

平成 23 年

(2011 年)

三重県地域がん登録事業報告書

三重県健康福祉部医療対策局 健康づくり課

三重大学医学部附属病院 がんセンター 地域がん登録室

はじめに

がんは、昭和 56（1981）年以降、死因の第 1 位となっており、三重県でも毎年 10,000 人を超える方が発症し、5,000 人を超える方が亡くなっています。

このような状況の中、県では、平成 26 年 4 月 1 日に「三重県がん対策推進条例」を制定し、がんの予防及び早期発見、がん医療の充実その他のがん対策に関する施策の基本となる事項を定めることにより、これまで取り組んできたがん対策を、より総合的かつ計画的に推進することをめざしています。

条例に基づきがん対策を進める上で「がん登録」から得られる情報は、がん対策の基礎となるデータとして、エビデンスに基づいたがん対策や、質の高いがん医療を実施するとともに、情報の提供を通じてがんに対する理解を深めるためにも重要と考えています。

本県では、がん医療に携わる医療機関や公益社団法人三重県医師会などの皆様のご協力をいただき、平成 23 年より三重県地域がん登録事業を実施し、実態の把握に努めております。

本報告書は、平成 23（2011）年に本県においてがんと診断された方のデータを集計し、罹患率や受療状況等、がんの実態把握、がんの動向を分析するための資料となっておりますので、幅広くご活用いただき、がん予防対策や医療施策に役立てていただければ幸いです。

おわりに、本事業にご協力をいただきました医療機関をはじめ、本事業の精度を向上するためにご協力をいただきました関係者の皆様に、心から御礼申し上げますとともに、今後とも一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 27 年 3 月

三重県健康福祉部医療対策局長

佐々木 孝治

三重県のがん 2011(平成 23 年) 三重県がん登録調査報告

目 次

登録資料と方法

三重県地域がん登録	3
図 A 事業概要図	4
用語の定義	5
人口統計と死亡統計	7
悪性新生物の分類と病期分類	8
罹患数の集計方法と登録精度指標	11
図 E 2011 年部位別登録精度 (表 8-A から作成)	13

最新がん統計

罹患の概要	17
図 1 部位内訳 (%) (表 1-A から作成)	17
年齢別に見たがんの罹患	18
図 2 年齢別内訳 (%) (表 2-A から作成)	18
図 3 年齢別部位内訳 (%) (表 2-A から作成)	18
図 4 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対 (表 3-A、B から作成)	20
三重県のがんの罹患の特徴	22
図 5 部位別がん罹患率：人口 10 万対 (表 1-A から作成)	22
発見経緯	23
図 6 部位別発見経緯 (%)：対象は国内 DCO を除く届出患者 (表 4-A、B から作成)	23
病期	23
図 7 部位別発見時の病期 (%)：対象は国内 DCO を除く届出患者 (表 5-A、B から作成)	24
初回治療の方法	25
図 8 初回治療の方法 (%)：対象は国内 DCO を除く届出患者 (表 6-A、B から作成)	25
死亡の概要	42
図 9 部位内訳 (%) (表 9 から作成)	42
年齢別に見たがんの死亡	42
図 10 年齢内訳 (%) (表 10 から作成)	43
図 11 部位別年齢階級別死亡率：人口 10 万対 (表 11 から作成)	43
三重県のがんの死亡の特徴	45
図 12 部位別がん死亡率：人口 10 万対 (表 9 から作成)	45

参 考 資 料

付表 1 がん罹患数及び罹患率：詳細部位別、性別	51
付表 2 がん死亡数及び死亡率：詳細部位別、性別	53
付表 3-A 受療割合詳細 (%)：部位別 上皮内がんを除く	55
付表 3-B // 上皮内がんを含む	56
付表 4-A 医療圏別、保健所別罹患数：部位別、性別 上皮内がんを除く	57
付表 4-B // 上皮内がんを含む	58
付表 5-A 市区町村別罹患数：部位別、性別 上皮内がんを除く	59
付表 5-B // 上皮内がんを含む	60

統計編

第2部

主要部位別の年齢調整罹患率および死亡率の全国との比較（資料A）	63
主要部位別年齢階級別罹患率の全国との比較（資料B）	64
市町村別登録精度（資料C）	66
市町村別標準化罹患比（SIR）（2010年全国推計値との比較）（資料D）	67
主要部位別発見経緯別の進展度（資料E）	69
A.Y.A世代（15-29歳）のがん罹患数（資料F）	70
主要部位別診断根拠（資料G）	71

事業報告

三重県届出件数：遡り調査回答を含まず	75
死亡小票処理件数（2011年死亡）	76
遡り調査（平成25年度実施、2011年死亡小票由来）	77
三重県の市町と所轄保健所	78

三重県地域がん登録

三重県地域がん登録事業実施要綱	81
三重県がん実態調査登録資料等の情報の利用と提供に関する要領	83
三重県悪性新生物患者届出票	87

登録資料と方法

2011年、県からの委託により三重大学医学部附属病院がんセンター内に三重県地域がん登録室（以下、がん登録室）が開設され、三重県地域がん登録を開始した。がん登録室の使命は、三重県におけるがんの罹患と死亡、受療状況、生存率を明らかにすることにより、県のがん対策に資することである。上記の目的を達成するため、（1）三重県におけるがんの罹患、死亡に関する情報の収集、（2）がん登録データに基づく統計資料の作成、（3）統計資料の活用と提供、を行っている。

がん情報の収集

三重県地域がん登録では、特定非営利活動法人 地域がん登録全国協議会が推奨する標準登録方式に準拠し、（社）がん統計センターが提供する地域がん登録標準データベースシステムを導入して登録を行っている。三重県内の医療機関は、悪性新生物患者を診療した場合、三重県悪性新生物患者届出票に所定事項を記載し、がん登録室に届ける。国指定のがん診療連携拠点病院およ

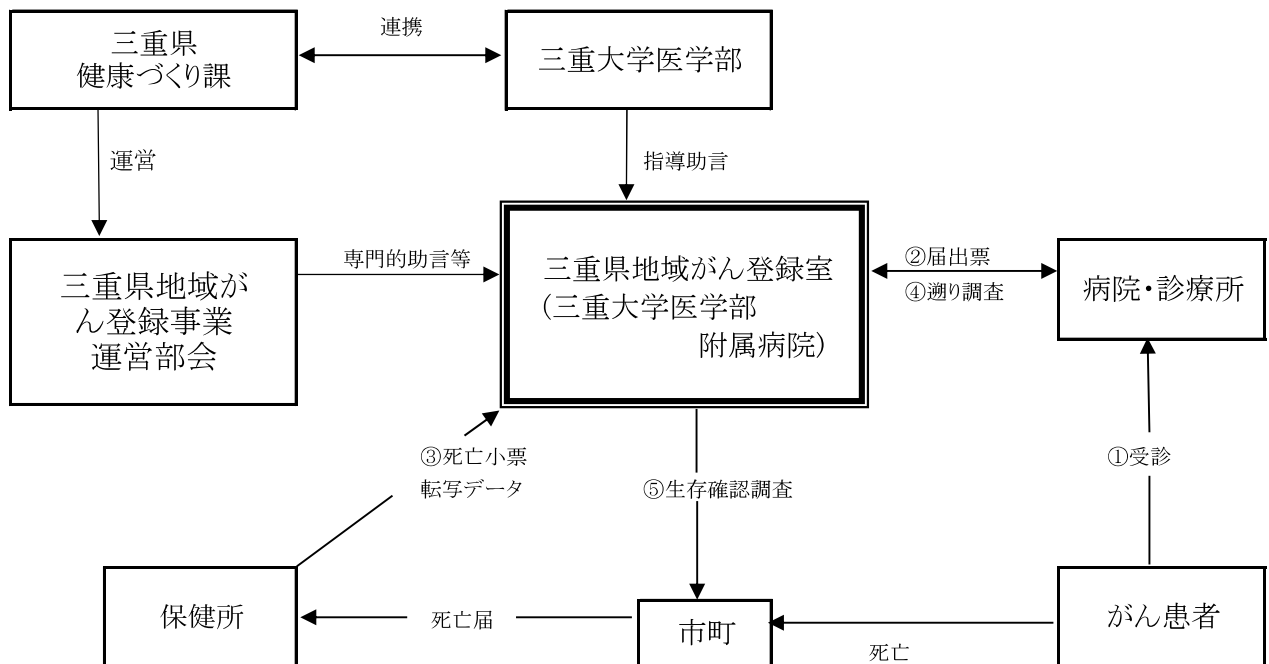
び県指定のがん診療連携推進病院等の院内がん登録を実施している医療機関からは電子データによる届出もおこなっている。県内の保健所は、目的外使用申請の承認に基づき、人口動態統計死亡小票を複写し、年2回に分けてがん登録室に移送する。がん登録室では、①届出票の内容をデータ化、整理し、登録する。②死亡小票の内容をデータ化、整理し、既登録データと照合する。③がんによる死亡で、一定期間届出のない症例については、死亡診断書を作成した医療機関に提示し、届出を促す調査（遡り調査）を実施し、結果を登録する。④必要に応じて県内の病院に出向き、診療録等を閲覧し、一定期間届出のない症例の届出を促すための症例調査（出張採録）を実施する。⑤今後、罹患から5年、10年経過したにも関わらず、中央登録室で死亡日を把握していない症例については、診断時住所の市町村の協力を得て、住民票閲覧による生存確認調査（生存確認調査）の実施を検討する。

届出票の主な収集項目は、個人識別項目（漢字姓名、生年月日、性別、住所）、腫瘍情報（診断日、部位、病理組織型、病期）、治療情報（治療方法、転帰、死亡日）である。

三重県地域がん登録事業フロー

三重県健康福祉部健康づくり課

○事業体系



○遡り調査:死亡データからがんの存在が判明しているが、一定の期間までに届出表の提出がない場合に医療機関に対して届出を促す調査

○生存確認調査:登録されている症例の中で、死亡小票からの死亡日が判明していない者に対して生死の状況について確認する調査

用語の定義

罹患 (incidence)

がん罹患数とは、ある集団で一定期間に新たに診断されたがんの数のことである(再発を含まない)。

罹患率 (incidence rate)

がん罹患率とは、罹患数を登録対象地域の人口(観察人数)で割ったものであり、通常は1年間の10万人あたりの罹患数で表現される。つまり、x年のある地域の10万人あたりのがん罹患率は、x年に新たに診断されたがんの数÷x年の観察人数(人口)×100000 である。罹患率は、当該人口集団のx年におけるがん罹患のリスクを表す。

観察人数 (population at risk)

地域がん登録で罹患率を計算する際の分母となる観察人数とは、罹患数を実測した登録対象地域の人口であり、その地域の年中央人口を分母とする。登録対象に外国人を含まない場合は、日本人人口を用い、含む場合は総人口とする。通常は分子となる罹患数に在日外国人を含むので、総人口を用いる。

年齢階級別罹患率(age-specific incidence rates)と粗罹患率(crude incidence rate)

年齢階級別の罹患数を対応する年齢階級の人口で除すと、年齢階級別罹患率となる。年齢の区分は、0-4、5-9、10-14、…、80-84、85+歳の5歳区分18階級とすることが多いが、集計の目的に応じて区分を変えることもある(0歳と1-4歳を別々に計算する場合や、15歳区分とする場合など)。がんの多くの部位では、高齢者ほど罹患率が高くなる。全年齢階級の罹患数を全年齢階級のその年の人口で除した罹患率を粗罹患率という。

年齢調整罹患率 (age-standardized rates)

地域がん登録で罹患率を計算する目的のひ

とつは、得られた罹患率を他地域や国全体、あるいは、他国の罹患率と比較すること、年次推移の観察を行うことである。

比較対象間の人口構成が異なっている場合、粗罹患率による比較では解釈が困難である。例えば、異なる二つの地域の年齢階級別罹患率が全く同じ場合でも、がん罹患率が高い高齢層に人口構成が偏っているほど、粗罹患率は大きくなる。そこで、他の地域のがん罹患率と比較する時や、同じ地域でがん罹患率の動向を観察する時には、異なる人口構成を調整した(人口構成の違いを取り除いた)罹患率、つまり年齢調整罹患率を用いて比較を行う。ただし、年齢調整罹患率は、比較対象地域が多い場合には簡便で解釈しやすいが、あくまでも要約値である。詳細な比較を行う場合には、年齢階級別罹患率を観察すべきである。

年齢調整罹患率には、計算したい地域の人口の構成が基準(標準)人口(standard population)と同じであると仮定して算出する直接法(direct method)と、基準(標準)人口集団での年齢階級別罹患率を用いて計算する間接法(indirect method)がある。

1) 直接法

比較する対象間で年齢構成に偏りがある場合、基準とする集団の人口構成と同一であると仮定した場合の仮の率を計算して比較する。基準とする集団を基準(標準)人口という。

直接法で年齢調整罹患率を計算する際の基準(標準)人口は、比較する目的によって選ぶ。国内の他地域との比較や年次推移の観察には「昭和60年モデル人口」を、世界各国との比較には「世界人口」を用いる。図Bに、基準(標準)人口の人口ピラミッドを示した。年齢調整罹患率は人口10万対で表される。

2) 間接法

間接法により得られる値は、年齢調整罹患率

ではなく、期待値と観測値の比である。

対象とする地域(例えば市町村)の年齢階級別罹患率が、比較しようとする集団(例えば県全体)の年齢階級別罹患率と同じと仮定した場合の罹患数(期待罹患数)を計算し、実際に観察された罹患数(観察罹患数)との比[標準化罹患比(SIR): standardized incidence rate]を求めて比較する方法である。対象とする地域の年齢階級別罹患率がわからないが、人口構成が判明しており、観察罹患数が得られている場合にもSIRを計算することができる。

この方法は、人口規模の小さい集団(市町村や医療圏など)の罹患を、全県など基準とする集団と比較したい場合に用いることが多い。人口規模の小さい集団で年齢階級別罹患率を求めると偶然変動により値が安定せず、偏った値になる可能性が高いからである。

SIRが1の場合は、期待罹患数と同じ、つまり比較集団と同じ、1より大きい場合は比較集団よりもがん罹患が多く、1より小さい場合は、がん罹患が少ないことを表す。

間接法による標準化のための期待値の計算は、対象集団の人口構成に依存しており、重み付けが対象集団間で異なる。従って、対象集団のSIRは、基準とする集団と比較はできるが、対象集団同士の比較は厳密にはできない。対象集団間での比較は、対象集団と比較集団の年齢階級別罹患率の比が全年齢階級で同じとの仮定のもとで可能である。

累積罹患率(cumulative incidence rates)と累積罹患リスク(cumulative incidence risk)

累積リスクとは、他の疾患で死亡しないと仮定した場合の、ある年齢区間(通常0-74歳)において個人ががん罹患するリスクである。

累積罹患率は、年齢階級別罹患率の合計値であり、年齢階級別人口が同じ場合の直接的な年齢調整罹患率であ

ると解釈できる。また、累積罹患率はその値が十分小さいとき(例えばがんの罹患率)は、累積罹患リスクとほぼ同様の値となる。

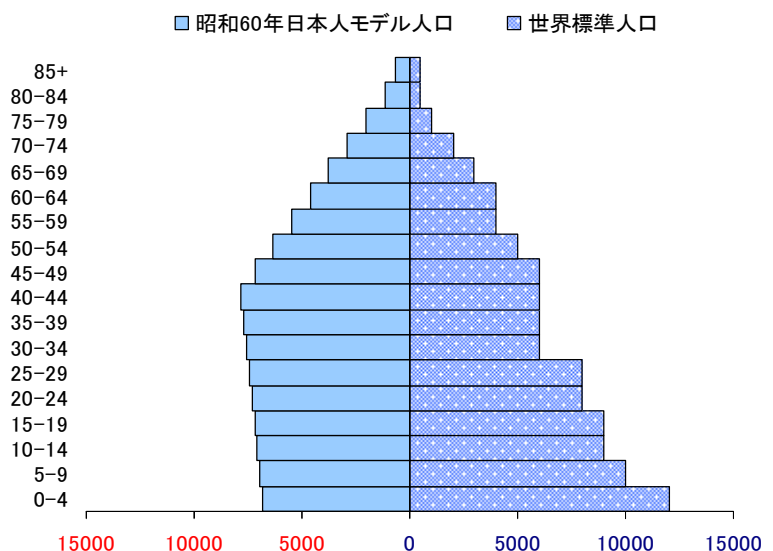
累積罹患率は、個人が一定の年齢内にがんを患う危険度を表す「割合」であり罹患する確率である。通常パーセンテージで表す。

累積罹患率は、(1)計算に基準(標準)人口を選択する必要がない、つまり基準(標準)人口による重み付けの影響を受けない、(2)異なる年齢階級の累積罹患率を求める場合は率同士を足すことができる(0-74歳の累積罹患率 = 0-39歳の累積罹患率 + 40-74歳の累積罹患率)、(3) $1 - \exp(-\text{累積罹患率})$ の式により、簡単に累積罹患リスクが求められる、という利点がある。

死亡率・年齢調整死亡率

がん罹患は、がんという事象の発生率である。死亡も同様でがんによる死亡という事象の発生率である。したがって、がん死亡率(mortality rates)・年齢調整死亡率(age-standardized mortality rates)・標準化死亡比SMR(standardized mortality ratio)・累積死亡率(cumulative mortality rates)・累積死亡リスク(cumulative mortality risk)の計算の方法はがん罹患率・年齢調整罹患率と同様である。

図B 基準(標準)人口(重み)



人口統計と死亡統計

人口

率の算出には国立がん研究センターがん対策情報センターが平成 25 年度に作成した都道府県別人口データを用いた。なお、罹患率の計算には総人口を、死亡率の計算には日本人人口を用いた。

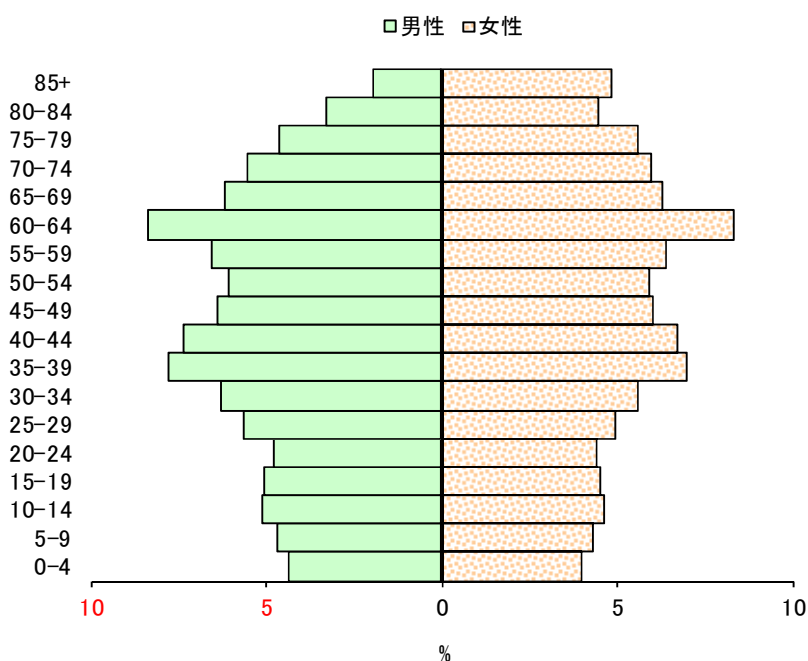
死亡

死亡統計については、厚生労働科学研究費補助金第 3 次対がん総合戦略研究事業

がんの実態把握とがん情報の発信に関する研究 平成 25 年度個別報告書「都道府県別がん死亡（2010～2011 年）」のデータを用いた。なお、この死亡データは、日本における日本人死亡である。

図 C 2011 年三重県人口と人口構造(総人口)

年齢	男性	女性
0-4	39,382	37,795
5-9	42,393	40,695
10-14	46,116	43,741
15-19	45,336	43,100
20-24	42,967	41,972
25-29	50,703	47,076
30-34	56,643	53,192
35-39	69,866	66,426
40-44	66,194	63,833
45-49	57,710	57,142
50-54	54,855	55,834
55-59	58,917	60,755
60-64	75,512	78,913
65-69	55,793	59,723
70-74	49,864	56,773
75-79	41,507	52,963
80-84	29,399	42,498
85+	17,708	45,915
不明	0	0
合計	900,865	948,346



悪性新生物の分類と病期分類

登録対象と集計対象

登録対象となる腫瘍については、「地域がん登録標準登録票項目」に従い以下のように定めた。

- (1) 国際疾病分類一腫瘍学(ICD-0-3)における性状コード2もしくは3(上皮内を含むすべてのがん)の腫瘍
- (2) 頭蓋内腫瘍は、良性・良悪性不詳の場合でも、登録対象とする。

集計対象には、上記のほか、死亡票に以下の記載のあるものを含めた。

- (1) I欄に悪性新生物、又はその疑いの記載のあるもの
- (2) I欄に頭蓋内の良性腫瘍の記載のあるもの
- (3) I欄にある良性悪性の別不詳の新生物のうち、部位が脳、肝、膵、肺、腎、膀胱であるもの
- (4) I欄以外に悪性新生物または頭蓋内腫瘍の記載のあるもの

部位区分と組織区分

部位および組織区分については、ICD-0-3 (International Classification of disease for Oncology, 3rd edition, 2000) に従った。また、ICD-0-3の適用にあたり、日本独自に汎用されている組織診断名称に対応するために、の日本独自の形態コード(B細胞性リンパ腫 9599/36、骨髄異形成症候群を伴う白血病 9988/39等)を追加している。

多重がんの判定基準

多重がんとは、一人の患者に発生した複数の原発性悪性腫瘍のことをいう。地域がん登録では、原発性悪性腫瘍を別々に登録し、各々を罹患数として計上する。罹患数は、患者数ではなく、原発性悪性腫瘍の数である。重複がんともいう。そのために、共通の多重がんの判定基準が必要となる。

2004年、IARC/IACRから多重がんの判定規則の改訂版が出され、我が国でもこのルールを、地域がん登録の標準方式に採用することが決まった。

IARC/WHOの判定規則は、同一患者に複数件存在する届出票・死亡票を原発性悪性腫瘍単位にまとめる集約時における多重がんの判定規則と、異なる集団(他地域の登録データ)における発がんリスクや予後と比較するための罹患・生存率集計時に適用される規則からなる。

集約時における多重がんの判定規則(Recording rule)

1. 多重がんを判定する際、時間の関係は問わない。すなわち、同時性・異時性を考慮する必要はない。
但し、我が国の固有ルールとして、ルール7に示す例外を設ける。
2. 一方が他方の進展・再発・転移によるものではない。
3. 一つの臓器、あるいは組織に発生した腫瘍は、一腫瘍とみなす。多重がん判定の目的上、いくつかの部位群に関しては、単一部位とみなす。表Aにそれを示す。

多発がん(同一部位に発生し、明らかに連続性を欠く複数の腫瘍:膀胱がんなど)は、一つの腫瘍としてカウントする。

4. 以下の場合、ルール3を適用しない。
 - 4.1 多くの異なる臓器を侵す可能性のある全身性(多中心性)がんでは、1個のみカウントする。カポジ肉腫や造血臓器の腫瘍がこれに該当する。
 - 4.2 組織型の異なる腫瘍は(たとえそれらが同一部位に同時に診断された場合でも)多重がんとみなされるべきである。

同一部位に発生した複数の腫瘍の組織型が表Bの一つの組織型群に属す場合は、高い数字のICD-0-Mを用いて単一腫瘍として登録する。

複数の組織型群に属す場合は、たとえ同一部位であっても異なる組織型と考え、複数の腫瘍としてカウントする。非特異的な組織型(組織型群5, 12, 17)に関しては、特異的な組織型の腫瘍が存在すれば、非特異的な組織型は無視し、特異的な組織型を登録すべきである。

5. 乳房など両側臓器の左右に別々に診断された同じ組織型の複数の腫瘍は、一方が他方の転移であるという断りがない限り、それぞれ独立して登録すべきである。但し、下記腫瘍が左右に診断された場合は、両側性の単一腫瘍として登録する。

卵巣腫瘍（同一組織型）

腎臓のウィルムス腫瘍（腎芽腫）

網膜芽細胞腫

6. 大腸（C18）と皮膚（C44）の異なる4桁部位に発生したがんは、それぞれ独立して登録すべきである。

多重がん登録に関する我が国の独自ルール

7. 同一部位、同一組織の上皮内がん（CIS； Carcinoma in Situ）から、一定期間経過した後浸潤がんとなった場合、1年未満であれば単一がんとして浸潤がんのみを登録するが、1年以上の間隔がある場合は、上皮内がんと浸潤がんの重複

表 A 多重がんの判定において、1つの部位と考える部位群

ICD-0 部位コード	部位	*
C01	舌基底部	C02. 9
C02	舌のその他及び部位不明	
C00	口唇	C06. 9
C03	歯肉	
C04	口腔底	
C05	口蓋	
C06	口腔、その他及び部位不明	
C09	扁桃	
C10	中咽頭	
C12	梨状陥凹（洞）	
C13	下咽頭	
C14	その他及び部位不明確の口唇、口腔及び咽頭	
C19	直腸S状結腸移行部	C20. 9
C20	直腸	
C23	胆嚢	C24. 9
C24	その他及び部位不明確の胆道	
C33	気管	C34. 9
C34	気管支及び肺	
C40	四肢の骨、関節及び関節軟骨	C41. 9
C41	その他及び部位不明の骨、関節及び関節軟骨	
C65	腎盂	C68. 9
C66	尿管	
C67	膀胱	
C68	その他及び部位不明の泌尿器	

がんとして別々に登録する。子宮がん、膀胱がんなどでよくみられる。注意すべきは、後発の浸潤がんが再発がんとして診断された場合にも適用される点である。

罹患・生存率集計時に適用される IARC/WHO の判定規則(Reporting rule)

基本的に、集約ルールと同じであるが、以下の点で集約ルールと異なる。

1. 左右臓器に発生した同一組織型の腫瘍は、一腫瘍とみなす。
2. 大腸（C18）と皮膚（C44）の異なる4桁部位に発生したがんも、同一組織型であれば一腫瘍とみなす。
3. 上記集約ルール7. の関係より、同一部位、同一組織の上皮内がんと浸潤がんの重複症例については、後発の浸潤がんのみとする。

* 診断時期が異なれば、最初に診断された部位をコードするが、診断時期が同じ時は、ここに書かれたコードを用いる。

表 B Berg の組織型群(多重がんの判定において、異なる組織型と考える組織型群)

1	扁平上皮癌	8051-8084, 8120-8131
2	基底細胞癌	8090-8110
3	腺癌	8140-8149, 8160-8162, 8190-8221, 8260-8337, 8350-8551, 8570-8576, 8940-8941
4	その他の明示された癌腫	8030-8046, 8150-8157, 8170-8180, 8230-8255, 8340-8347, 8560-8562, 8580-8671
5	詳細不明の癌腫	8010-8015, 8020-8022, 8050
6	肉腫及びその他の軟部組織の腫瘍	8680-8713, 8800-8921, 8990-8991, 9040-9044, 9120-9125, 9130-9136, 9141-9252, 9370-9373, 9540-9582
7	中皮腫	9050-9055
8	骨髄性悪性腫瘍	9840, 9861-9931, 9945-9946, 9950, 9961-9964, 9980-9987
9	B 細胞性悪性腫瘍	9670-9699, 9728, 9731-9734, 9761-9767, 9769, 9823-9826, 9833, 9836, 9940
10	T 細胞、NK 細胞性悪性腫瘍	9700-9719, 9729, 9768, 9827-9831, 9834, 9837, 9948
11	ホジキンリンパ腫	9650-9667
12	肥満細胞性悪性腫瘍	9740-9742
13	組織球及び副リンパ球様悪性腫瘍	9750-9758
14	詳細不明の血液腫瘍	9590-9591, 9596, 9727, 9760, 9800-9801, 9805, 9820, 9832, 9835, 9860, 9960, 9970, 9975, 9989
15	カポジ肉腫	9140
16	その他の明示された腫瘍	8720-8790, 8930-8936, 8950-8983, 9000-9030, 9060-9110, 9260-9365, 9380-9539
17	詳細不明の悪性腫瘍	8000-8005

病期分類

進行度の記載には種々の規約があるが、地域がん登録では、米国カリフォルニア州腫瘍登録室と米国国立がん研究所、遠隔成績課 End Result Section が作成した分類を参考に、「地域がん登録」研究班が、限局、所属リンパ節転移、隣接臓器浸潤、遠隔転移の4病期に改変したもの(「進展度」)を用いる。ただし臨床上は、UICCによるTNM分類や各学会・研究会による「がん取り扱い規約」の進行度分類が用いられるので、「進展度」とTNM分類、「がん取り扱い規約」による分類との関係を三重県地域がん登録室にてチェックしている。なおいずれの病期でも、治療前に得られた情報(臨床的検索、画像診断、内視鏡検査、生検、外科的検索、等)に基づき実施するもの(治療前臨床分類)と、手術後の病理組織学的検索で得られた知見により補足修正するもの(術後病理組織学的分類)の2つがあるが、地域がん登録では、術

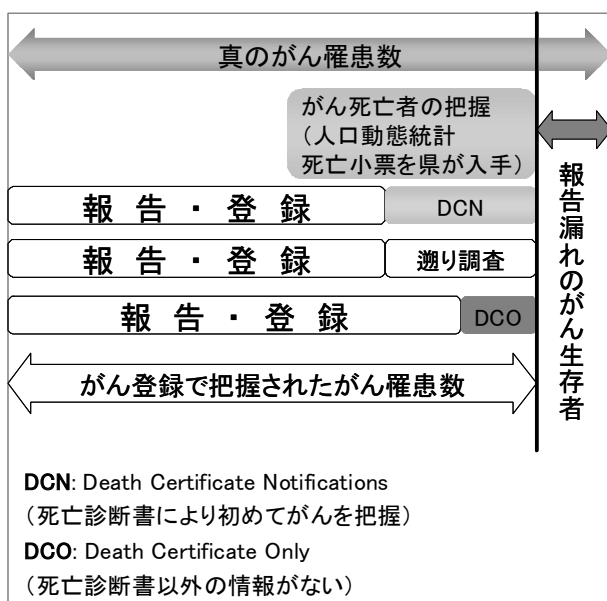
後の病理組織学的分類を優先して登録する。

罹患数の集計方法

地域がん登録では、医療機関からの報告・登録情報に、人口動態統計（死亡診断書）で把握されたがん死亡情報を照らし合わせて、医療機関からの報告・登録漏れ（DCN）を把握する。DCN については、死亡診断医療機関に報告を依頼する（遡り調査）。回答を得られなかったがん死亡の数（DCO）と、報告により把握されたがんの数とをあわせて、罹患数とする。

国際ルールでは、罹患年として、報告・登録分では診断年、DCO では死亡年を用いる。DCN が多い場合、遡り調査により診断年が死亡年と異なることが確認された報告・登録分を診断年で集計すると、集計可能な罹患年と暦年の差が大きくなる。我が国では適時性に配慮し、慣習的に、DCN では死亡年を罹患年として罹患集計する。罹患集計の実施時期より 3 年以上過ぎると、DCN について死亡年を用いた罹患数と診断年を用いた罹患数との差がほぼなくなる。

図 D 罹患数の計測方法



罹患数と精度指標

地域がん登録が医療機関からがんの診断情報の報告を得る仕組みは千差万別であり、報告・登録された情報の質や患者の網羅性には大きな開きがある。報告漏れや報告間違いが多いと、集計された罹患数は、真の罹患数を少なく見積もるのみならず、真実からかけ離れた部位分布や年次推移を示す危険が高い。そのため、罹患数には、ここに示す精度指標を必ず一緒に示すことになっている。精度が低い場合、罹患数の解釈に注意を払う必要がある。

地域がん登録の登録精度の評価は、①完全性 (completeness : 届出精度の指標)、②妥当性 (validity : 診断精度の指標) などを用いて行われる。

届出(量的)精度の指標

対象地域の実際の罹患数のうちのどれだけが登録されているか、すなわち登録の完全性を計測する指標として、①死亡診断書の情報により初めて把握されたがん (DCN、death certificate notification) の割合、②死亡診断書の情報のみで登録されているがん (DCO、death certificate only) の割合、③罹患数と死亡数との比 (I/M、incidence/mortality 比) が採用されている。

死亡転写票からがん罹患を把握した者で登録票がないものについて、遡り調査により診断・治療情報を医療機関に求めるが、その返答のなかった者は死亡情報のみ (DCO) となる。ただし、死亡診断書には、病理組織の情報が記載されていることがある。このような場合は、死亡診断書に記載された

死亡時の臨床診断のみで「がん」として登録される場合と比べて情報量が多いので区別されるべきである。実際、国際がん研究機関（International Agency for Research on Cancer, IARC）による「診断の根拠」の定義では、死亡診断書に病理組織所見がある場合はDCOに含まれない。そこで今後の標準集計では、従来のDCO（国内DCO）とは別に、死亡診断書に病理組織所見がある登録例を除外し、死亡時の臨床診断のみの場合を「国際DCO」として区別することとした（国内DCO \geq 国際DCO）。

がんに罹患し、生存中である報告漏れ患者は、罹患数の計上より欠落する。DCNが多い場合、報告・登録漏れの多いことが類推され、特に生存率の高い（よい治療法のある）部位では罹患数の過小評価が示唆される。生存率の低い部位では、報告・登録漏れがあっても、死亡により人口動態統計で把握されるため、計測された罹患数と真の罹患数の差は小さいと推測できる。

DCOが多いと、DCNはそれ以上に多く、完全性は低い。逆に、DCOが少ない場合は、それで完全性が高いと評価できない。DCNに対して熱心に遡り調査を実施すると、DCOは少なくなっても、報告漏れのがん生存者の把握には直結しない。

I/M比について、がん患者の生存率の逆数（例えば、生存率50%では、2）と比較して、I/M比が低ければ、罹患の把握漏れが示唆される。逆に、I/M比が高すぎる場合、照合の漏れ（同一人物が別人として登録されている）、あるいは、多重がんの判定違い（同一腫瘍が多重がんとして登録されてい

る）可能性を検討しなければならない。

国際水準として、全部位のDCOは10%未満が望ましいとされている。全部位のI/M比は、我が国の全がん生存率を考慮すると、上皮内がんを含まない全部位で2.1程度が適切と推測される。

診断(質的)精度の指標

がんの診断は、最終的には病理組織診断による。そこで、組織診の裏付けのある患者の割合（histologically verified cases, HV）をもって、がん登録の診断（質的）精度の一指標とする。顕微鏡的に確かめられたもの（microscopically verified cases, MV）の割合という場合には、組織診の他に、細胞診で裏付けられた例も含まれる。組織診実施の有無は、がんの原発部位のみならず、転移部位について実施された場合も含めて算出する。また、造血組織のがんの場合には、骨髓像の検査を組織診とし、末梢血液の検査を細胞診として扱う。

届出票のない患者は、組織診が行われているかどうか明確でない。したがって、届出の精度が不十分な時は、届出票のあるものを分母として観察する。罹患者を分母とする場合には、死亡診断書の情報のみのがんについても、死亡診断書の記載内容から組織診の行われたことが明らかな場合には、これを計上する。

本報告書の精度指標

図Eに部位別のDCNの割合（%）、国内DCOの割合（%）、I/M比を、図Fに部位別のMVの割合（%）を示した。

図 E 2011 年部位別登録精度 (表 8-A から作成)

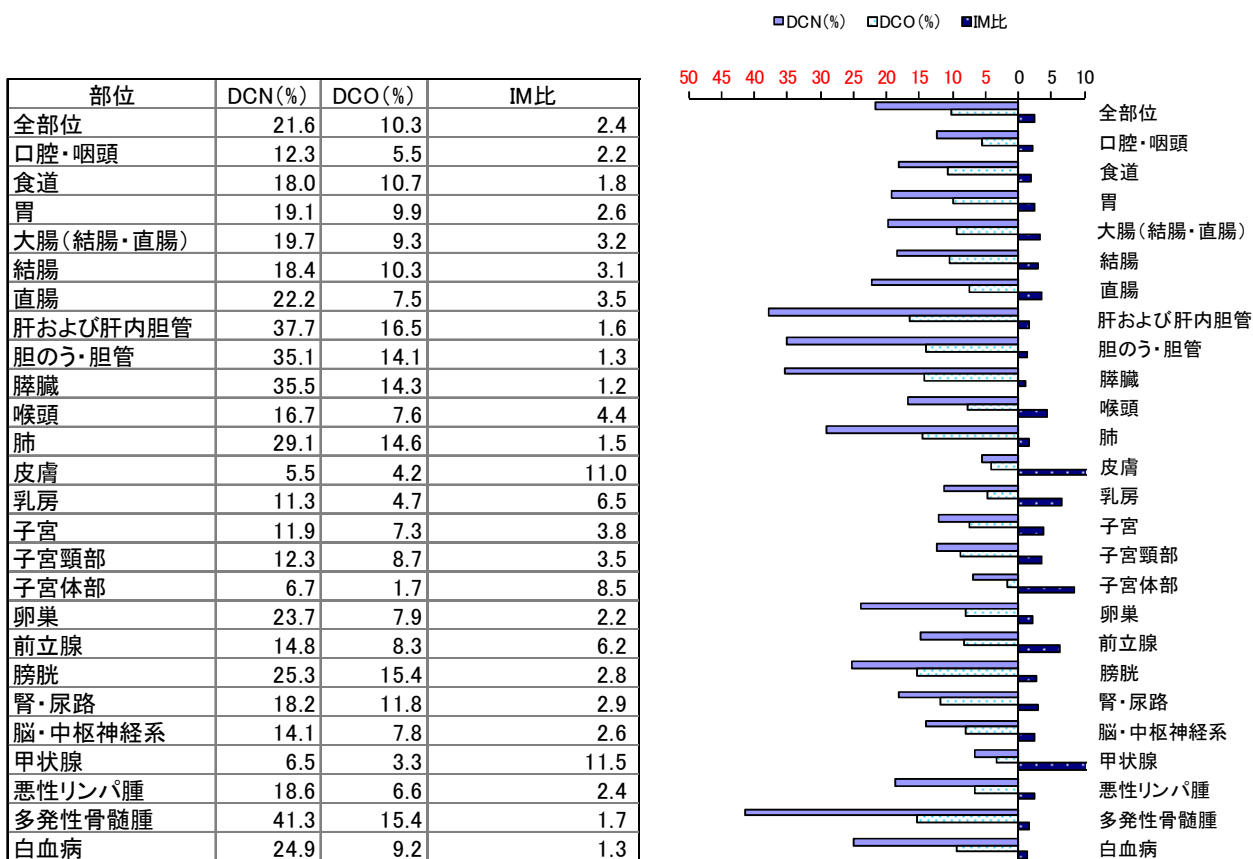
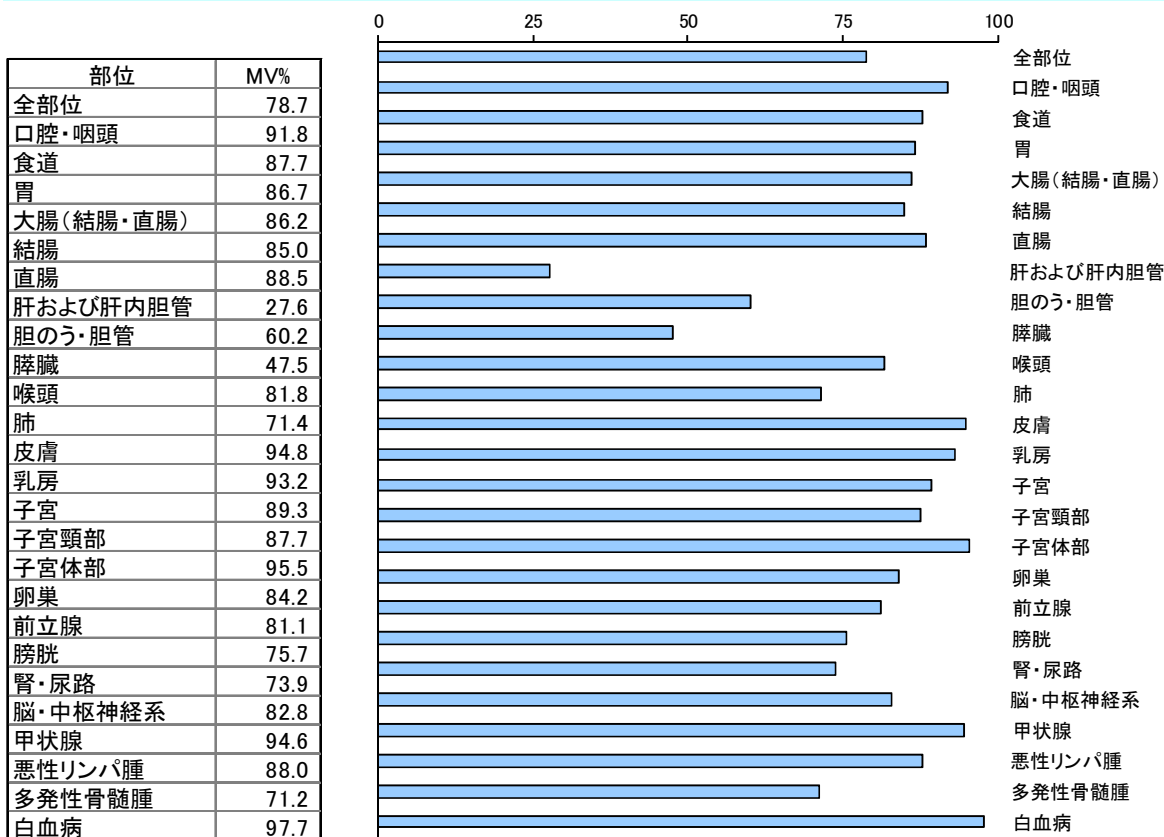


図 F 2011 年部位別 MV の割合 (表 8-A から作成)



統計編
第1部 最新がん統計

罹患の概要

■ 最新集計について

集計の期間

罹患年月日が平成 23 (2011) 年 1 月 1 日から 12 月 31 日の間の 1 年間。

集計の時期

平成 26 (2014) 年 4 月 4 日

罹患年月日の決め方

- ① 届出による登録例は初めて当該がん
と診断された年月日を罹患年月日とする
- ② 届出がなく、死亡小票の写しによっ
てがん罹患が判明した例は、死亡年月日
をもって罹患年月日とする

集計の対象

- ① ICD-0-3 分類の性状 2 (上皮内), 3
(悪性、浸潤性) で示される新生物

② DCO 例については、①に加えて、
ICD-0-3 分類の性状 1 (良性・悪性の別不
詳：例 悪性の明示のない〇〇腫瘍) で示
される新生物による死亡で、部位が脳、肝、
膵、腎、膀胱、肺

精度指標 (上皮内がんを除く)

DCN : 21.6 %

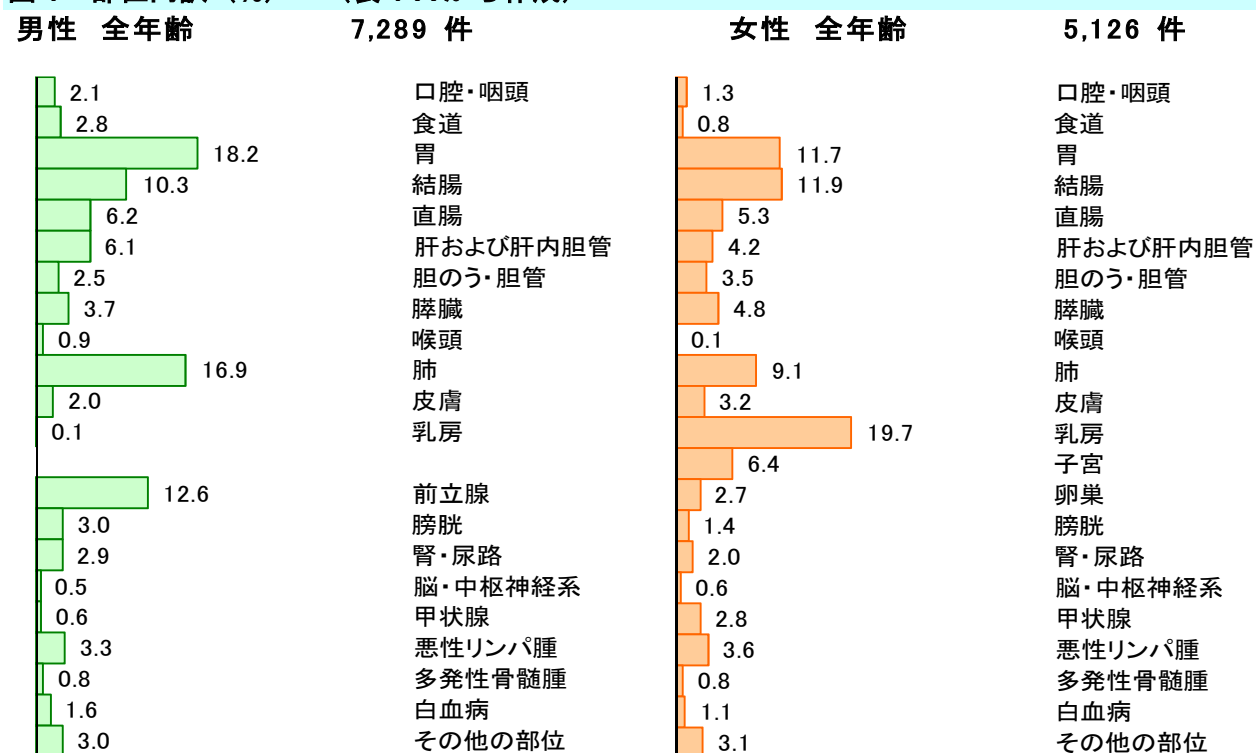
国際 DCO : 9.8 %

I/M : 2.38

■ 罹患の概要

2011 年に三重県において、男性延べ
7,289 件、女性延べ 5,126 件の、合計延べ
12,415 件のがんが、新たに診断された。
男性で最も多いがんは胃がんであり、肺、
前立腺、結腸、直腸、肝臓と続く。女性で
最も多いがんは乳がんであり、結腸、胃、
肺と続く (図 1)

図 1 部位内訳 (%) (表 1-A から作成)



年齢別に見たがんの罹患

年齢別にみると、2011年に新たに診断されたがんについて、男性の76.5%、女性の66.6%が65歳以上だった。一方、働き盛りの40-64歳の年齢層は、男女合計の25.3%を占めている（図2）。

女性の40-64歳のがんが多いのは、この年齢層の乳がんが多いためである。また、女性の15-39歳のがんが男性よりも多いのは、この年齢層の子宮頸がんとう乳がんが多いためである。（図3）

その他のほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすい。主ながんの年齢階級別罹患率をみると、男性の胃がんは45歳以上、前立腺がんは55歳以上、肺がんは60歳以上から急激に多くなることがわかる。女性の乳がんは、30歳以上から増え始め、50歳～60歳代前半でほぼピークに達する。子宮頸がんは若年層に多いが、その多くは上皮内がんである。一方、子宮体がんは、45歳以上から多くなる。（図4）

図2 年齢別内訳 (%) (表2-Aから作成)

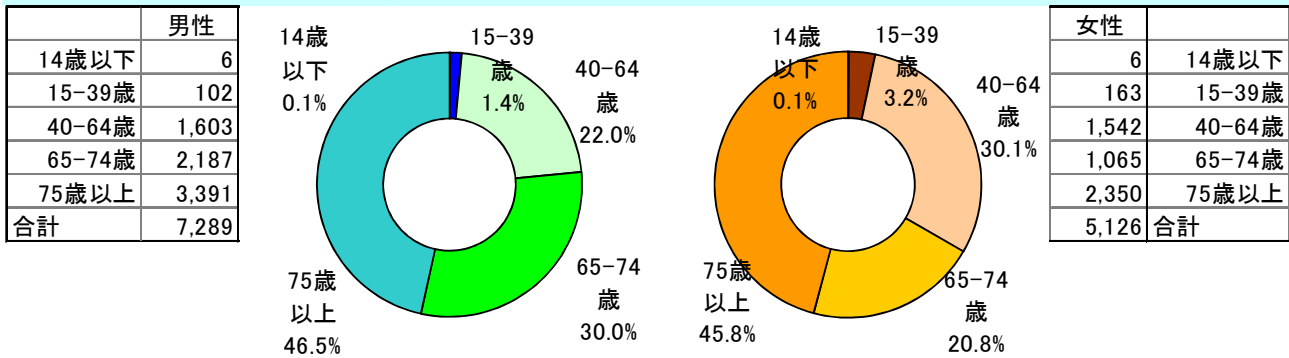
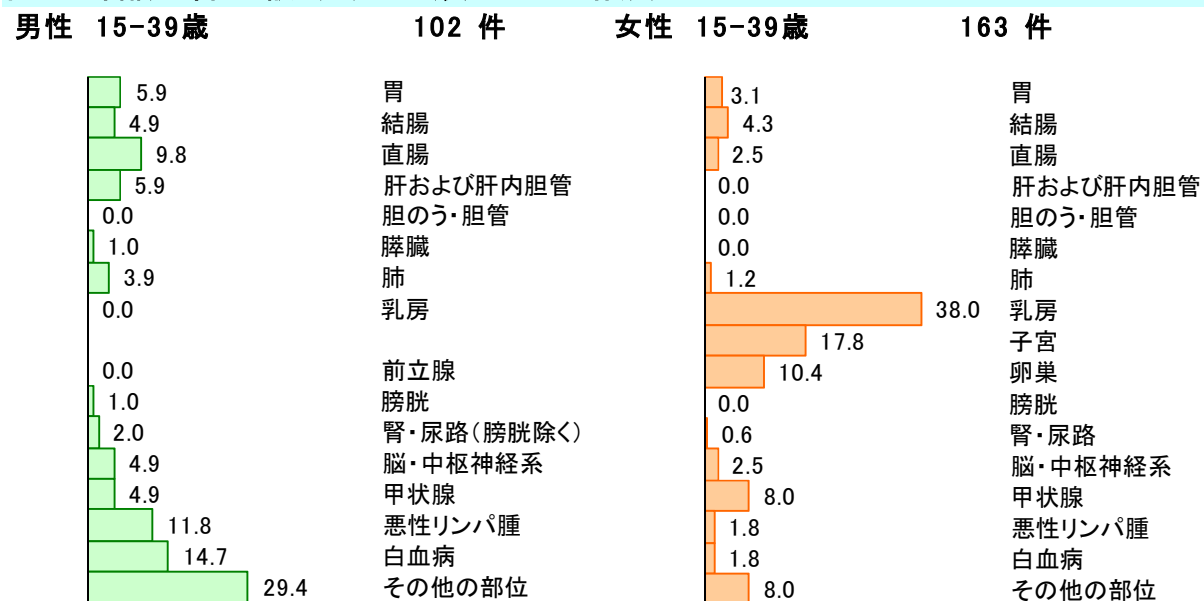
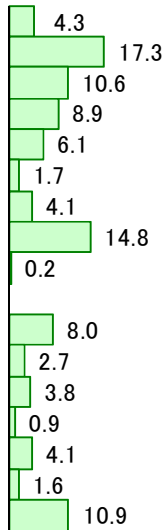


図3 年齢別部位内訳 (%) (表2-Aから作成)



男性 40-64歳

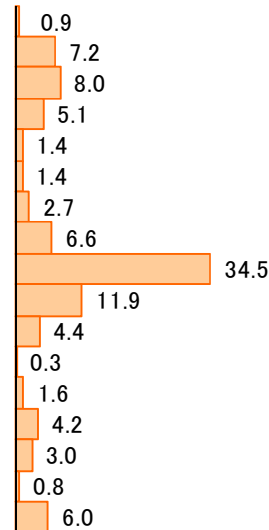
1,603 件



食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
前立腺
膀胱
腎・尿路(膀胱除く)
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

女性 40-64歳

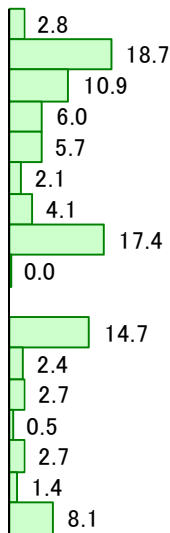
1,542 件



食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
子宮
卵巣
膀胱
腎・尿路
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

男性 65-74歳

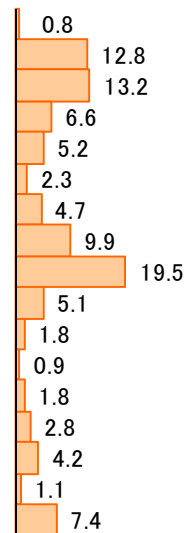
2,187 件



食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
前立腺
膀胱
腎・尿路(膀胱除く)
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

女性 65-74歳

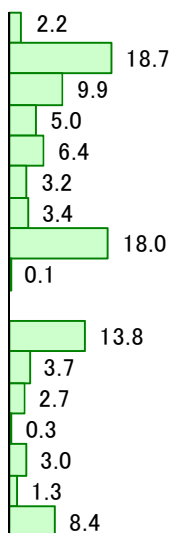
1,065 件



食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
子宮
卵巣
膀胱
腎・尿路
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

男性 75+歳

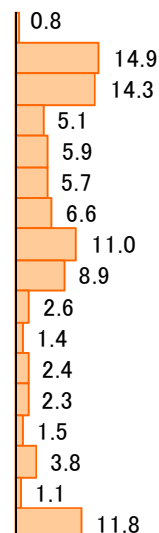
3,391 件



食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
前立腺
膀胱
腎・尿路(膀胱除く)
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

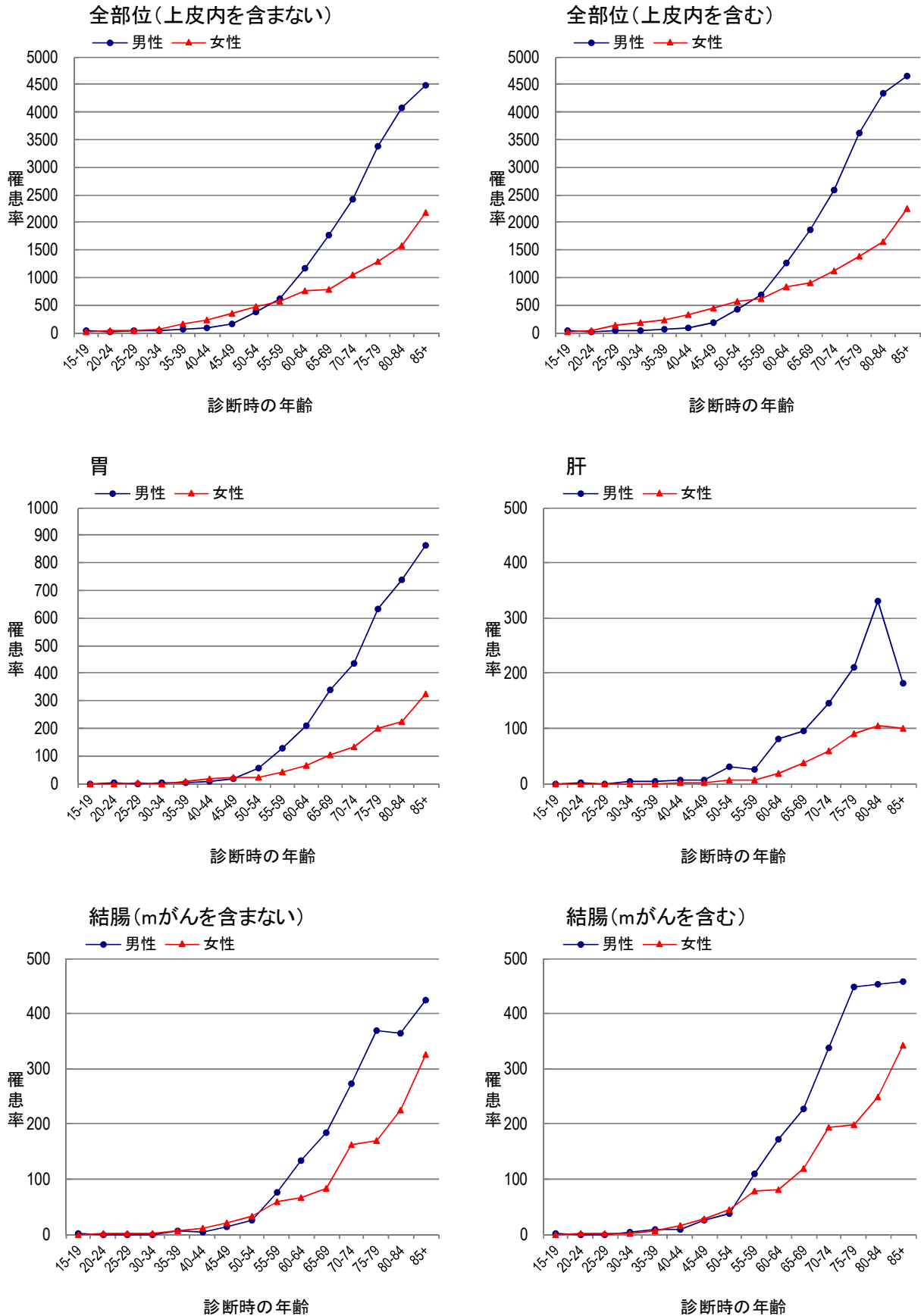
女性 75+歳

2,350 件

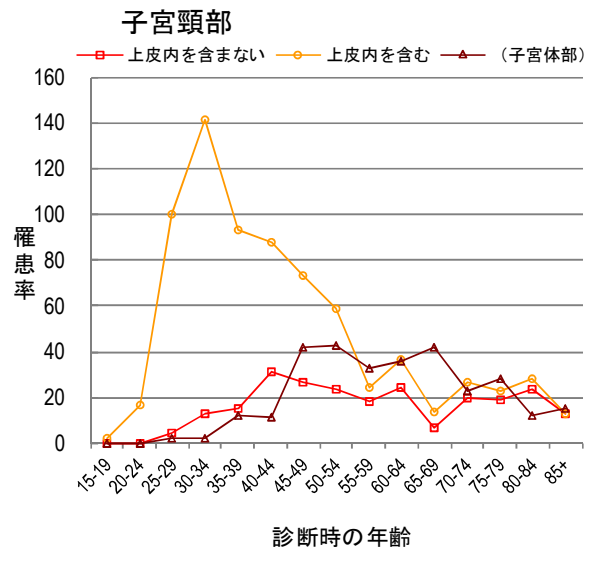
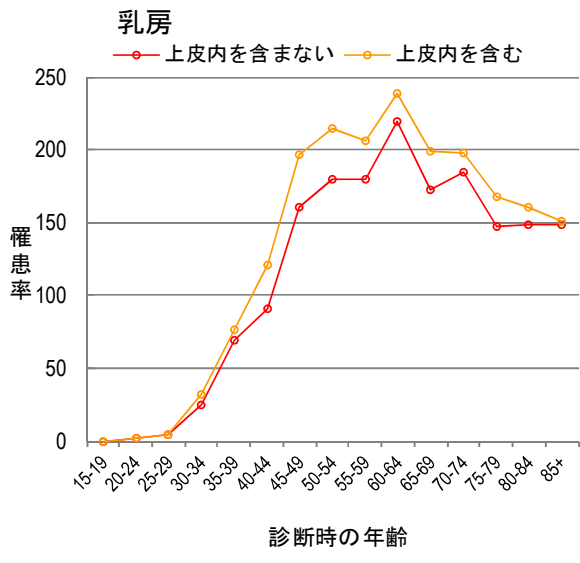
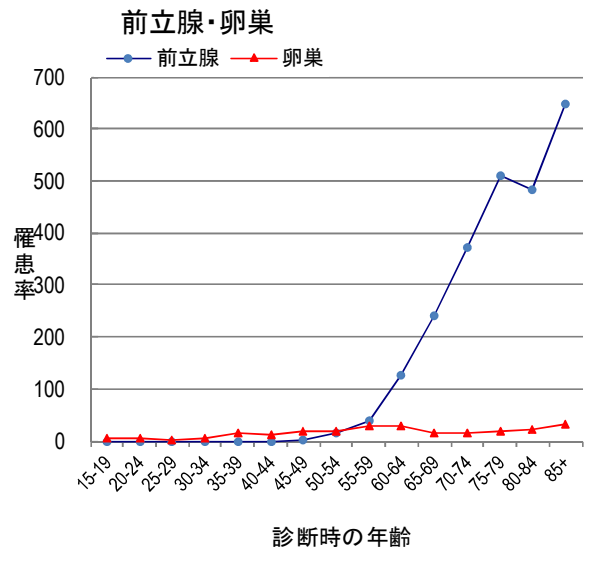
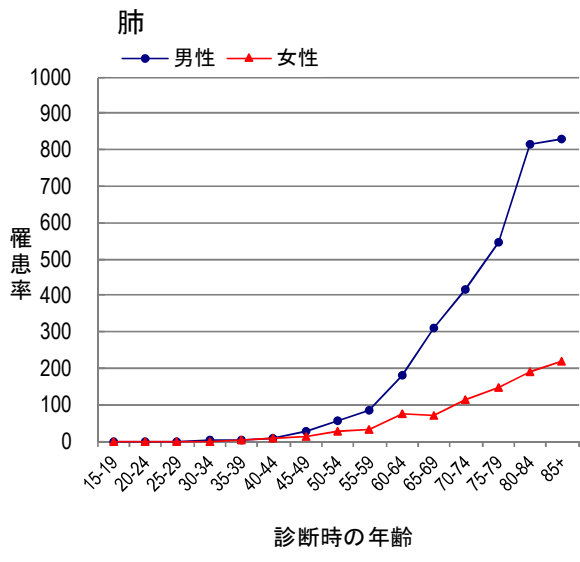
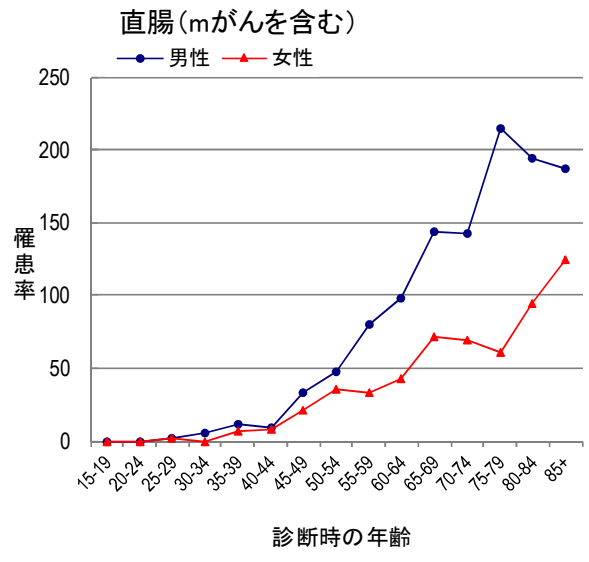
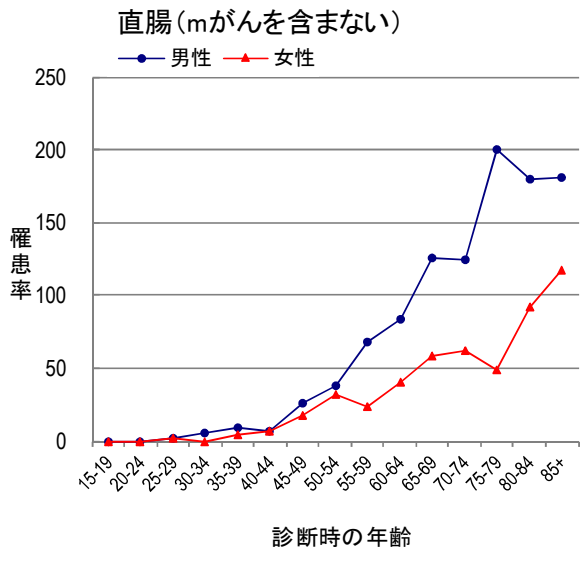


食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
子宮
卵巣
膀胱
腎・尿路
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

図4 部位別年齢階級別罹患率：人口10万対 (表3-A、Bから作成)



注) m がんについて：我が国の地域がん登録では、大腸（結腸及び直腸）の粘膜内がん（m がん）は上皮内がんとして扱う。

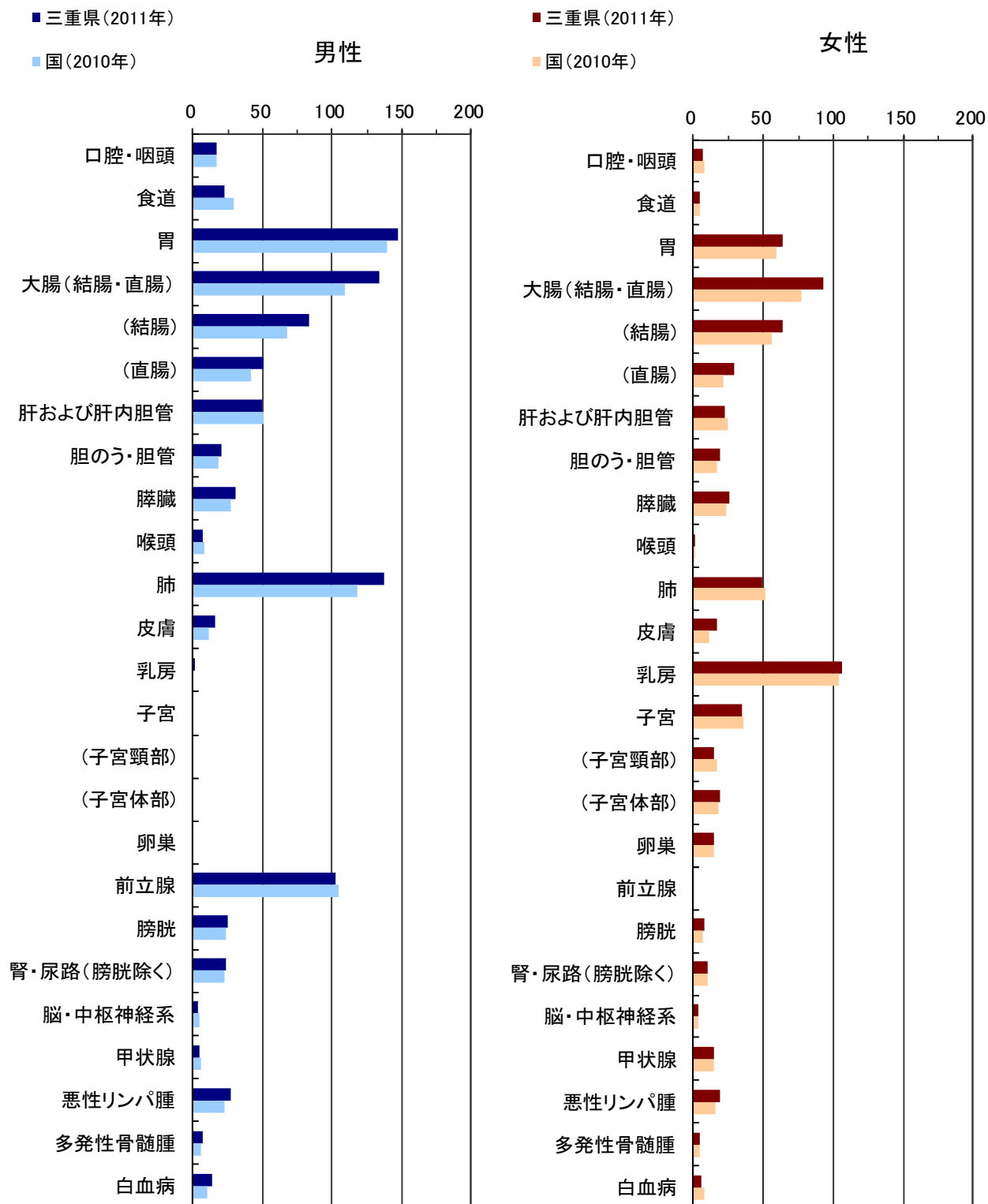


三重県のがんの罹患の特徴

日本全体の推計値と単純比較すると、男性では大腸と肺、女性では大腸で罹患率が

高く差が大きいが、年齢構成の違いを考慮する必要がある（図5）。

図5 部位別がん罹患率：人口10万対（表1-Aから作成）



国の値は、がん対策情報センター発行「全国がん罹患モニタリング集計 2010年罹患数・率報告」より引用。

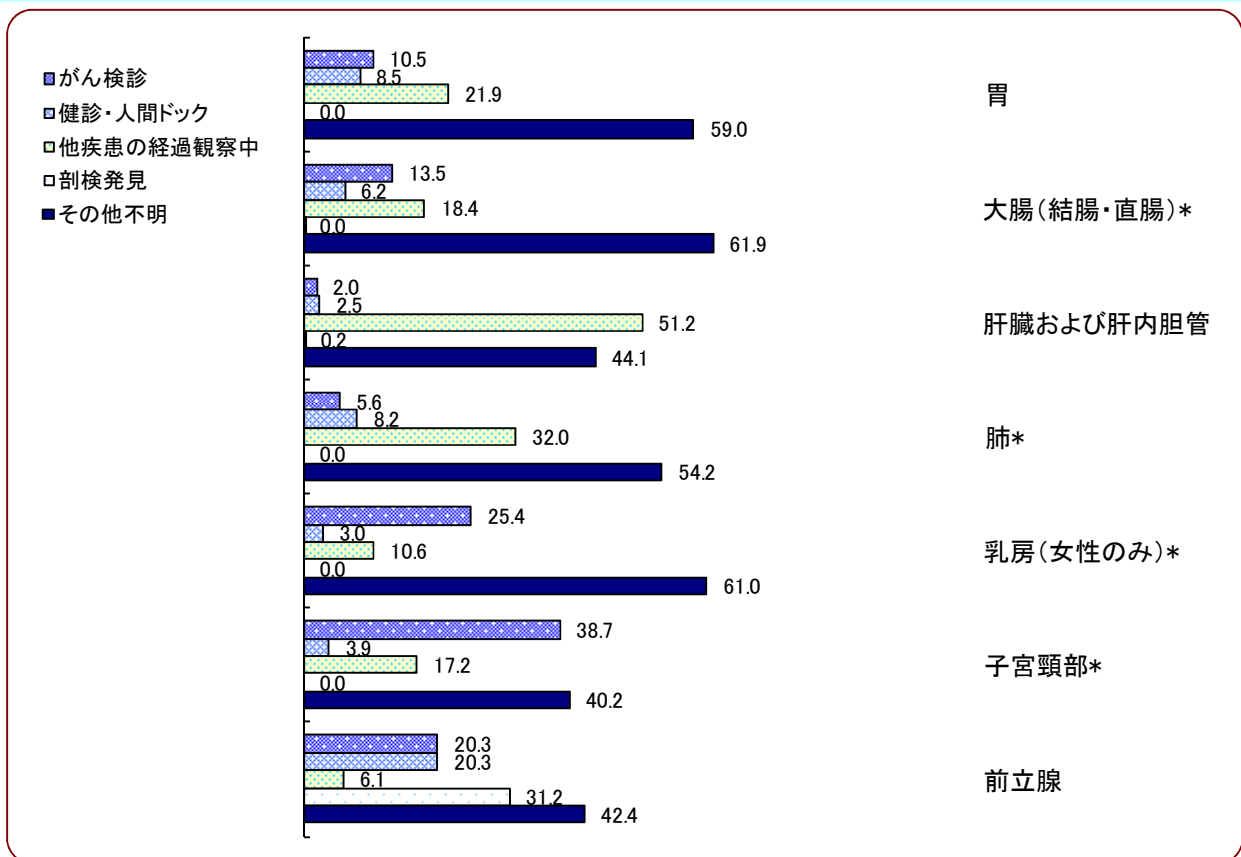
発見経緯

一般に住民検診が実施されている胃、大腸、肺、乳房、子宮頸部において、がん検診もしくは健康診断や人間ドックが発見の契機となった症例の割合は、胃 19.0%、大腸 19.7%、肺 13.8%、乳房 28.4%、子宮頸部 42.6%である。前立腺においても、がん検診・健康診断・人間ドックが発見の契機であった症例の割合は

40.6%を占める。その他・不明には何らかの症状による医療機関受診時の発見が含まれる。その他・不明の割合が減少し、検診等で発見された割合の増加が望まれる。

肝・肝内胆管において、他疾患の経過観察中の発見が多いのは、肝炎や肝硬変の治療中の発見によると考えられる。(図6)

図6 部位別発見経緯 (%) : 対象は国内 DCO を除く届出患者 (表 4-A、B から作成)



* 上皮内がんを含む

病期

胃、結腸、直腸、乳房、子宮、前立腺など、一般的にがん検診が実施されている部位においては、発見時の病期が上皮内がん、限局がんの割合が高い。うち子宮頸部では、上皮内がんの割合が 68.6%と特に高い。一方、肺は、がん検診が実施されている部位ではあるにもかか

わらず、発見時に遠隔転移があった割合が 36.0%と高い。胆のう・胆管、膵臓といった腫瘍が比較的大きくなるまで自覚症状の出にくい部位では、発見時に遠隔転移があった割合が高い。うち膵がんでは、発見時の病期が遠隔転移であったものが 42.5%と特に高い。(図7)

図7 部位別発見時の病期（%）：対象は国内 DCO を除く届出患者（表 5-A、B から作成）



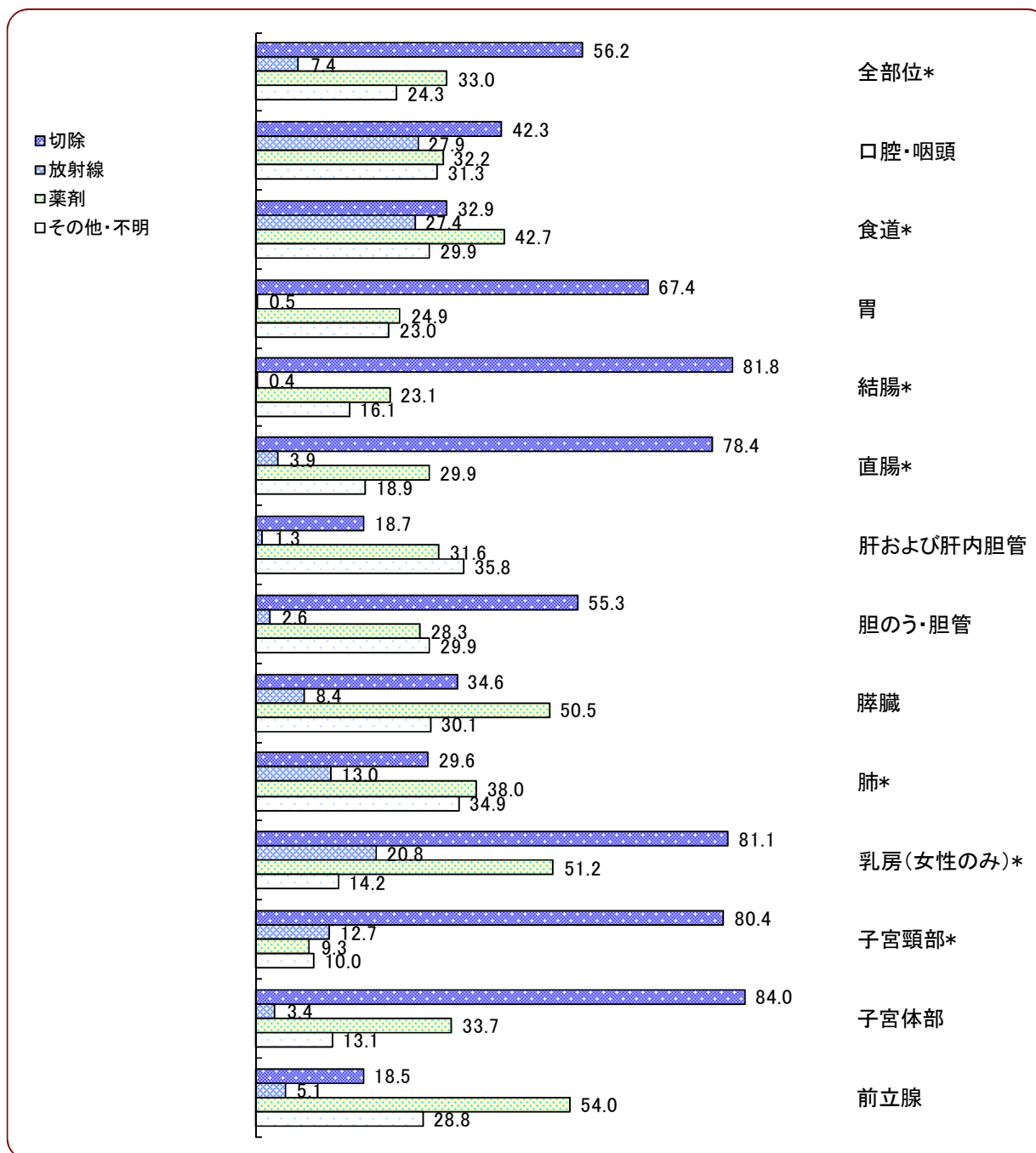
* 上皮内がんを含む
 胃の限局には、mがんを含む。
 結腸・直腸の上皮内は、mがんまでを指す。
 子宮頸部の上皮内は、CIN3を含む。

初回治療の方法

初回治療の選択に関しては、発見時の進行度や組織型、年齢などに影響される。がん検診の実施により早期発見の割合が高い、胃、大腸、乳房、子宮では、手術などの観血的治療の割合が高い。一方、遠隔転移の割合が高い肺や膵では、手術の割合が低く薬剤（化学療法）の割合が高い。肝がんの切除割合が低いのは、肝細胞癌に対する動脈塞栓術が多いことも一因である。薬剤による治療のうち、乳がんと前立腺では、多くが内分泌治療と考えられる。（図8）

は、手術の割合が低く薬剤（化学療法）の割合が高い。肝がんの切除割合が低いのは、肝細胞癌に対する動脈塞栓術が多いことも一因である。薬剤による治療のうち、乳がんと前立腺では、多くが内分泌治療と考えられる。（図8）

図8 初回治療の方法（%）：対象は国内DCOを除く届出患者（表6-A、Bから作成）



* 上皮内がんを含む

切除には、外科的、体腔鏡的、内視鏡的手術を含む。

薬剤には、化学療法、免疫療法、内分泌療法を含む。

表1. 罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率、年齢調整罹患率（人口10万対）及び累積罹患率（人口100対）； 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

2011年

部位	ICD-10	罹患数			罹患割合（%）			粗罹患率			年齢調整罹患率						累積罹患率（0-74歳）		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口			男	女	男女計
											男	女	男女計	男	女	男女計			
全部位	C00-C96	7,289	5,126	12,415	100.0	100.0	100.0	809.1	540.5	671.4	425.6	279.1	341.5	297.3	207.2	245.5	33.9	22.5	27.8
口腔・咽頭	C00-C14	153	67	220	2.1	1.3	1.8	17.0	7.1	11.9	10.1	3.2	6.5	7.4	2.4	4.8	0.9	0.2	0.6
食道	C15	204	40	244	2.8	0.8	2.0	22.6	4.2	13.2	12.7	2.0	7.0	9.0	1.5	5.0	1.1	0.2	0.6
胃	C16	1,325	602	1,927	18.2	11.7	15.5	147.1	63.5	104.2	75.3	26.5	48.5	51.8	18.5	33.7	6.0	2.0	4.0
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,201	879	2,080	16.5	17.1	16.8	133.3	92.7	112.5	72.2	41.7	55.7	50.8	30.0	39.6	6.0	3.5	4.7
結腸	C18	748	608	1,356	10.3	11.9	10.9	83.0	64.1	73.3	43.1	27.5	34.5	29.8	19.4	24.2	3.6	2.2	2.9
直腸	C19-C20	453	271	724	6.2	5.3	5.8	50.3	28.6	39.2	29.2	14.2	21.2	20.9	10.6	15.4	2.4	1.2	1.8
肝および肝内胆管	C22	445	215	660	6.1	4.2	5.3	49.4	22.7	35.7	25.5	8.4	16.3	17.4	5.6	11.1	2.0	0.6	1.3
胆のう・胆管	C23-C24	183	179	362	2.5	3.5	2.9	20.3	18.9	19.6	9.5	5.9	7.5	6.4	4.0	5.0	0.6	0.4	0.5
膵臓	C25	269	247	516	3.7	4.8	4.2	29.9	26.0	27.9	15.9	9.7	12.7	11.2	6.9	8.9	1.4	0.7	1.0
喉頭	C32	62	4	66	0.9	0.1	0.5	6.9	0.4	3.6	3.5	0.1	1.6	2.5	0.1	1.2	0.3	0.0	0.1
肺	C33-C34	1,233	467	1,700	16.9	9.1	13.7	136.9	49.2	91.9	69.0	20.8	42.3	47.0	14.6	29.2	5.4	1.7	3.5
皮膚	C43-C44	143	164	307	2.0	3.2	2.5	15.9	17.3	16.6	7.7	6.1	6.8	5.0	4.3	4.6	0.4	0.4	0.4
乳房	C50	8	1,011	1,019	0.1	19.7	8.2	0.9	106.6	55.1	0.6	75.1	38.7	0.4	58.0	29.8	0.0	6.4	3.3
子宮	C53-C55	-	327	327	-	6.4	2.6	-	34.5	-	-	26.6	-	-	20.8	-	-	2.2	-
子宮頸部	C53	-	138	138	-	2.7	1.1	-	14.6	-	-	11.9	-	-	9.3	-	-	0.9	-
子宮体部	C54	-	178	178	-	3.5	1.4	-	18.8	-	-	14.3	-	-	11.2	-	-	1.2	-
卵巣	C56	-	139	139	-	2.7	1.1	-	14.7	-	-	10.9	-	-	8.8	-	-	0.9	-
前立腺	C61	917	-	917	12.6	-	7.4	101.8	-	-	49.1	-	-	33.0	-	-	4.0	-	-
膀胱	C67	221	71	292	3.0	1.4	2.4	24.5	7.5	15.8	11.8	2.4	6.6	8.1	1.5	4.5	0.8	0.1	0.5
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	214	100	314	2.9	2.0	2.5	23.8	10.5	17.0	12.8	4.9	8.5	9.1	3.6	6.1	1.0	0.4	0.7
脳・中枢神経系	C70-C72	34	30	64	0.5	0.6	0.5	3.8	3.2	3.5	2.8	2.3	2.5	2.3	1.8	2.0	0.2	0.2	0.2
甲状腺	C73	42	142	184	0.6	2.8	1.5	4.7	15.0	10.0	3.4	10.1	6.8	2.6	7.9	5.3	0.3	0.9	0.6
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	239	185	424	3.3	3.6	3.4	26.5	19.5	22.9	15.5	9.1	12.1	11.3	6.7	8.9	1.2	0.8	1.0
多発性骨髄腫	C88-C90	61	43	104	0.8	0.8	0.8	6.8	4.5	5.6	3.6	1.8	2.6	2.4	1.2	1.7	0.3	0.1	0.2
白血病	C91-C95	117	56	173	1.6	1.1	1.4	13.0	5.9	9.4	8.5	3.2	5.7	7.0	2.7	4.7	0.7	0.3	0.5

表1. 罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率、年齢調整罹患率（人口10万対）及び累積罹患率（人口100対）； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2011年

部位	ICD-10	罹患数			罹患割合(%)			粗罹患率			年齢調整罹患率						累積罹患率(0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口			男	女	男女計
											男	女	男女計	男	女	男女計			
全部位	C00-C96 D00-D09	7,800	5,787	13,587	100.0	100.0	100.0	865.8	610.2	734.7	457.5	340.5	387.1	319.8	257.1	281.0	36.5	27.1	31.4
食道	C15 D001	216	44	260	2.8	0.8	1.9	24.0	4.6	14.1	13.4	2.3	7.5	9.5	1.7	5.4	1.1	0.2	0.7
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	1,451	1,025	2,476	18.6	17.7	18.2	161.1	108.1	133.9	89.0	50.8	68.4	62.9	36.7	48.9	7.5	4.3	5.8
結腸 *1	C18 D010	937	718	1,655	12.0	12.4	12.2	104.0	75.7	89.5	55.3	34.2	43.8	38.5	24.4	30.9	4.6	2.9	3.7
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	514	307	821	6.6	5.3	6.0	57.1	32.4	44.4	33.7	16.6	24.6	24.4	12.3	18.0	2.9	1.4	2.1
肺	C33-C34 D021-D022	1,233	469	1,702	15.8	8.1	12.5	136.9	49.5	92.0	69.0	20.9	42.4	47.0	14.7	29.3	5.4	1.7	3.5
皮膚	C43-C44 D030-D049	170	193	363	2.2	3.3	2.7	18.9	20.4	19.6	8.9	6.9	7.8	5.7	4.8	5.2	0.5	0.4	0.5
乳房	C50 D05	9	1,150	1,159	0.1	19.9	8.5	1.0	121.3	62.7	0.7	87.7	45.1	0.5	67.7	34.7	0.0	7.4	3.8
子宮	C53-C55 D06	-	609	609	-	10.5	4.5	-	64.2	-	-	62.5	-	-	51.5	-	-	4.6	-
子宮頸部	C53 D06	-	420	420	-	7.3	3.1	-	44.3	-	-	47.8	-	-	40.0	-	-	3.4	-
膀胱	C67 D090	407	108	515	5.2	1.9	3.8	45.2	11.4	27.8	22.4	4.0	12.3	15.2	2.7	8.4	1.6	0.3	0.9

*1 粘膜がんを含む

表3. 年齢階級別罹患率（人口10万対）； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2011年

性別	部位	ICD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男	全部位	C00-C96 D00-D09	10.2	2.4	4.3	26.5	16.3	43.4	38.8	68.7	95.2	187.1	410.2	689.1	1,264.7	1,873.0	2,579.0	3,609.0	4,333.5	4,642.0
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	5.2	16.4	35.6	53.0	62.7	54.1	96.4	105.4	50.8
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	2.0	8.8	20.0	16.6	57.2	85.7	188.4	268.8	371.0	479.3	662.5	646.3	643.8
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	3.5	8.6	7.6	24.3	38.3	108.6	170.8	227.6	336.9	448.1	452.4	457.4
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	5.3	11.5	9.1	32.9	47.4	79.8	98.0	143.4	142.4	214.4	193.9	186.4
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	2.9	9.1	24.3	54.7	84.9	181.4	308.3	417.1	544.5	813.0	830.1
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.5	12.8	5.1	10.6	17.9	44.1	106.0	146.3	163.8
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	0.0	1.7	0.0	1.8	0.0	4.8	6.8	0.0
	膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	2.9	6.0	8.7	3.6	39.0	68.9	77.1	120.3	180.7	285.7	316.2
女	全部位	C00-C96 D00-D09	5.3	0.0	9.1	20.9	42.9	131.7	188.0	236.4	319.6	451.5	555.2	618.9	817.4	904.2	1,122.0	1,387.8	1,647.1	2,243.3
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	3.6	4.9	10.1	11.7	5.3	15.1	11.8	13.1
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	4.2	1.9	12.0	23.5	49.0	80.6	110.3	124.2	190.9	262.4	258.7	343.5	466.1
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	2.1	1.9	6.0	15.7	28.0	44.8	77.4	81.1	118.9	193.8	198.3	249.4	341.9
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	6.0	7.8	21.0	35.8	32.9	43.1	72.0	68.7	60.4	94.1	124.1	
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	7.8	10.5	26.9	31.3	74.8	68.7	112.7	147.3	188.2	217.8	
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	3.1	8.8	5.4	4.9	6.3	28.5	22.9	52.9	65.9	187.3	
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	4.2	32.0	76.8	120.6	196.0	214.9	205.7	238.2	199.3	197.3	168.0	160.0	150.3
	子宮	C53-C55 D06	0.0	0.0	0.0	2.3	16.7	102.0	142.9	105.4	98.7	115.5	103.9	59.3	72.2	55.3	51.1	52.9	40.0	43.6
子宮頸部	C53 D06	0.0	0.0	0.0	2.3	16.7	99.8	141.0	93.3	87.7	73.5	59.1	24.7	36.7	13.4	26.4	22.7	28.2	13.1	
膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	0.0	6.3	18.4	22.9	35.9	56.5	67.5	
男女計	全部位	C00-C96 D00-D09	7.8	1.2	6.7	23.7	29.4	85.9	111.1	150.4	205.3	318.7	483.3	653.5	1,036.1	1,372.1	1,803.3	2,363.7	2,745.6	2,910.9
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.6	9.9	20.1	31.1	36.4	28.1	50.8	50.1	23.6
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	1.1	1.2	3.1	5.5	16.1	20.0	53.1	83.1	148.7	194.9	277.9	363.9	436.1	467.3	515.5
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	1.1	1.2	1.0	2.7	7.3	11.5	26.1	41.6	92.8	125.0	171.4	260.7	308.0	332.4	374.1
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.7	8.8	8.5	27.0	41.6	56.0	69.9	106.5	103.2	128.1	134.9	141.5
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	2.9	8.5	17.4	40.7	57.7	126.9	184.4	255.1	321.8	443.7	388.2
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	3.1	6.1	9.0	5.0	8.4	23.4	32.8	76.2	98.8	180.8	
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.0	15.5	37.4	59.2	100.1	108.4	105.3	121.7	103.9	105.0	96.3	97.4	108.5
	膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.5	3.1	4.4	6.3	19.2	36.9	46.7	68.5	99.5	150.2	136.7

*1 粘膜がんを含む

表4. 発見経緯 (%) ; 部位別

A. 上皮内がんを除く

国内DC0を除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	C00-C96	11,140	8.4	5.3	22.7	0.0	63.6
口腔・咽頭	C00-C14	208	0.0	0.0	14.4	0.0	85.6
食道	C15	218	4.1	6.0	15.6	0.0	74.3
胃	C16	1,737	10.5	8.5	21.9	0.0	59.0
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,886	9.9	5.7	17.4	0.1	66.9
結腸	C18	1,216	10.0	5.7	20.7	0.1	63.5
直腸	C19-C20	670	9.7	5.8	11.3	0.0	73.1
肝および肝内胆管	C22	551	2.0	2.5	51.2	0.2	44.1
胆のう・胆管	C23-C24	311	0.6	3.5	24.4	0.0	71.4
膵臓	C25	442	0.7	2.0	23.1	0.0	74.2
喉頭	C32	61	0.0	0.0	3.3	0.0	96.7
肺	C33-C34	1,452	5.6	8.2	32.0	0.0	54.2
皮膚	C43-C44	294	0.3	1.0	7.1	0.0	91.5
乳房	C50	971	22.6	2.6	9.1	0.0	65.8
乳房(女性のみ)	C50	963	22.6	2.6	9.1	0.0	65.6
子宮	C53-C55	303	13.2	0.7	10.6	0.0	75.6
子宮頸部	C53	126	23.0	0.8	7.9	0.0	68.3
子宮体部	C54	175	6.3	0.6	12.6	0.0	80.6
卵巣	C56	128	0.8	3.1	8.6	0.0	87.5
前立腺	C61	841	20.3	6.1	31.2	0.0	42.4
膀胱	C67	247	2.0	2.8	18.2	0.0	76.9
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	277	2.9	6.1	39.4	0.0	51.6
脳・中枢神経系	C70-C72	59	0.0	1.7	15.3	0.0	83.1
甲状腺	C73	178	1.1	13.5	33.7	0.0	51.7
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	396	2.3	3.0	13.1	0.3	81.3
多発性骨髄腫	C88-C90	88	0.0	2.3	29.5	0.0	68.2
白血病	C91-C95	157	0.0	4.5	28.7	0.6	66.2

表4. 発見経緯 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DC0を除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	C00-C96 D00-D09	12,312	10.2	5.3	22.7	0.0	61.8
食道	C15 D001	234	5.6	6.0	17.5	0.0	70.9
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	2,282	13.5	6.2	18.4	0.0	61.9
結腸 *1	C18 D010	1,515	14.1	6.2	21.3	0.1	58.4
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	767	12.3	6.3	12.6	0.0	68.8
肺	C33-C34 D021-D022	1,454	5.6	8.2	32.0	0.0	54.2
皮膚	C43-C44 D030-D049	350	0.3	0.9	7.7	0.0	91.1
乳房	C50 D05	1,111	25.3	3.0	10.5	0.0	61.2
乳房 (女性のみ)	C50 D05	1,102	25.4	3.0	10.6	0.0	61.0
子宮	C53-C55 D06	585	28.9	2.9	15.7	0.0	52.5
子宮頸部	C53 D06	408	38.7	3.9	17.2	0.0	40.2
膀胱	C67 D090	470	1.5	4.0	20.9	0.0	73.6

*1 粘膜がんを含む

表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別

A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96	11,140	39.7	9.5	15.0	17.6	18.2
口腔・咽頭	C00-C14	208	37.5	14.9	33.7	4.3	9.6
食道	C15	218	28.4	15.6	21.6	17.4	17.0
胃	C16	1,737	46.4	9.2	11.8	18.7	13.9
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,886	41.9	17.7	11.2	16.5	12.7
結腸	C18	1,216	43.1	16.4	11.6	17.2	11.7
直腸	C19-C20	670	39.7	19.9	10.4	15.4	14.6
肝および肝内胆管	C22	551	49.7	1.1	15.1	7.8	26.3
胆のう・胆管	C23-C24	311	14.5	2.3	40.2	24.8	18.3
膵臓	C25	442	8.4	2.5	31.9	42.5	14.7
喉頭	C32	61	72.1	8.2	9.8	0.0	9.8
肺	C33-C34	1,452	26.2	8.7	14.3	36.0	14.9
皮膚	C43-C44	294	75.5	1.0	8.5	2.0	12.9
乳房	C50	971	54.4	24.8	5.3	5.0	10.5
乳房（女性のみ）	C50	963	54.4	24.7	5.2	5.1	10.6
子宮	C53-C55	303	53.1	5.6	26.7	5.9	8.6
子宮頸部	C53	126	42.1	8.7	38.9	3.2	7.1
子宮体部	C54	175	61.7	3.4	18.3	8.0	8.6
卵巣	C56	128	25.0	1.6	43.0	13.3	17.2
前立腺	C61	841	49.8	1.1	19.0	12.2	17.8
膀胱	C67	247	56.7	1.2	13.0	4.9	24.3
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	277	53.1	0.4	19.5	14.4	12.6
脳・中枢神経系	C70-C72	59	50.8	1.7	8.5	1.7	37.3
甲状腺	C73	178	36.0	32.6	11.8	6.2	13.5
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	396	20.7	0.0	11.6	28.0	39.6
多発性骨髄腫	C88-C90	88	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
白血病	C91-C95	157	0.0	0.0	0.6	2.5	96.8

表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	上皮内がん	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	12,312	9.4	35.9	8.6	13.6	15.9	16.6
食道	C15 D001	234	6.8	26.5	14.5	20.1	16.2	15.8
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	2,282	17.2	34.6	14.6	9.2	13.7	10.6
結腸 *1	C18 D010	1,515	19.7	34.6	13.2	9.3	13.8	9.4
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	767	12.4	34.7	17.3	9.1	13.4	13.0
肺	C33-C34 D021-D022	1,454	0.1	26.1	8.7	14.2	36.0	14.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	350	15.7	63.4	0.9	7.1	1.7	11.1
乳房	C50 D05	1,111	12.2	47.5	21.7	4.6	4.4	9.5
乳房 (女性のみ)	C50 D05	1,102	12.3	47.5	21.6	4.5	4.4	9.6
子宮	C53-C55 D06	585	47.9	27.5	2.9	13.8	3.1	4.8
子宮頸部	C53 D06	408	68.6	13.0	2.7	12.0	1.0	2.7
膀胱	C67 D090	470	45.7	29.8	0.6	6.8	2.6	14.5

*1 粘膜がんを含む

表6. 受療割合 (%) ; 部位別 *1

A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明
全部位	C00-C96	11,140	52.6	7.9	35.8	25.9
口腔・咽頭	C00-C14	208	42.3	27.9	32.2	31.3
食道	C15	218	30.3	29.4	45.4	29.8
胃	C16	1,737	67.4	0.5	24.9	23.0
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,886	78.3	1.8	30.5	19.0
結腸	C18	1,216	79.4	0.4	28.6	18.0
直腸	C19-C20	670	76.1	4.3	34.0	20.7
肝および肝内胆管	C22	551	18.7	1.3	31.6	35.8
胆のう・胆管	C23-C24	311	55.3	2.6	28.3	29.9
膵臓	C25	442	34.6	8.4	50.5	30.1
喉頭	C32	61	27.9	55.7	24.6	21.3
肺	C33-C34	1,452	29.5	13.0	38.0	35.0
皮膚	C43-C44	294	85.0	5.8	3.7	12.9
乳房	C50	971	80.2	21.0	56.5	14.6
乳房（女性のみ）	C50	963	80.2	21.2	56.5	14.6
子宮	C53-C55	303	70.0	19.1	32.0	15.5
子宮頸部	C53	126	51.6	41.3	30.2	17.5
子宮体部	C54	175	84.0	3.4	33.7	13.1
卵巣	C56	128	63.3	0.8	55.5	21.9
前立腺	C61	841	18.5	5.1	54.0	28.8
膀胱	C67	247	68.4	4.9	32.0	24.7
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	277	59.6	4.3	11.9	31.4
脳・中枢神経系	C70-C72	59	71.2	40.7	37.3	23.7
甲状腺	C73	178	76.4	1.7	2.8	22.5
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	396	9.6	10.1	58.1	30.8
多発性骨髄腫	C88-C90	88	0.0	5.7	61.4	36.4
白血病	C91-C95	157	1.3	0.0	57.3	42.0

*1 重複を含むため合計は100%にならない

表6. 受療割合 (%) ; 部位別 *1

B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明
全部位	C00-C96 D00-D09	12,312	56.2	7.4	33.0	24.3
食道	C15 D001	234	32.9	27.4	42.7	29.9
大腸（結腸・直腸）*2	C18-C20 D010-D012	2,282	80.7	1.6	25.4	17.0
結腸 *2	C18 D010	1,515	81.8	0.4	23.1	16.1
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	767	78.4	3.9	29.9	18.9
肺	C33-C34 D021-D022	1,454	29.6	13.0	38.0	34.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	350	86.0	4.9	3.4	12.0
乳房	C50 D05	1,111	81.1	20.6	51.2	14.3
乳房（女性のみ）	C50 D05	1,102	81.1	20.8	51.2	14.2
子宮	C53-C55 D06	585	81.2	9.9	16.6	11.3
子宮頸部	C53 D06	408	80.4	12.7	9.3	10.0
膀胱	C67 D090	470	77.0	2.8	25.7	17.7

*1 重複を含むため合計は100%にならない

*2 粘膜がんを含む

表7. 切除内容 (%) ; 部位別

A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96	5,862	77.0	6.7	3.8	4.4	8.1
口腔・咽頭	C00-C14	88	92.0	4.5	1.1	1.1	1.1
食道	C15	66	72.7	4.5	6.1	9.1	7.6
胃	C16	1,170	76.6	5.3	2.7	3.8	11.5
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,476	72.2	7.9	3.4	3.6	12.9
結腸	C18	966	71.9	8.0	3.1	3.3	13.7
直腸	C19-C20	510	72.7	7.6	3.9	4.1	11.6
肝および肝内胆管	C22	103	62.1	15.5	3.9	5.8	12.6
胆のう・胆管	C23-C24	172	51.7	9.9	2.3	23.3	12.8
膵臓	C25	153	45.1	5.9	5.9	35.3	7.8
喉頭	C32	17	82.4	5.9	11.8	0.0	0.0
肺	C33-C34	429	89.3	3.7	2.6	3.0	1.4
皮膚	C43-C44	250	92.4	1.6	1.2	0.0	4.8
乳房	C50	779	84.9	5.1	3.6	0.0	6.4
乳房（女性のみ）	C50	772	85.1	5.2	3.4	0.0	6.3
子宮	C53-C55	212	87.7	2.4	7.5	1.9	0.5
子宮頸部	C53	65	84.6	4.6	7.7	1.5	1.5
子宮体部	C54	147	89.1	1.4	7.5	2.0	0.0
卵巣	C56	81	72.8	18.5	7.4	1.2	0.0
前立腺	C61	156	78.2	10.3	5.1	3.8	2.6
膀胱	C67	169	81.1	7.7	7.7	1.2	2.4
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	165	86.7	5.5	6.1	1.8	0.0
脳・中枢神経系	C70-C72	42	33.3	42.9	21.4	2.4	0.0
甲状腺	C73	136	90.4	1.5	2.9	2.9	2.2
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	38	36.8	18.4	7.9	13.2	23.7
多発性骨髄腫	C88-C90	0
白血病	C91-C95	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0

表7. 切除内容 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	6,915	78.3	6.1	4.0	3.7	7.9
食道	C15 D001	77	72.7	5.2	5.2	7.8	9.1
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	1,841	73.6	6.8	3.1	2.9	13.6
結腸 *1	C18 D010	1,240	73.8	6.7	2.7	2.6	14.3
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	601	73.2	7.2	4.0	3.5	12.1
肺	C33-C34 D021-D022	431	89.1	3.7	2.8	3.0	1.4
皮膚	C43-C44 D030-D049	301	93.4	1.7	1.0	0.0	4.0
乳房	C50 D05	901	85.8	4.7	3.3	0.0	6.2
乳房（女性のみ）	C50 D05	894	86.0	4.7	3.1	0.0	6.2
子宮	C53-C55 D06	475	87.2	2.1	9.5	0.8	0.4
子宮頸部	C53 D06	328	86.3	2.4	10.4	0.3	0.6
膀胱	C67 D090	362	84.8	5.8	6.6	0.6	2.2

*1 粘膜がんを含む

表8. 精度指標； 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

2011年

部位	ICD-10	罹患／死亡比 (IM比)			死亡情報で初めて把握された症例 DCN (%)			死亡情報のみの症例 DCO (%)			国際 DCO (%)			病理学的裏付けのある症例 MV (%)			組織学的裏付けのある症例 HV (%)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96	2.27	2.55	2.38	21.7	21.4	21.6	9.9	10.8	10.3	9.3	10.4	9.8	78.4	79.0	78.7	73.4	74.9	74.0
口腔・咽頭	C00-C14	1.82	3.72	2.16	13.7	9.0	12.3	6.5	3.0	5.5	5.2	3.0	4.5	91.5	92.5	91.8	88.9	91.0	89.5
食道	C15	1.76	2.22	1.82	18.6	15.0	18.0	10.3	12.5	10.7	10.3	12.5	10.7	89.2	80.0	87.7	88.2	80.0	86.9
胃	C16	2.80	2.19	2.57	18.0	21.4	19.1	9.1	11.5	9.9	9.0	11.1	9.7	87.9	84.1	86.7	87.5	84.1	86.5
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	3.39	2.98	3.20	19.7	19.7	19.7	8.3	10.7	9.3	8.3	10.5	9.2	87.3	84.8	86.2	86.8	84.3	85.8
結腸	C18	3.22	2.87	3.05	18.3	18.4	18.4	10.2	10.5	10.3	10.2	10.4	10.3	85.6	84.2	85.0	85.0	83.6	84.4
直腸	C19-C20	3.71	3.27	3.53	22.1	22.5	22.2	5.3	11.1	7.5	5.3	10.7	7.3	90.1	86.0	88.5	89.8	86.0	88.4
肝および肝内胆管	C22	1.61	1.47	1.56	34.6	44.2	37.7	14.4	20.9	16.5	14.2	20.5	16.2	31.0	20.5	27.6	28.5	19.1	25.5
胆のう・胆管	C23-C24	1.32	1.36	1.34	29.5	40.8	35.1	9.8	18.4	14.1	9.8	17.9	13.8	66.7	53.6	60.2	58.5	45.8	52.2
膵臓	C25	1.14	1.18	1.16	31.2	40.1	35.5	10.0	19.0	14.3	10.0	19.0	14.3	48.7	46.2	47.5	39.0	38.5	38.8
喉頭	C32	4.43	4.00	4.40	16.1	25.0	16.7	8.1	0.0	7.6	8.1	0.0	7.6	83.9	50.0	81.8	83.9	50.0	81.8
肺	C33-C34	1.43	1.80	1.52	28.8	30.0	29.1	13.5	17.3	14.6	12.8	16.9	13.9	72.3	68.7	71.4	54.1	54.4	54.2
皮膚	C43-C44	8.41	14.91	10.96	6.3	4.9	5.5	4.2	4.3	4.2	3.5	3.0	3.3	93.7	95.7	94.8	93.0	95.1	94.1
乳房	C50	...	6.48	6.53	0.0	11.4	11.3	0.0	4.7	4.7	0.0	4.6	4.6	100.0	93.2	93.2	87.5	89.8	89.8
子宮	C53-C55	-	3.85	3.85	-	11.9	11.9	-	7.3	7.3	-	7.3	7.3	-	89.3	89.3	-	87.2	87.2
子宮頸部	C53	-	3.45	3.45	-	12.3	12.3	-	8.7	8.7	-	8.7	8.7	-	87.7	87.7	-	87.0	87.0
子宮体部	C54	-	8.48	8.48	-	6.7	6.7	-	1.7	1.7	-	1.7	1.7	-	95.5	95.5	-	92.7	92.7
卵巣	C56	-	2.21	2.21	-	23.7	23.7	-	7.9	7.9	-	7.9	7.9	-	84.2	84.2	-	77.0	77.0
前立腺	C61	6.24	-	6.24	14.8	-	14.8	8.3	-	8.3	8.3	-	8.3	81.1	-	81.1	80.9	-	80.9
膀胱	C67	3.03	2.37	2.83	23.1	32.4	25.3	13.1	22.5	15.4	13.1	22.5	15.4	78.7	66.2	75.7	76.9	63.4	73.6
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	2.78	3.23	2.91	17.8	19.0	18.2	9.8	16.0	11.8	7.0	14.0	9.2	77.6	66.0	73.9	73.8	65.0	71.0
脳・中枢神経系	C70-C72	2.13	3.33	2.56	20.6	6.7	14.1	14.7	0.0	7.8	2.9	0.0	1.6	88.2	76.7	82.8	88.2	76.7	82.8
甲状腺	C73	14.00	10.92	11.50	2.4	7.7	6.5	2.4	3.5	3.3	2.4	3.5	3.3	97.6	93.7	94.6	76.2	84.5	82.6
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	2.37	2.37	2.37	16.7	21.1	18.6	4.6	9.2	6.6	4.6	9.2	6.6	90.8	84.3	88.0	86.6	82.7	84.9
多発性骨髄腫	C88-C90	1.74	1.54	1.65	42.6	39.5	41.3	16.4	14.0	15.4	16.4	14.0	15.4	70.5	72.1	71.2	68.9	69.8	69.2
白血病	C91-C95	1.38	1.22	1.32	23.9	26.8	24.9	10.3	7.1	9.2	0.9	0.0	0.6	97.4	98.2	97.7	73.5	60.7	69.4

表8. 精度指標； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2011年

部位	ICD-10	罹患／死亡比 (IM比)			死亡情報で初めて 把握された症例 DCN (%)			死亡情報のみの 症例 DCO (%)			国際 DCO (%)			病理学的裏付けの ある症例 MV (%)			組織学的裏付けの ある症例 HV (%)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96 D00-D09	2.43	2.88	2.60	20.3	19.0	19.7	9.2	9.6	9.4	8.7	9.2	8.9	79.8	81.4	80.5	75.1	77.6	76.1
食道	C15 D001	1.86	2.44	1.94	17.6	13.6	16.9	9.7	11.4	10.0	9.7	11.4	10.0	89.8	81.8	88.5	88.9	81.8	87.7
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	4.10	3.47	3.82	16.3	16.9	16.6	6.9	9.2	7.8	6.9	9.0	7.8	89.5	86.9	88.4	89.1	86.5	88.0
結腸 *1	C18 D010	4.04	3.39	3.73	14.6	15.6	15.0	8.1	8.9	8.5	8.1	8.8	8.4	88.5	86.6	87.7	88.0	86.1	87.2
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	4.21	3.70	4.00	19.5	19.9	19.6	4.7	9.8	6.6	4.7	9.4	6.5	91.2	87.6	89.9	91.1	87.6	89.8
肺	C33-C34 D021-D022	1.43	1.80	1.52	28.8	29.9	29.1	13.5	17.3	14.6	12.8	16.8	13.9	72.3	68.9	71.4	54.1	54.6	54.2
皮膚	C43-C44 D030-D049	10.00	17.55	12.96	5.3	4.1	4.7	3.5	3.6	3.6	2.9	2.6	2.8	94.7	96.4	95.6	94.1	95.9	95.0
乳房	C50 D05	...	7.37	7.43	0.0	10.1	10.0	0.0	4.2	4.1	0.0	4.1	4.1	100.0	94.0	94.0	88.9	91.0	90.9
子宮	C53-C55 D06	-	7.16	7.16	-	6.4	6.4	-	3.9	3.9	-	3.9	3.9	-	94.3	94.3	-	91.6	91.6
子宮頸部	C53 D06	-	10.50	10.50	-	4.0	4.0	-	2.9	2.9	-	2.9	2.9	-	96.0	96.0	-	93.6	93.6
膀胱	C67 D090	5.58	3.60	5.00	12.8	22.2	14.8	7.1	14.8	8.7	7.1	14.8	8.7	88.5	77.8	86.2	86.2	75.9	84.1

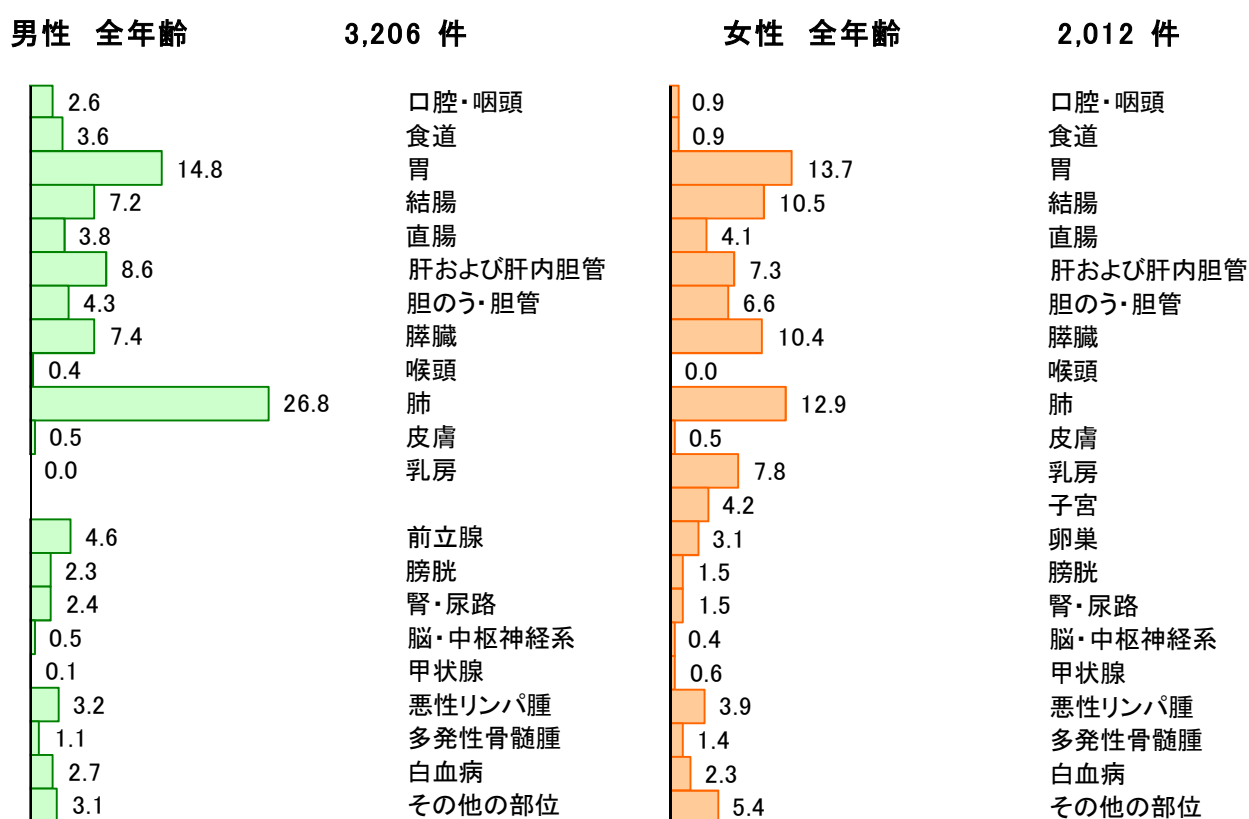
*1 粘膜がんを含む

死亡の概要

2011年に三重県において、男性3,206人、女性2,012人の、合計5,218人の方が、がんを原因として死亡された。部位別では、男性では肺がんが26.8%と突出しており、続いて胃、肝臓、膵臓、結腸が多い。女性

では、胃が最も多く、肺、結腸、膵臓、乳房と続く。罹患数の比較的多かった男性の前立腺と、女性の乳房は、死因の順位としては相対的に低くなっている。(図9)

図9 部位内訳 (%) (表9から作成)



年齢別に見たがんの死亡

三重県で2011年にがんで死亡された方のうち、男性55.9%、女性63.1%が75歳以上の方であった。(図10)がんの年齢階級別死亡率をみると、ほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすくなるため、がんによる死亡者も高齢者が多い。また、男女に共通する部位の大部

分では、罹患率と同様に男性の死亡率が女性よりも高い。(図11)15-64歳のがん死亡数は、男性574名(男性の全がん死亡の17.9%)、女性371名(同18.4%)で、原発部位は多い順から、男性では肺、胃、大腸、膵、肝、女性では乳房、大腸、胃、子宮、肺である。

図 10 年齢内訳 (%) (表 10 から作成)

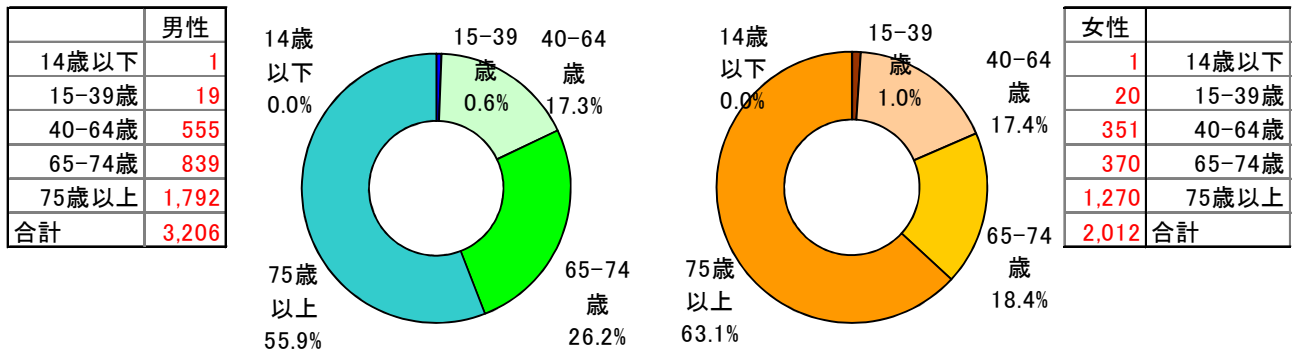
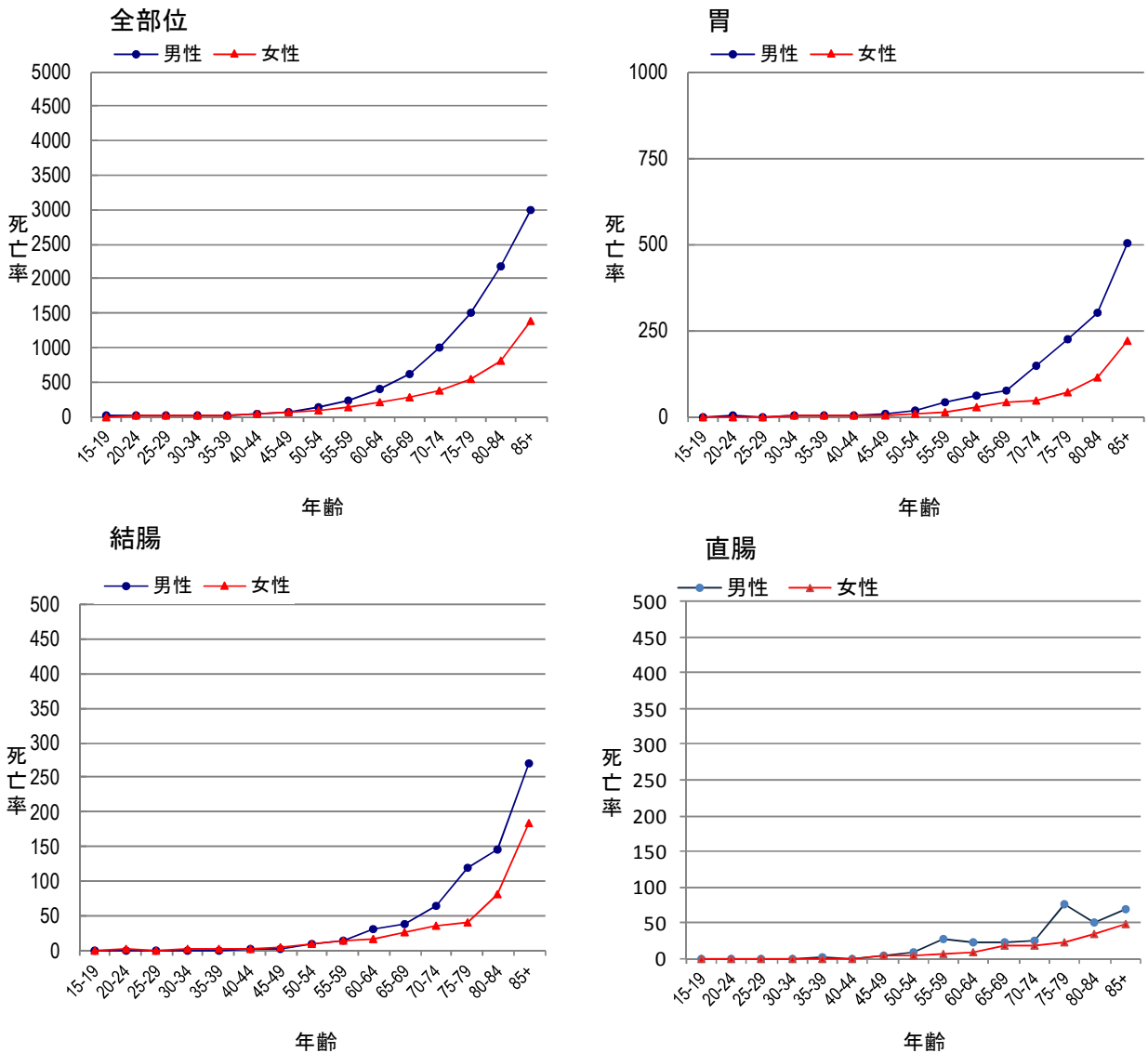
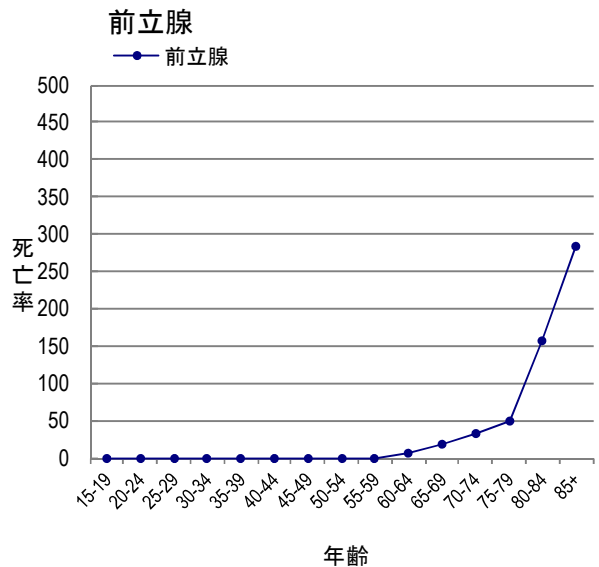
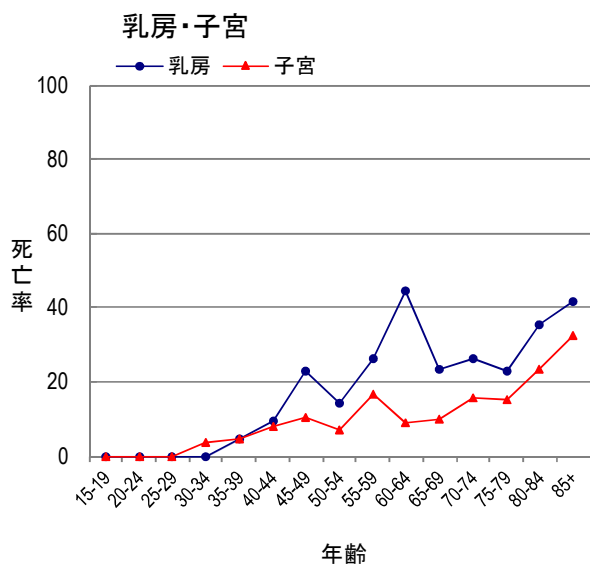
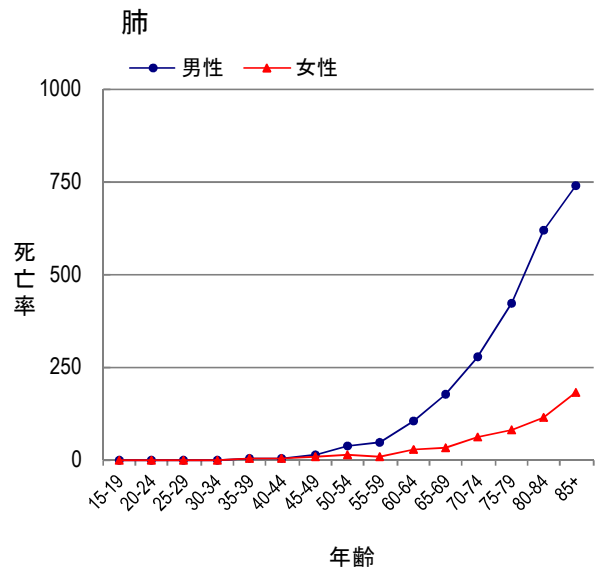
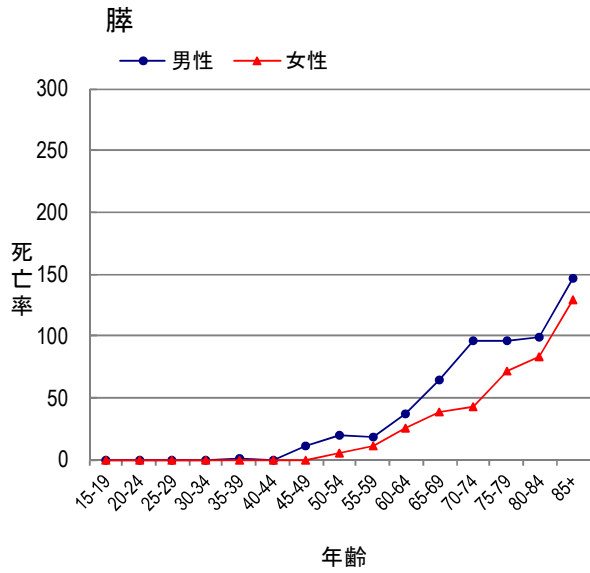
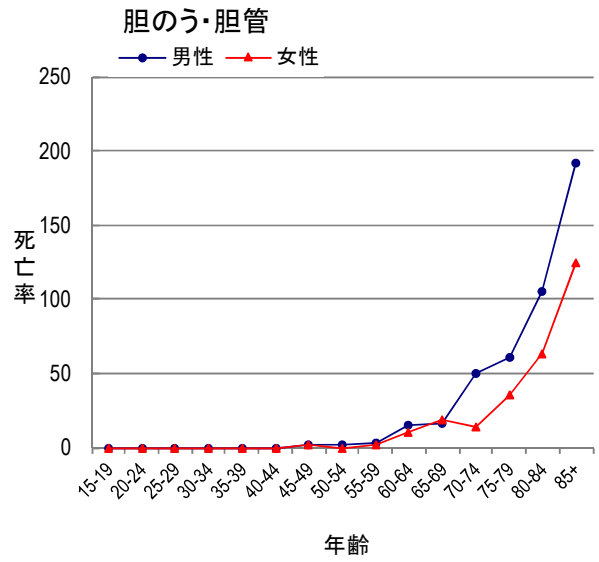
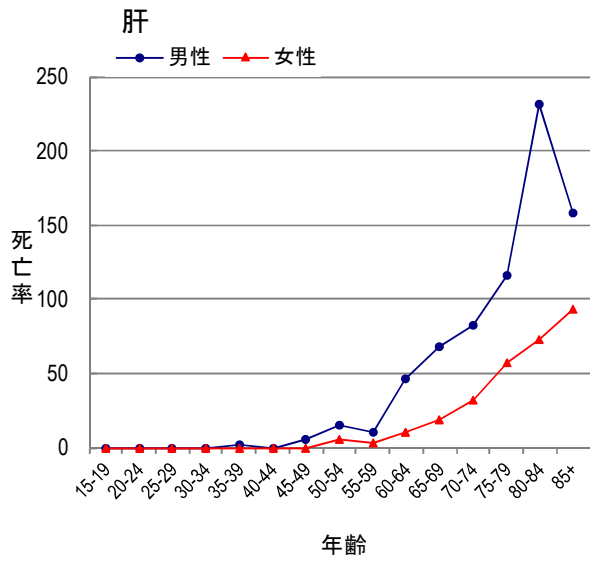


図 11 部位別年齢階級別死亡率：人口 10 万対 (表 11 から作成)





三重県のがんの死亡の特徴

部位別死亡率を国全体と比較すると、男性の肺がんの死亡率が三重県で高い。この差は罹患率の差による理由が大きいと思わ

れるが、一方、同じく三重県で罹患率が高かった大腸では、国全体との死亡率の差は男女共に小さい。(図 12)

図 12 部位別がん死亡率：人口 10 万対 (表 9 から作成)

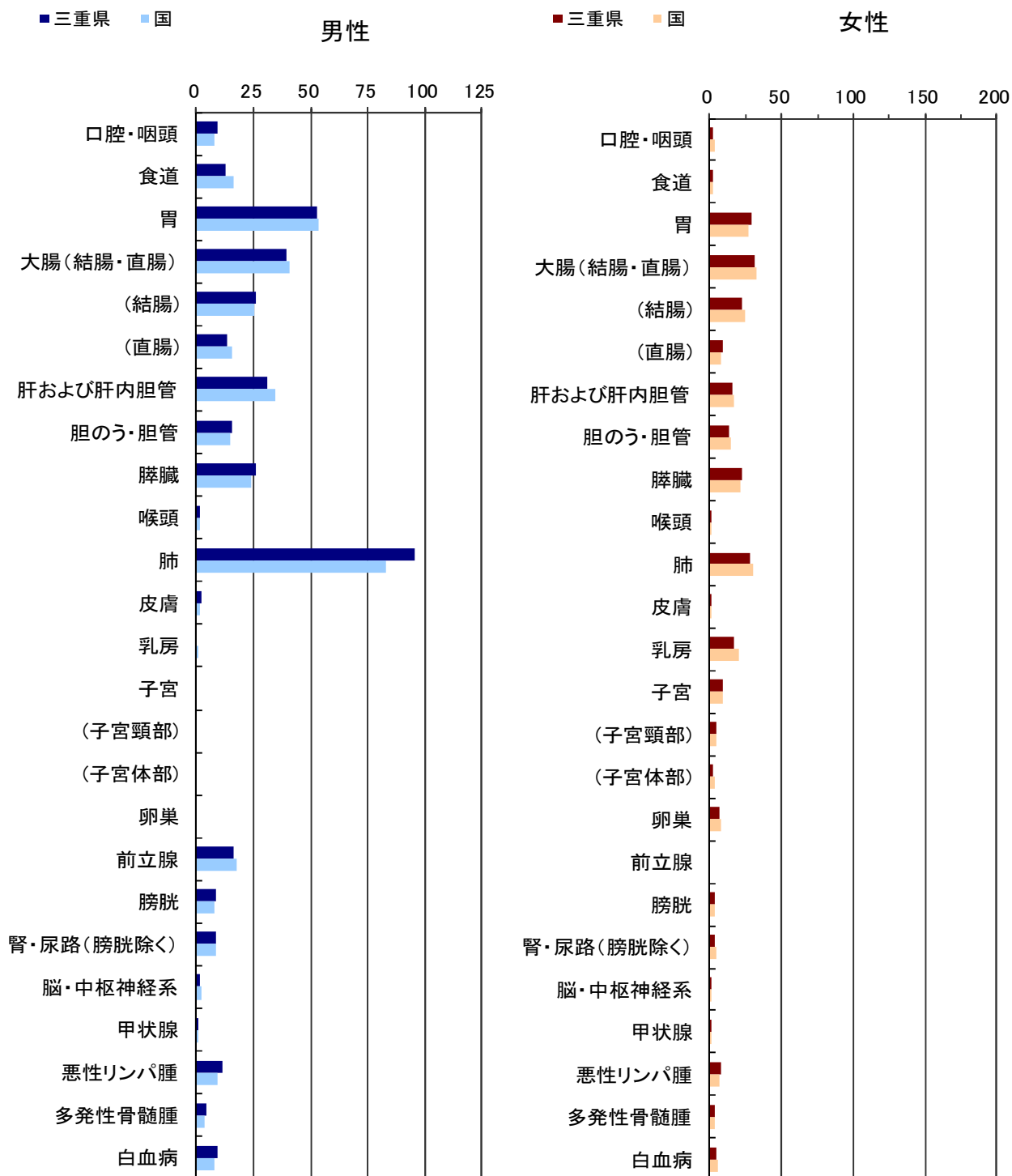


表9. 死亡数、死亡割合(%)、粗死亡率、年齢調整死亡率(人口10万対)及び累積死亡率(人口100対)； 部位別、性別

2011年

部位	ICD-10	死亡数			死亡割合(%)			粗死亡率			年齢調整死亡率						累積死亡率(0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口			男	女	男女計
											男	女	男女計	男	女	男女計			
全部位	C00-C97	3,206	2,012	5,218	100.0	100.0	100.0	355.9	212.2	282.2	174.8	82.6	122.8	118.1	58.2	84.4	12.4	6.0	9.1
口腔・咽頭	C00-C14	84	18	102	2.6	0.9	2.0	9.3	1.9	5.5	5.3	0.9	2.9	3.7	0.6	2.0	0.4	0.0	0.2
食道	C15	116	18	134	3.6	0.9	2.6	12.9	1.9	7.2	6.6	0.8	3.5	4.7	0.5	2.4	0.6	0.1	0.3
胃	C16	474	275	749	14.8	13.7	14.4	52.6	29.0	40.5	25.7	10.2	17.0	17.3	7.0	11.6	1.8	0.7	1.2
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	354	295	649	11.0	14.7	12.4	39.3	31.1	35.1	19.6	11.7	15.2	13.2	8.3	10.5	1.3	0.9	1.1
結腸	C18	232	212	444	7.2	10.5	8.5	25.8	22.4	24.0	12.2	8.2	9.8	8.1	5.8	6.8	0.8	0.6	0.7
直腸	C19-C20	122	83	205	3.8	4.1	3.9	13.5	8.8	11.1	7.4	3.5	5.3	5.1	2.5	3.7	0.5	0.3	0.4
肝および肝内胆管	C22	276	146	422	8.6	7.3	8.1	30.6	15.4	22.8	15.1	5.2	9.7	10.2	3.4	6.5	1.1	0.3	0.7
胆のう・胆管	C23-C24	139	132	271	4.3	6.6	5.2	15.4	13.9	14.7	6.9	4.1	5.3	4.5	2.7	3.5	0.4	0.2	0.3
膵臓	C25	236	209	445	7.4	10.4	8.5	26.2	22.0	24.1	14.1	8.1	10.9	10.0	5.5	7.7	1.2	0.6	0.9
喉頭	C32	14	1	15	0.4	0.0	0.3	1.6	0.1	0.8	0.9	0.0	0.4	0.6	0.0	0.3	0.1	0.0	0.0
肺	C33-C34	860	260	1,120	26.8	12.9	21.5	95.5	27.4	60.6	46.2	9.9	25.9	30.8	6.7	17.4	3.3	0.7	1.9
皮膚	C43-C44	17	11	28	0.5	0.5	0.5	1.9	1.2	1.5	0.9	0.3	0.6	0.6	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0
乳房	C50	0	156	156	0.0	7.8	3.0	0.0	16.4	8.4	0.0	9.9	5.1	0.0	7.6	3.9	0.0	0.9	0.4
子宮	C53-C55	-	85	85	-	4.2	1.6	-	9.0	-	-	5.4	-	-	4.0	-	-	0.4	-
子宮頸部	C53	-	40	40	-	2.0	0.8	-	4.2	-	-	2.6	-	-	1.9	-	-	0.2	-
子宮体部	C54	-	21	21	-	1.0	0.4	-	2.2	-	-	1.2	-	-	0.9	-	-	0.1	-
卵巣	C56	-	63	63	-	3.1	1.2	-	6.6	-	-	3.4	-	-	2.5	-	-	0.3	-
前立腺	C61	147	-	147	4.6	-	2.8	16.3	-	-	6.6	-	-	4.1	-	-	0.3	-	-
膀胱	C67	73	30	103	2.3	1.5	2.0	8.1	3.2	5.6	3.4	0.9	1.9	2.1	0.5	1.2	0.2	0.0	0.1
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	77	31	108	2.4	1.5	2.1	8.5	3.3	5.8	4.2	0.9	2.4	2.9	0.7	1.7	0.3	0.1	0.2
脳・中枢神経系	C70-C72	16	9	25	0.5	0.4	0.5	1.8	0.9	1.4	1.2	0.5	0.9	0.9	0.4	0.6	0.1	0.0	0.1
甲状腺	C73	3	13	16	0.1	0.6	0.3	0.3	1.4	0.9	0.1	0.4	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	101	78	179	3.2	3.9	3.4	11.2	8.2	9.7	5.3	2.6	3.8	3.4	1.8	2.5	0.3	0.1	0.2
多発性骨髄腫	C88-C90	35	28	63	1.1	1.4	1.2	3.9	3.0	3.4	1.8	1.0	1.3	1.1	0.6	0.8	0.1	0.1	0.1
白血病	C91-C95	85	46	131	2.7	2.3	2.5	9.4	4.9	7.1	5.6	1.9	3.6	4.4	1.2	2.8	0.4	0.1	0.3

参 考 资 料

付表1. がん罹患数及び罹患率； 詳細部位別、性別

2011年

部位	国際疾病 分類 ICD-10	罹患数			割合(%)			粗罹患率			年齢調整罹患率			累積罹患率(0-74歳)					
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口					
											男	女	男女計	男	女	男女計			
上皮内がん																			
全部位	D00-D09	511	661	1,172	7.0	12.9	9.4	56.7	69.7	63.4	31.9	61.4	45.6	22.5	50.0	35.5	2.6	4.7	3.6
口腔、食道および胃	D00	18	7	25	0.2	0.1	0.2	2.0	0.7	1.4	1.2	0.5	0.8	0.9	0.4	0.6	0.1	0.0	0.1
食道	D001	12	4	16	0.2	0.1	0.1	1.3	0.4	0.9	0.7	0.3	0.5	0.5	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明の消化器	D01	259	150	409	3.6	2.9	3.3	28.8	15.8	22.1	17.5	9.3	13.2	12.8	6.9	9.7	1.6	0.9	1.2
結腸	D010	189	110	299	2.6	2.1	2.4	21.0	11.6	16.2	12.3	6.7	9.3	8.7	5.0	6.7	1.1	0.6	0.8
直腸S状結腸移行部	D011	15	8	23	0.2	0.2	0.2	1.7	0.8	1.2	1.2	0.6	0.9	0.9	0.4	0.7	0.1	0.1	0.1
直腸	D012	46	28	74	0.6	0.5	0.6	5.1	3.0	4.0	3.3	1.8	2.5	2.5	1.3	1.9	0.3	0.2	0.2
中耳および呼吸器系	D02	6	2	8	0.1	0.0	0.1	0.7	0.2	0.4	0.4	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
気管	D021	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管支および肺	D022	0	2	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
上皮内黒色腫	D03	1	0	1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮膚のその他	D04	26	29	55	0.4	0.6	0.4	2.9	3.1	3.0	1.2	0.8	1.0	0.7	0.5	0.6	0.0	0.0	0.0
乳房	D05	1	139	140	0.0	2.7	1.1	0.1	14.7	7.6	0.1	12.5	6.4	0.1	9.7	4.9	0.0	1.0	0.5
子宮頸部	D06	-	282	282	-	5.5	2.3	-	29.7	15.2	-	35.9	17.6	-	30.7	15.0	-	2.5	1.2
その他および部位不明の性器	D07	3	8	11	0.0	0.2	0.1	0.3	0.8	0.6	0.2	0.4	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明	D09	197	44	241	2.7	0.9	1.9	21.9	4.6	13.0	11.3	1.9	6.2	7.6	1.3	4.2	0.9	0.2	0.5
膀胱	D090	186	37	223	2.6	0.7	1.8	20.6	3.9	12.1	10.6	1.6	5.7	7.2	1.1	3.9	0.8	0.2	0.5
良性腫瘍																			
髄膜	D32	29	78	107	0.4	1.5	0.9	3.2	8.2	5.8	2.2	4.8	3.5	1.7	3.6	2.7	0.2	0.5	0.3
脳および中枢神経系	D33	14	15	29	0.2	0.3	0.2	1.6	1.6	1.6	1.3	1.2	1.3	1.1	0.8	1.0	0.1	0.1	0.1
下垂体、頭蓋咽頭管、松果体	D352-D354	17	21	38	0.2	0.4	0.3	1.9	2.2	2.1	1.5	2.1	1.8	1.3	1.8	1.5	0.1	0.2	0.1
性状不詳または不明の腫瘍																			
髄膜	D42	3	3	6	0.0	0.1	0.0	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D43	12	18	30	0.2	0.4	0.2	1.3	1.9	1.6	0.9	0.9	0.9	0.7	0.8	0.7	0.1	0.1	0.1
下垂体、頭蓋咽頭管、松果体	D443-D445	2	4	6	0.0	0.1	0.0	0.2	0.4	0.3	0.2	0.5	0.3	0.3	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0
真正赤血球増多症	D45	5	5	10	0.1	0.1	0.1	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0
骨髄異形成症候群	D46	48	46	94	0.7	0.9	0.8	5.3	4.9	5.1	2.7	1.5	2.1	1.8	1.0	1.4	0.2	0.1	0.2
慢性骨増殖性疾患他 *1	D47	13	15	28	0.2	0.3	0.2	1.4	1.6	1.5	1.0	0.6	0.8	0.8	0.4	0.6	0.1	0.0	0.1

*1 ICD-0-3により性状3に分類される形態

付表2. がん死亡数及び死亡率； 詳細部位別、性別

2011年

部位	国際疾病 分類 ICD-10	死亡数									割合(%)						粗死亡率						年齢調整死亡率						累積死亡率(0-74歳)											
		死亡数			割合(%)			粗死亡率			日本人人口			世界人口			累積死亡率(0-74歳)			累積死亡率(0-74歳)			累積死亡率(0-74歳)																	
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計									
良性腫瘍																																								
髄膜	D32	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
脳および中枢神経系	D33	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明の内分泌腺	D35	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性状不詳または不明の腫瘍																																								
髄膜	D42	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
脳および中枢神経系	D43	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
内分泌腺	D44	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
真正赤血球増多症	D45	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
骨髄異形成症候群	D46	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
リンパ組織、造血組織および関連組織	D47	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

付表3. 受療割合詳細 (%) ; 部位別
A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法							併用療法 *1						不明
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物 *2	切除+放射線+薬物	その他*3	
全部位	C00-C96	11,140	22.0	5.2	5.2	1.5	9.8	0.1	3.3	0.8	14.9	3.1	0.1	2.4	5.8	25.9
口腔・咽頭	C00-C14	208	27.9	0.0	0.0	6.3	3.8	0.0	0.0	1.9	8.2	16.3	0.0	3.4	1.0	31.3
食道	C15	218	8.7	1.4	6.4	6.0	11.0	0.5	0.0	0.5	10.6	20.6	0.0	1.8	2.8	29.8
胃	C16	1,737	24.4	6.2	18.2	0.1	7.8	0.0	0.1	0.1	16.3	0.1	0.0	0.2	3.7	23.0
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,886	32.3	8.0	6.0	0.1	1.7	0.0	0.0	0.1	26.2	0.2	0.0	1.4	5.1	19.0
結腸	C18	1,216	34.1	9.7	5.3	0.0	1.7	0.0	0.0	0.1	25.5	0.1	0.0	0.2	5.3	18.0
直腸	C19-C20	670	29.0	4.8	7.2	0.1	1.8	0.0	0.0	0.1	27.5	0.4	0.0	3.6	4.8	20.7
肝および肝内胆管	C22	551	9.3	1.3	0.7	0.5	8.2	0.0	0.0	0.2	2.0	0.5	0.0	0.0	41.6	35.8
胆のう・胆管	C23-C24	311	24.8	1.6	8.0	0.3	9.6	0.0	0.3	0.3	14.5	1.0	0.0	0.6	9.0	29.9
膵臓	C25	442	8.1	0.2	4.5	0.2	25.6	0.0	0.0	0.2	16.1	3.8	0.0	3.6	7.5	30.1
喉頭	C32	61	19.7	0.0	0.0	27.9	1.6	0.0	0.0	6.6	0.0	21.3	0.0	0.0	1.6	21.3
肺	C33-C34	1,452	5.8	14.9	0.1	3.4	20.6	0.1	0.0	0.1	7.4	8.7	0.0	0.5	3.4	35.0
皮膚	C43-C44	294	77.2	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	3.1	2.0	0.7	0.0	1.0	2.0	12.9
乳房	C50	971	24.5	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	1.6	3.9	33.6	0.4	0.2	16.4	2.1	14.6
乳房（女性のみ）	C50	963	24.5	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	1.7	3.9	33.3	0.4	0.2	16.5	2.1	14.6
子宮	C53-C55	303	40.9	1.7	0.3	5.3	1.7	0.0	0.0	3.6	19.8	7.3	0.0	2.6	1.3	15.5
子宮頸部	C53	126	32.5	0.0	0.8	11.1	1.6	0.0	0.0	6.3	4.0	17.5	0.0	5.6	3.2	17.5
子宮体部	C54	175	47.4	2.9	0.0	1.1	1.7	0.0	0.0	1.7	31.4	0.0	0.0	0.6	0.0	13.1
卵巣	C56	128	20.3	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	42.2	0.0	0.0	0.0	3.1	21.9
前立腺	C61	841	11.5	2.7	0.8	1.5	2.9	0.4	40.9	0.0	3.1	3.2	1.1	0.0	3.1	28.8
膀胱	C67	247	6.5	2.4	26.7	2.0	4.0	0.0	0.0	0.4	24.3	0.8	0.0	1.6	6.5	24.7
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	277	31.4	17.7	0.7	2.5	3.2	0.7	0.0	0.0	6.1	1.4	0.0	0.4	4.3	31.4
脳・中枢神経系	C70-C72	59	33.9	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	1.7	1.7	3.4	0.0	32.2	1.7	23.7
甲状腺	C73	178	71.9	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	2.2	0.6	0.0	0.0	0.6	22.5
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	396	3.8	0.5	0.3	3.5	43.2	0.0	0.3	0.0	4.0	5.8	0.0	0.5	7.3	30.8
多発性骨髄腫	C88-C90	88	0.0	0.0	0.0	1.1	48.9	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	9.1	36.4
白血病	C91-C95	157	0.6	0.0	0.0	0.0	51.0	0.0	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	5.1	42.0

*1 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫・内分泌療法を指す。

*2 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

*3 単独療法及び併用療法のいずれの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療（TAE、PEITなど）の実施 (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表3. 受療割合詳細 (%) ; 部位別
B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法							併用療法 *2						不明
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物 *3	切除+放射線+薬物	その他*4	
全部位	C00-C96 D00-D09	12,312	23.7	5.0	8.2	1.4	8.9	0.1	3.0	0.9	13.9	2.8	0.1	2.2	5.6	24.3
食道	C15 D001	234	8.5	1.3	9.4	5.6	10.3	0.4	0.0	0.4	10.3	19.2	0.0	1.7	3.0	29.9
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	2,282	28.2	7.2	17.9	0.0	1.4	0.0	0.0	0.2	21.8	0.2	0.0	1.1	4.9	17.0
結腸 *1	C18 D010	1,515	29.0	8.6	19.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.1	20.6	0.1	0.0	0.1	5.0	16.1
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	767	26.6	4.4	15.8	0.1	1.6	0.0	0.0	0.3	24.1	0.4	0.0	3.1	4.7	18.9
肺	C33-C34 D021-D022	1,454	5.8	15.1	0.1	3.4	20.6	0.1	0.0	0.1	7.4	8.7	0.0	0.5	3.4	34.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	350	79.4	0.0	0.0	0.9	0.3	0.0	0.0	2.6	1.7	0.6	0.0	0.9	1.7	12.0
乳房	C50 D05	1,111	29.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	1.5	5.0	30.3	0.4	0.2	15.0	2.0	14.3
乳房 (女性のみ)	C50 D05	1,102	29.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	1.5	5.0	30.1	0.4	0.2	15.2	2.0	14.2
子宮	C53-C55 D06	585	64.4	1.5	0.2	2.7	0.9	0.0	0.0	1.9	10.3	3.8	0.0	1.4	1.7	11.3
子宮頸部	C53 D06	408	72.1	1.0	0.2	3.4	0.5	0.0	0.0	2.0	1.2	5.4	0.0	1.7	2.5	10.0
膀胱	C67 D090	470	5.5	4.0	40.9	1.1	2.3	0.9	0.0	0.2	20.2	0.4	0.0	0.9	6.0	17.7

*1 粘膜がんを含む

*2 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫療法・内分泌療法を指す。

*3 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

*4 単独療法及び併用療法のいずれの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療 (TAE、PEITなど) の実施 (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別

2011年

A. 上皮内がんを除く

医療圏/保健所	全部位 C00-C96			胃 C16			大腸(直腸・結腸) C18-C20			結腸 C18			直腸 C19-C20			肝臓 C22			肺 C33-C34			乳房 C50			子宮 C53-C55		子宮頸部 C53		子宮体部 C54		前立腺 C61
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	
三重県	7,289	5,126	12,415	1,325	602	1,927	1,201	879	2,080	748	608	1,356	453	271	724	445	215	660	1,233	467	1,700	8	1,011	1,019	327		138		178		917
北勢	2,985	2,013	4,998	538	235	773	498	337	835	305	229	534	193	108	301	161	78	239	494	164	658	3	424	427	120		43		71		410
中勢伊賀	1,682	1,248	2,930	334	143	477	293	208	501	192	142	334	101	66	167	121	65	186	280	112	392	5	257	262	93		49		42		174
南勢志摩	2,171	1,545	3,716	375	177	552	324	263	587	201	191	392	123	72	195	129	57	186	385	157	542	0	292	292	105		40		62		289
東紀州	451	320	771	78	47	125	86	71	157	50	46	96	36	25	61	34	15	49	74	34	108	0	38	38	9		6		3		44
県内医療圏不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
桑名	914	604	1,518	177	74	251	146	117	263	94	78	172	52	39	91	57	18	75	142	40	182	0	123	123	37		13		20		132
四日市	1,129	816	1,945	189	85	274	199	123	322	121	86	207	78	37	115	67	40	107	202	76	278	1	160	161	51		22		29		133
鈴鹿	942	593	1,535	172	76	248	153	97	250	90	65	155	63	32	95	37	20	57	150	48	198	2	141	143	32		8		22		145
津	1,066	831	1,897	195	99	294	182	131	313	112	89	201	70	42	112	60	38	98	180	70	250	4	185	189	58		31		26		122
伊賀	616	417	1,033	139	44	183	111	77	188	80	53	133	31	24	55	61	27	88	100	42	142	1	72	73	35		18		16		52
松阪	947	656	1,603	160	71	231	132	122	254	81	82	163	51	40	91	53	24	77	154	62	216	0	128	128	49		21		26		140
伊勢	1,224	889	2,113	215	106	321	192	141	333	120	109	229	72	32	104	76	33	109	231	95	326	0	164	164	56		19		36		149
尾鷲	250	169	419	40	26	66	46	36	82	32	20	52	14	16	30	15	7	22	41	26	67	0	21	21	1		0		1		28
熊野	201	151	352	38	21	59	40	35	75	18	26	44	22	9	31	19	8	27	33	8	41	0	17	17	8		6		2		16
県内保健所不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2011年

医療圏/保健所	全部位			大腸(結腸・直腸)			結腸			直腸			肺			乳房			子宮	子宮頸部
	C00-C96 D01-D09			C18-C20 D010-D012 *1			C18 D010 *1			C19-C20 D011-D012 *1			C33-C34 D021-D022			C50 D05			C53-C55 D06	C53 D06
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	女	女
三重県	7,800	5,787	13,587	1,451	1,025	2,476	937	718	1,655	514	307	821	1,233	469	1,702	9	1,150	1,159	609	420
北勢	3,225	2,322	5,547	617	399	1,016	390	276	666	227	123	350	494	164	658	3	482	485	275	198
中勢伊賀	1,794	1,372	3,166	348	238	586	235	164	399	113	74	187	280	114	394	6	284	290	141	97
南勢志摩	2,310	1,747	4,057	391	304	695	255	222	477	136	82	218	385	157	542	0	341	341	179	114
東紀州	471	346	817	95	84	179	57	56	113	38	28	66	74	34	108	0	43	43	14	11
県内医療圏不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
桑名	980	685	1,665	176	135	311	118	93	211	58	42	100	142	40	182	0	133	133	79	55
四日市	1,209	933	2,142	235	144	379	148	101	249	87	43	130	202	76	278	1	181	182	113	84
鈴鹿	1,036	704	1,740	206	120	326	124	82	206	82	38	120	150	48	198	2	168	170	83	59
津	1,160	932	2,092	232	152	384	150	104	254	82	48	130	180	72	252	4	205	209	102	75
伊賀	634	440	1,074	116	86	202	85	60	145	31	26	57	100	42	142	2	79	81	39	22
松阪	1,023	750	1,773	171	147	318	111	100	211	60	47	107	154	62	216	0	148	148	79	51
伊勢	1,287	997	2,284	220	157	377	144	122	266	76	35	111	231	95	326	0	193	193	100	63
尾鷲	259	182	441	49	41	90	35	24	59	14	17	31	41	26	67	0	24	24	5	4
熊野	212	164	376	46	43	89	22	32	54	24	11	35	33	8	41	0	19	19	9	7
県内保健所不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

88 *1 粘膜がんを含む

付表5. 市区町村別罹患数； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2011年

市区町村	全部位		大腸(結腸・直腸)		結腸		直腸		肺		乳房		子宮		子宮頸部				
	C00-C96 D01-D09		C18-C20 D010-D012 *1		C18 D010 *1		C19-C20 D011-D012 *1		C33-C34 D021-D022		C50 D05		C53-C55 D06		C53 D06				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
三重県	7,800	5,787	13,587	1,451	1,025	2,476	937	718	1,655	514	307	821	1,233	469	1,702	9	1,150	1,159	420
津市	1,160	932	2,092	232	152	384	150	104	254	82	48	130	180	72	252	4	205	209	75
四日市市	1,209	933	2,142	235	144	379	148	101	249	87	43	130	202	76	278	1	181	182	84
伊勢市	621	517	1,138	107	89	196	70	67	137	37	22	59	115	51	166	0	108	108	30
松阪市	780	579	1,359	131	116	247	81	78	159	50	38	88	115	44	159	0	124	124	40
桑名市	402	287	689	75	59	134	48	38	86	27	21	48	61	16	77	0	60	60	18
鈴鹿市	810	582	1,392	167	100	267	106	68	174	61	32	93	122	37	159	2	140	142	52
名張市	272	190	462	55	46	101	43	36	79	12	10	22	34	17	51	1	31	32	9
尾鷲市	116	84	200	22	18	40	15	8	23	7	10	17	17	7	24	0	18	18	2
亀山市	226	122	348	39	20	59	18	14	32	21	6	27	28	11	39	0	28	28	7
鳥羽市	145	91	236	34	16	50	25	12	37	9	4	13	29	13	42	0	13	13	3
熊野市	117	78	195	20	16	36	7	13	20	13	3	16	17	3	20	0	10	10	6
いなべ市	184	144	328	17	26	43	14	19	33	3	7	10	30	6	36	0	19	19	10
志摩市	264	203	467	38	25	63	22	19	41	16	6	22	50	20	70	0	37	37	15
伊賀市	362	250	612	61	40	101	42	24	66	19	16	35	66	25	91	1	48	49	13
桑名郡木曾岬町	8	7	15	1	1	2	1	1	2	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0
員井郡東員町	118	74	192	25	14	39	16	9	25	9	5	14	13	6	19	0	11	11	8
三重郡菟野町	197	124	321	49	29	78	33	23	56	16	6	22	28	8	36	0	31	31	9
三重郡朝日町	34	19	53	2	3	5	1	2	3	1	1	2	2	1	3	0	4	4	2
三重郡川越町	37	30	67	7	3	10	5	1	6	2	2	4	6	2	8	0	8	8	8
多気郡多気町	71	45	116	10	7	17	8	6	14	2	1	3	12	5	17	0	5	5	4
多気郡明和町	116	67	183	21	15	36	16	10	26	5	5	10	18	3	21	0	11	11	5
多気郡大台町	56	59	115	9	9	18	6	6	12	3	3	6	9	10	19	0	8	8	2
度会郡玉城町	64	44	108	15	7	22	8	5	13	7	2	9	10	4	14	0	8	8	8
度会郡度会町	26	25	51	2	3	5	2	3	5	0	0	0	5	1	6	0	9	9	2
度会郡大紀町	53	41	94	10	6	16	8	6	14	2	0	2	5	1	6	0	7	7	3
度会郡南伊勢町	114	76	190	14	11	25	9	10	19	5	1	6	17	5	22	0	11	11	4
北牟婁郡紀北町	143	98	241	27	23	50	20	16	36	7	7	14	24	19	43	0	6	6	2
南牟婁郡御浜町	45	42	87	10	16	26	8	12	20	2	4	6	9	4	13	0	4	4	0
南牟婁郡紀宝町	50	44	94	16	11	27	7	7	14	9	4	13	7	1	8	0	5	5	1
県内市区町村不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

*1 粘膜炎を含む

第 2 部

主要部位別の年齢調整罹患率および死亡率の全国との比較（資料 A）

三重県 2011 年データと国立がん研究センター・がん対策情報センターが公表している「全国がん罹患モニタリング集計」2010 年とで、主要部位別に年齢調整罹患率および年齢調整死亡率を比較すると、罹患率で

は男性および女性の大腸がん、男性の肺がん、死亡率では、男性の肺がんが全国罹患率を上回っている。その他の部位では、罹患率・死亡率ともに全国と同等あるいは下回っている。

資料 A. 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の比較（三重県データ（2011 年）と全国罹患推計値（2010 年）との比較）

		男性		女性	
		罹患率	死亡率	罹患率	死亡率
胃	三重県(2011年)	75.3	25.7	26.5	10.2
	全国(2010年)	79.7	28.2	28.2	10.2
大腸	三重県(2011年)	72.2	19.6	41.7	11.7
	全国(2010年)	64.4	21.0	37.3	12.1
肝	三重県(2011年)	25.5	15.1	8.4	5.2
	全国(2010年)	28.7	19.0	10.3	6.4
肺	三重県(2011年)	69.0	46.2	20.8	9.9
	全国(2010年)	64.6	42.4	23.7	11.5
乳房(女)	三重県(2011年)	-	-	75.1	9.9
	全国(2010年)	-	-	78.4	11.9
子宮頸部	三重県(2011年)	-	-	11.9	2.6
	全国(2010年)	-	-	14.2	2.7

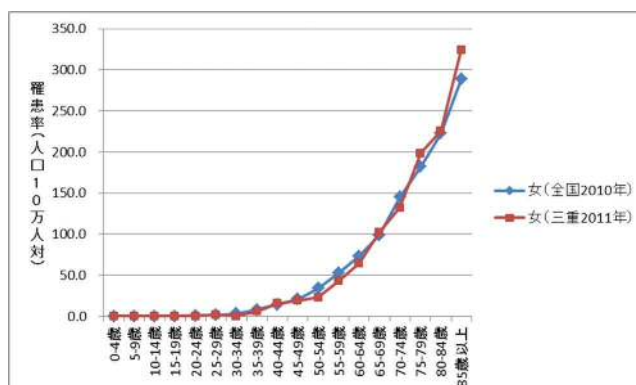
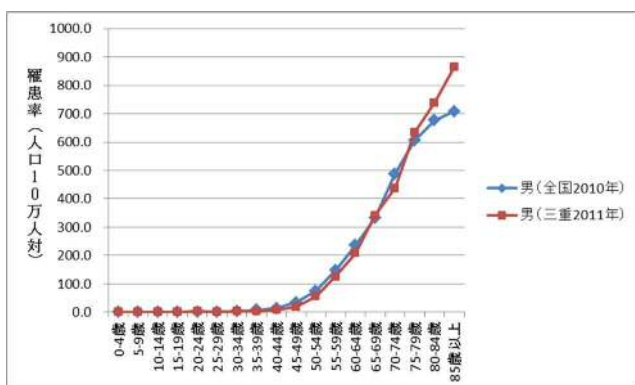
主要部位別年齢階級別罹患率の全国との比較（資料 B）

がんの罹患（発生）率を比較する場合、人口の年齢構成の違いを考慮する必要があるため、年齢調整罹患率が用いられる。三重県における年齢調整罹患率を国全体（全国がん罹患モニタリング集計 2010 年の推計値）と比較すると、全部位（上皮内がんを除く）で比較すると、男女共に、国全体と比較して罹患率は低い。主要 5 部位（胃、大腸、肝、肺、乳房）のうち、男性および

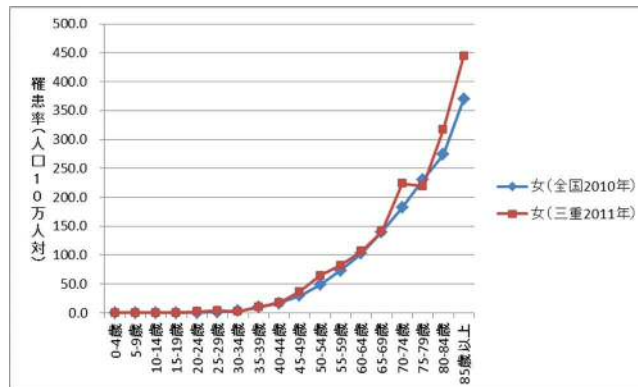
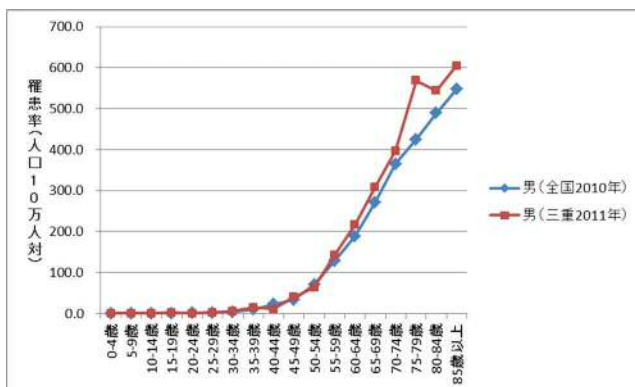
女性の大腸、および男性の肺での罹患率が国全体に比べて高く、その他の部位では男女共に罹患率は国全体よりも低くなっている。各部位の年齢階級別罹患率で見ると、大腸では男性が 60 歳以上、女性は 70 歳以上で罹患率が国全体よりも高い。男性の肺では、65 歳～74 歳の罹患率が国全体よりも高い。

資料 B. 主要部位別年齢調整罹患率（三重県データ（2011 年）と全国罹患推計値（2010 年）との比較）

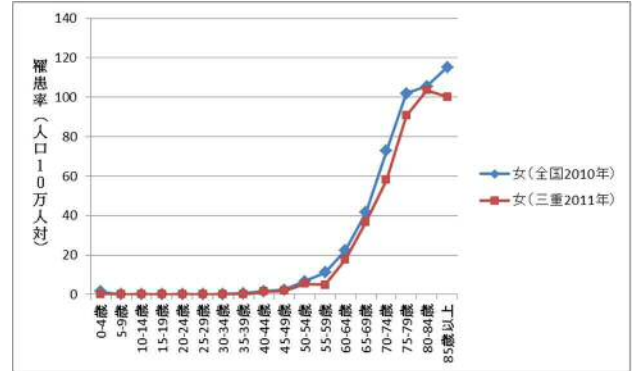
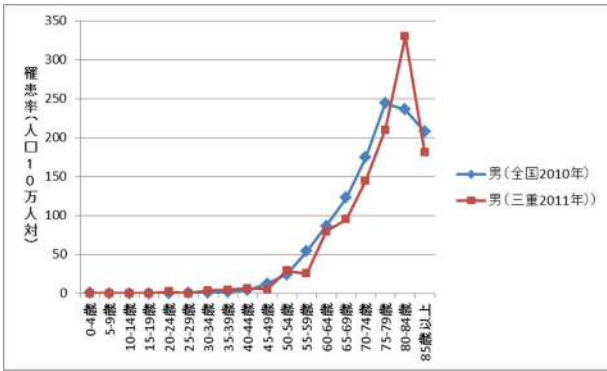
1. 胃がん



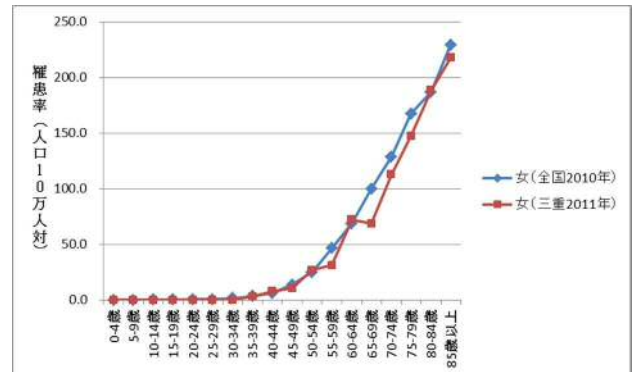
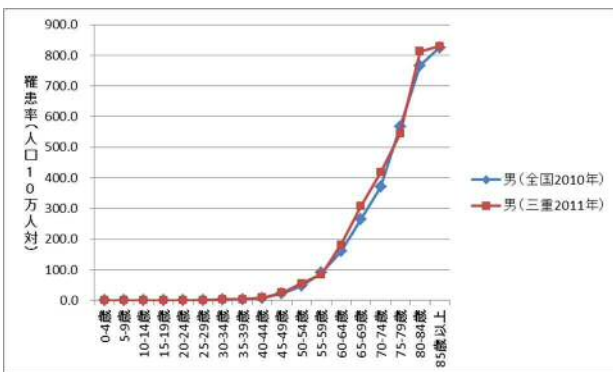
2. 大腸がん



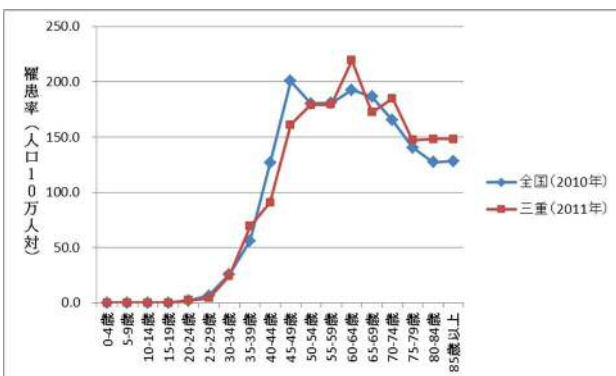
3. 肝がん



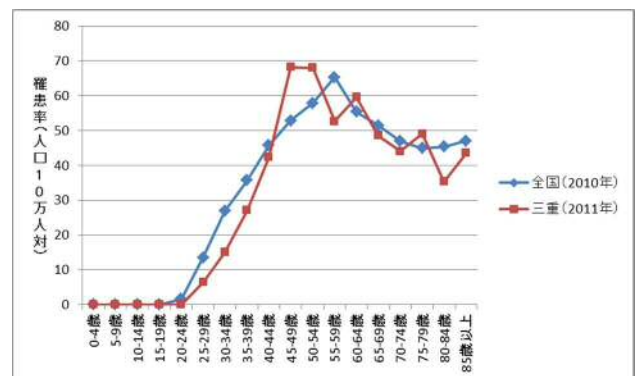
4. 肺がん



5. 乳がん (女性)



6. 子宮がん



市町別登録精度（資料 C）

市町別の DCN%および国内 DCO 割合を示す。全国的には DCN 割合 20%以内、国内 DCO 割合 10%以内(いずれも上皮内がんを除く)が暫定目標となっている。三重県全体では目標値にほぼ達しているものの、市町別に見ると DCN 割合に大きなばらつきがあり、

特に桑名市、伊賀市、名張市、および東紀州地域の市町で DCN 割合は 30%以上となっている。DCN 割合が高くなる理由については、届出協力施設が少ない以外にも、近隣の医療機関での受診が影響していると思われる。

資料 C. 市町別登録精度（全部位(C00-C96), 上皮内がんを除く)

市町	登録数	DCN	国内DCO	市町	登録数	DCN	国内DCO
津	1897	22.1%	8.0%	東員町	178	20.8%	7.9%
四日市	1945	14.8%	9.1%	菰野町	282	26.2%	10.3%
伊勢	1041	15.1%	6.4%	朝日町	45	15.6%	13.3%
松阪	1227	11.4%	5.1%	川越町	58	25.9%	19.0%
桑名	645	36.6%	25.9%	多気町	104	15.4%	5.8%
鈴鹿	1227	15.2%	8.0%	明和町	169	9.5%	5.9%
名張	440	44.5%	18.6%	大台町	103	14.6%	6.8%
尾鷲	188	33.0%	6.4%	玉城町	95	13.7%	7.4%
亀山	308	24.0%	14.0%	度会町	49	16.3%	6.1%
鳥羽	229	15.3%	7.0%	大紀町	83	22.9%	15.7%
熊野	179	30.7%	14.0%	南伊勢町	186	16.7%	10.2%
いなべ	296	27.4%	10.5%	紀北町	231	26.4%	10.4%
志摩	430	25.1%	11.4%	御浜町	83	31.3%	15.7%
伊賀	593	44.5%	17.5%	紀宝町	90	32.2%	17.8%
木曽岬	14	85.7%	85.7%	三重県	12415	21.6%	10.3%

市町別標準化罹患比(SIR) (2010年全国推計値との比較) (資料D)

「全国がん罹患モニタリング集計」2010年の全国罹患推計値を用いて市町別のがんの標準化罹患比(SIR)を算出し、市町ごとの罹患率を全国と比較した。SIRが有意に低

い市町では、がんの把握漏れが最も影響していると思われる。さらに人口規模が小さい市町では値のばらつきが大きくなることにも注意する必要がある。

資料D. 市町別がん標準化罹患比(SIR) (上皮内がんを除く)

D-1. 男性の部位別標準化罹患比(SIR)

市町	全部位(C00-C96)			胃(C16)			大腸(C18-C20)			結腸(C18)			直腸(C19-C20)		
	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間
四日市市	1129	1.04	0.97-1.09	189	0.94	0.80-1.06	199	1.25	1.08-1.42	121	1.23	1.01-1.45	78	1.29	1.00-1.57
桑名市	385	0.77	0.69-0.84	76	0.82	0.63-1.00	67	0.92	0.69-1.13	44	0.98	0.68-1.26	23	0.83	0.48-1.16
いなべ市	172	1.00	0.84-1.14	32	1.00	0.65-1.34	12	0.48	0.20-0.75	9	0.58	0.20-0.95	3	0.32	-0.0-0.67
木曾岬町	7	0.26	0.06-0.44	1	0.20	-0.1-0.58	1	0.25	-0.2-0.74	1	0.41	-0.3-1.21	0	0.00	
東員町	107	1.11	0.90-1.32	20	1.12	0.62-1.60	21	1.48	0.84-2.11	12	1.39	0.60-2.17	9	1.63	0.56-2.69
菟野町	177	1.22	1.04-1.40	34	1.27	0.84-1.69	37	1.76	1.19-2.33	23	1.77	1.04-2.48	14	1.76	0.83-2.67
朝日町	30	1.05	0.67-1.42	7	1.33	0.34-2.32	2	0.48	-0.1-1.15	1	0.39	-0.3-1.15	1	0.64	-0.6-1.89
川越町	36	0.86	0.58-1.14	7	0.91	0.23-1.58	6	0.99	0.19-1.78	4	1.07	0.02-2.11	2	0.86	-0.3-2.05
鈴鹿市	739	1.11	1.03-1.19	133	1.08	0.89-1.26	123	1.27	1.04-1.48	77	1.29	0.99-1.57	46	1.23	0.87-1.58
亀山市	203	1.10	0.95-1.25	39	1.15	0.78-1.50	30	1.12	0.72-1.52	13	0.78	0.35-1.20	17	1.68	0.88-2.47
津市	1066	0.95	0.89-1.00	195	0.94	0.80-1.07	182	1.13	0.96-1.28	112	1.11	0.90-1.31	70	1.15	0.88-1.42
松阪市	727	1.09	1.00-1.16	125	1.01	0.83-1.18	101	1.05	0.84-1.25	59	0.98	0.73-1.23	42	1.16	0.81-1.51
多気町	64	0.93	0.70-1.15	11	0.86	0.35-1.37	8	0.81	0.24-1.37	6	0.96	0.19-1.73	2	0.55	-0.2-1.30
明和町	108	1.17	0.95-1.39	16	0.94	0.47-1.39	18	1.35	0.72-1.98	13	1.56	0.71-2.41	5	1.01	0.12-1.88
大台町	48	0.85	0.60-1.08	8	0.77	0.23-1.30	5	0.63	0.07-1.17	3	0.59	-0.0-1.25	2	0.69	-0.2-1.64
伊勢市	585	1.12	1.02-1.20	89	0.92	0.72-1.10	93	1.23	0.98-1.48	57	1.21	0.89-1.52	36	1.27	0.85-1.68
鳥羽市	139	1.42	1.18-1.66	23	1.27	0.75-1.79	32	2.28	1.49-3.07	23	2.62	1.54-3.68	9	1.73	0.59-2.85
志摩市	252	0.95	0.83-1.06	46	0.94	0.66-1.20	33	0.87	0.57-1.16	19	0.80	0.43-1.15	14	1.00	0.47-1.52
玉城町	59	1.04	0.77-1.30	12	1.14	0.49-1.79	12	1.46	0.63-2.29	6	1.17	0.23-2.11	6	1.94	0.38-3.49
度会町	26	0.69	0.42-0.95	7	1.01	0.26-1.75	2	0.37	-0.1-0.88	2	0.59	-0.2-1.41	0	0.00	
大紀町	50	0.85	0.61-1.08	12	1.10	0.47-1.72	7	0.84	0.21-1.46	5	0.94	0.11-1.76	2	0.67	-0.2-1.59
南伊勢町	113	1.22	0.99-1.45	26	1.52	0.93-2.10	13	1.00	0.45-1.54	8	0.96	0.29-1.63	5	1.06	0.13-1.99
名張市	263	0.85	0.74-0.95	70	1.22	0.93-1.50	54	1.20	0.87-1.51	42	1.51	1.05-1.97	12	0.69	0.30-1.08
伊賀市	353	0.85	0.76-0.93	69	0.90	0.68-1.10	57	0.95	0.70-1.20	38	1.01	0.69-1.33	19	0.85	0.46-1.23
尾鷲市	111	1.04	0.84-1.23	15	0.76	0.37-1.13	20	1.31	0.73-1.88	13	1.35	0.61-2.08	7	1.25	0.32-2.16
紀北町	139	1.39	1.16-1.62	25	1.35	0.82-1.88	26	1.83	1.12-2.53	19	2.12	1.16-3.06	7	1.34	0.34-2.32
熊野市	111	1.06	0.86-1.26	21	1.09	0.62-1.55	18	1.22	0.65-1.77	7	0.74	0.19-1.29	11	2.03	0.83-3.23
御浜町	43	0.94	0.65-1.21	7	0.83	0.21-1.43	9	1.37	0.47-2.27	7	1.69	0.43-2.93	2	0.83	-0.3-1.98
紀宝町	47	0.91	0.64-1.16	10	1.04	0.39-1.68	13	1.74	0.79-2.68	4	0.86	0.01-1.69	9	3.22	1.11-5.31
三重県	7289	1.01	0.98-1.03	1325	0.99	0.93-1.04	1201	1.15	1.08-1.21	748	1.15	1.06-1.23	453	1.15	1.04-1.25

市町	肝・肝内胆管(C22)			肺(C33-C34)			前立腺(C61)		
	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間
四日市市	67	0.92	0.69-1.14	202	1.18	1.01-1.34	133	0.88	0.72-1.02
桑名市	18	0.54	0.28-0.78	61	0.77	0.57-0.96	49	0.70	0.50-0.90
いなべ市	17	1.48	0.77-2.18	30	1.09	0.70-1.48	32	1.35	0.87-1.81
木曾岬町	1	0.55	-0.5-1.61	2	0.47	-0.1-1.13	0	0.00	
東員町	5	0.77	0.09-1.45	13	0.88	0.40-1.36	25	1.88	1.14-2.61
菟野町	10	1.04	0.39-1.68	28	1.23	0.77-1.68	17	0.84	0.44-1.24
朝日町	2	1.07	-0.4-2.54	2	0.44	-0.1-1.05	7	1.75	0.45-3.05
川越町	4	1.45	0.02-2.87	6	0.93	0.18-1.66	2	0.35	-0.1-0.84
鈴鹿市	30	0.68	0.43-0.91	122	1.18	0.96-1.38	107	1.17	0.94-1.38
亀山市	7	0.57	0.14-0.99	28	0.96	0.60-1.31	38	1.50	1.02-1.97
津市	60	0.80	0.59-1.00	180	1.00	0.85-1.14	122	0.78	0.63-0.91
松阪市	41	0.92	0.64-1.20	115	1.07	0.87-1.26	116	1.25	1.02-1.47
多気町	5	1.10	0.13-2.05	12	1.06	0.45-1.65	8	0.84	0.25-1.41
明和町	5	0.82	0.10-1.53	18	1.21	0.65-1.76	11	0.86	0.35-1.36
大台町	2	0.54	-0.2-1.28	9	0.95	0.32-1.57	5	0.62	0.07-1.17
伊勢市	41	1.17	0.81-1.53	115	1.36	1.11-1.61	76	1.03	0.80-1.26
鳥羽市	6	0.92	0.18-1.66	29	1.83	1.16-2.49	16	1.17	0.59-1.74
志摩市	20	1.13	0.63-1.62	50	1.16	0.83-1.47	28	0.74	0.46-1.01
玉城町	1	0.27	-0.2-0.78	10	1.10	0.41-1.78	7	0.89	0.23-1.55
度会町	1	0.40	-0.3-1.18	5	0.82	0.10-1.54	1	0.19	-0.1-0.56
大紀町	4	1.02	0.02-2.02	5	0.51	0.06-0.95	6	0.71	0.14-1.27
南伊勢町	3	0.49	-0.0-1.03	17	1.10	0.57-1.62	15	1.12	0.55-1.68
名張市	23	1.11	0.65-1.56	34	0.71	0.46-0.94	16	0.37	0.18-0.55
伊賀市	38	1.38	0.93-1.81	66	0.98	0.74-1.21	36	0.62	0.41-0.82
尾鷲市	7	0.98	0.25-1.70	17	0.97	0.50-1.43	8	0.52	0.15-0.87
紀北町	8	1.20	0.36-2.03	24	1.47	0.88-2.05	20	1.40	0.78-2.01
熊野市	10	1.44	0.54-2.33	17	0.98	0.51-1.45	11	0.74	0.30-1.17
御浜町	4	1.32	0.02-2.61	9	1.18	0.41-1.95	2	0.31	-0.1-0.73
紀宝町	5	1.45	0.17-2.71	7	0.84	0.21-1.45	3	0.41	-0.0-0.88
三重県	445	0.92	0.83-1.01	1233	1.07	1.01-1.12	917	0.91	0.85-0.96

D-2. 女性の部位別標準化罹患比(SIR)

市町	全部位(C00-C96)			胃(C16)			大腸(C18-C20)			結腸(C18)			直腸(C19-C20)		
	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間
四日市市	816	1.08	1.00-1.15	85	0.98	0.77-1.19	123	1.09	0.89-1.28	86	1.06	0.83-1.28	37	1.17	0.79-1.54
桑名市	260	0.74	0.65-0.83	35	0.87	0.58-1.15	54	1.03	0.75-1.30	33	0.87	0.57-1.16	21	1.43	0.81-2.04
いなべ市	124	1.04	0.85-1.22	17	1.22	0.63-1.79	20	1.10	0.61-1.58	15	1.14	0.56-1.71	5	1.00	0.12-1.88
木曾岬町	7	0.38	0.09-0.66	0	0.00		1	0.36	-0.3-1.06	1	0.50	-0.4-1.47	0	0.00	
東員町	71	1.07	0.82-1.32	8	1.07	0.32-1.80	14	1.42	0.67-2.16	9	1.27	0.44-2.10	5	1.79	0.22-3.36
菰野町	105	1.00	0.80-1.19	13	1.06	0.48-1.63	25	1.57	0.95-2.18	19	1.64	0.90-2.37	6	1.37	0.27-2.46
朝日町	15	0.75	0.36-1.12	0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00	
川越町	22	0.74	0.42-1.04	1	0.30	-0.2-0.87	3	0.68	-0.0-1.45	1	0.32	-0.3-0.93	2	1.64	-0.6-3.90
鈴鹿市	488	1.06	0.96-1.15	59	1.14	0.85-1.43	80	1.18	0.92-1.44	54	1.11	0.81-1.40	26	1.36	0.83-1.88
亀山市	105	0.83	0.66-0.98	17	1.15	0.60-1.68	17	0.88	0.46-1.29	11	0.78	0.32-1.24	6	1.13	0.22-2.03
津市	831	1.05	0.97-1.12	99	1.06	0.85-1.27	131	1.08	0.89-1.26	89	1.01	0.80-1.22	42	1.26	0.88-1.64
松阪市	500	1.05	0.95-1.13	60	1.07	0.79-1.33	96	1.31	1.04-1.57	64	1.20	0.90-1.49	32	1.60	1.04-2.14
多気町	40	0.80	0.55-1.04	3	0.49	-0.0-1.03	5	0.63	0.07-1.17	4	0.68	0.01-1.35	1	0.47	-0.4-1.40
明和町	61	0.93	0.69-1.16	3	0.39	-0.0-0.82	14	1.39	0.66-2.12	9	1.23	0.42-2.03	5	1.82	0.22-3.40
大台町	55	1.43	1.05-1.80	5	1.03	0.12-1.93	7	1.12	0.28-1.94	5	1.08	0.13-2.02	2	1.21	-0.4-2.89
伊勢市	456	1.19	1.07-1.29	44	0.97	0.68-1.25	78	1.32	1.02-1.61	58	1.35	1.00-1.69	20	1.23	0.69-1.77
鳥羽市	90	1.27	1.01-1.53	16	1.87	0.95-2.78	16	1.44	0.73-2.14	12	1.48	0.64-2.32	4	1.32	0.02-2.62
志摩市	178	0.93	0.79-1.06	16	0.69	0.34-1.02	24	0.79	0.47-1.10	18	0.81	0.43-1.18	6	0.74	0.14-1.32
玉城町	36	0.87	0.58-1.15	5	1.03	0.12-1.93	5	0.79	0.09-1.49	4	0.88	0.01-1.73	1	0.58	-0.5-1.71
度会町	23	0.84	0.49-1.18	5	1.52	0.18-2.84	2	0.47	-0.1-1.11	2	0.64	-0.2-1.52	0	0.00	
大紀町	33	0.83	0.54-1.11	7	1.38	0.35-2.40	5	0.76	0.09-1.43	5	1.03	0.12-1.93	0	0.00	
南伊勢町	73	1.20	0.92-1.47	13	1.68	0.76-2.59	11	1.10	0.44-1.74	10	1.36	0.51-2.19	1	0.38	-0.3-1.12
名張市	177	0.82	0.69-0.94	22	0.89	0.51-1.26	41	1.27	0.87-1.65	32	1.38	0.90-1.85	9	0.99	0.34-1.63
伊賀市	240	0.80	0.70-0.90	22	0.61	0.35-0.85	36	0.76	0.51-1.01	21	0.61	0.34-0.87	15	1.18	0.58-1.78
尾鷲市	77	1.05	0.81-1.28	10	1.11	0.42-1.79	17	1.45	0.76-2.14	8	0.93	0.28-1.58	9	2.86	0.99-4.72
紀北町	92	1.31	1.04-1.57	16	1.82	0.92-2.71	19	1.67	0.91-2.41	12	1.43	0.62-2.23	7	2.33	0.60-4.05
熊野市	68	0.90	0.68-1.11	12	1.26	0.54-1.97	11	0.89	0.36-1.41	9	0.99	0.34-1.63	2	0.61	-0.2-1.46
御浜町	40	1.16	0.80-1.52	3	0.70	-0.0-1.49	14	2.52	1.19-3.83	11	2.69	1.09-4.27	3	2.05	-0.2-4.37
紀宝町	43	1.11	0.77-1.43	6	1.28	0.25-2.29	10	1.64	0.62-2.64	6	1.34	0.26-2.41	4	2.42	0.04-4.80
三重県	5126	1.01	0.97-1.03	602	1.01	0.92-1.08	879	1.13	1.05-1.20	608	1.08	0.99-1.16	271	1.26	1.11-1.41

市町	肝・肝内胆管(C22)			肺(C33-C34)			乳房(C50)			子宮(C53-C55)			うち子宮頸部(C53)		
	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間	罹患数	SIR	95%信頼区間
四日市市	40	1.13	0.78-1.48	76	1.02	0.79-1.25	160	1.01	0.85-1.16	51	0.94	0.68-1.19	22	0.87	0.50-1.23
桑名市	10	0.61	0.23-0.98	16	0.46	0.23-0.69	54	0.75	0.54-0.94	17	0.68	0.35-1.00	7	0.61	0.15-1.05
いなべ市	5	0.87	0.10-1.63	6	0.50	0.10-0.90	19	0.82	0.45-1.18	7	0.88	0.22-1.53	0	0.00	
木曾岬町	0	0.00		1	0.55	-0.5-1.62	0	0.00		1	0.80	-0.7-2.37	0	0.00	
東員町	0	0.00		6	0.93	0.18-1.67	11	0.78	0.32-1.24	9	1.88	0.65-3.11	5	2.36	0.29-4.42
菰野町	3	0.60	-0.0-1.27	8	0.76	0.23-1.29	27	1.30	0.80-1.79	2	0.28	-0.1-0.67	0	0.00	
朝日町	0	0.00		1	0.52	-0.4-1.53	4	0.96	0.01-1.90	1	0.66	-0.6-1.94	1	1.29	-1.2-3.81
川越町	0	0.00		2	0.70	-0.2-1.66	8	1.28	0.39-2.16	0	0.00		0	0.00	
鈴鹿市	16	0.77	0.39-1.14	37	0.84	0.56-1.10	119	1.22	0.99-1.43	27	0.80	0.49-1.10	8	0.50	0.15-0.85
亀山市	4	0.66	0.01-1.29	11	0.87	0.35-1.37	22	0.88	0.51-1.25	5	0.58	0.07-1.08	0	0.00	
津市	38	0.98	0.66-1.29	70	0.88	0.67-1.08	185	1.20	1.03-1.37	58	1.11	0.82-1.39	31	1.30	0.84-1.76
松阪市	18	0.77	0.41-1.12	44	0.91	0.64-1.18	106	1.15	0.92-1.36	34	1.08	0.71-1.44	14	0.97	0.46-1.48
多気町	4	1.55	0.03-3.06	5	0.95	0.11-1.79	4	0.46	0.00-0.91	4	1.35	0.02-2.68	4	3.06	0.06-6.06
明和町	1	0.31	-0.3-0.92	3	0.45	-0.0-0.96	11	0.87	0.35-1.37	6	1.38	0.27-2.48	1	0.51	-0.4-1.50
大台町	1	0.48	-0.4-1.42	10	2.41	0.91-3.90	7	1.10	0.28-1.91	5	2.35	0.28-4.40	2	2.20	-0.8-5.23
伊勢市	18	0.95	0.50-1.38	51	1.31	0.94-1.66	93	1.25	0.99-1.50	26	1.04	0.63-1.43	6	0.53	0.10-0.95
鳥羽市	3	0.83	-0.1-1.76	13	1.76	0.80-2.72	12	0.92	0.39-1.43	4	0.92	0.01-1.83	3	1.62	-0.2-3.45
志摩市	9	0.91	0.31-1.49	20	1.00	0.55-1.43	30	0.87	0.55-1.18	11	0.96	0.39-1.53	4	0.81	0.01-1.59
玉城町	1	0.50	-0.4-1.48	4	0.97	0.01-1.91	6	0.74	0.14-1.33	4	1.44	0.02-2.85	2	1.56	-0.6-3.73
度会町	0	0.00		1	0.35	-0.3-1.05	8	1.60	0.49-2.71	3	1.77	-0.2-3.78	2	2.68	-1.0-6.40
大紀町	2	0.91	-0.3-2.17	1	0.23	-0.2-0.67	5	0.78	0.09-1.46	2	0.95	-0.3-2.25	0	0.00	
南伊勢町	0	0.00		5	0.75	0.09-1.39	10	1.00	0.38-1.62	6	1.86	0.37-3.35	2	1.51	-0.5-3.59
名張市	7	0.70	0.18-1.22	17	0.80	0.41-1.17	27	0.60	0.37-0.82	17	1.12	0.58-1.64	7	1.03	0.26-1.79
伊賀市	20	1.31	0.73-1.88	25	0.80	0.48-1.11	45	0.83	0.58-1.07	18	0.98	0.52-1.43	11	1.35	0.55-2.14
尾鷲市	5	1.29	0.15-2.42	7	0.90	0.23-1.56	15	1.16	0.57-1.75	0	0.00		0	0.00	
紀北町	2	0.53	-0.2-1.26	19	2.51	1.38-3.64	6	0.51	0.10-0.91	1	0.26	-0.2-0.75	0	0.00	
熊野市	3	0.73	-0.0-1.55	3	0.37	-0.0-0.77	8	0.64	0.19-1.07	6	1.45	0.28-2.60	5	2.87	0.35-5.37
御浜町	3	1.64	-0.2-3.49	4	1.09	0.02-2.15	4	0.68	0.01-1.35	0	0.00		0	0.00	
紀宝町	2	1.02	-0.3-2.42	1	0.25	-0.2-0.73	5	0.70	0.08-1.31	2	0.84	-0.3-1.99	1	0.96	-0.9-2.84
三重県	215	0.87	0.75-0.98	467	0.91	0.82-0.99	1011	1.01	0.94-1.07	327	0.96	0.85-1.06	138	0.89	0.74-1.03

主要部位別発見経緯別の進展度（資料 E）

がん検診（健診・人間ドックを含む）で発見されたがんでは、自覚症状等での発見（発見経緯不明を含む）と比較して進行度が上皮内もしくは限局である割合が高く、より早期の段階で診断されていると言える

が、その違いには部位ごとに差が見られる。子宮頸部では、がん検診等で発見されるがんの 82.8%は上皮内である。一方、肺がんではがん検診等を契機として発見されたがんの 17.5%が遠隔転移である。

資料 E. 主要部位別発見経緯別の進展度（男女計、上皮内がんを含む）

部位	発見経緯	臨床進行度						死亡票のみ	小計	割合
		上皮内	限局	所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明			
胃	がん検診・健診・ドック	-	78.2%	7.6%	6.3%	3.9%	3.9%		331	17.2%
	他疾患の経過観察中	-	60.4%	8.4%	10.5%	12.6%	8.1%		381	19.8%
	自覚症状・不明・その他	-	30.9%	10.0%	14.0%	25.7%	19.3%		1025	53.2%
	死亡票のみ	-						190	190	9.9%
	小計	-	806	160	205	324	242	190	1927	100.0%
大腸	がん検診・健診・ドック	34.3%	42.5%	11.1%	4.5%	4.0%	3.6%		449	18.1%
	他疾患の経過観察中	21.5%	39.1%	13.1%	9.3%	13.8%	3.1%		419	16.9%
	自覚症状・不明・その他	10.5%	30.8%	16.1%	10.7%	16.7%	15.1%		1414	57.1%
	死亡票のみ							194	194	7.8%
	小計	393	790	333	211	312	243	194	2476	100.0%
気管支・肺	がん検診・健診・ドック	0.0%	47.0%	14.5%	15.5%	17.5%	5.5%		200	11.8%
	他疾患の経過観察中	0.2%	44.0%	8.6%	11.6%	28.3%	7.3%		466	27.4%
	自覚症状・不明・その他	0.1%	10.3%	7.2%	15.5%	45.2%	21.7%		788	46.3%
	死亡票のみ							248	248	14.6%
	小計	2	380	126	207	523	216	248	1702	100.0%
乳房(女)	がん検診・健診・ドック	21.7%	55.6%	17.6%	1.9%	1.3%	1.9%		313	27.2%
	他疾患の経過観察中	24.8%	58.1%	6.8%	6.0%	3.4%	0.9%		117	10.2%
	自覚症状・不明・その他	5.7%	42.0%	26.0%	5.5%	6.1%	14.7%		672	58.4%
	死亡票のみ							48	48	4.2%
	小計	135	524	238	50	49	106	48	1150	100.0%
子宮頸部	がん検診・健診・ドック	82.8%	13.8%	0.0%	2.3%	0.0%	1.1%		174	41.4%
	他疾患の経過観察中	85.7%	5.7%	2.9%	5.7%	0.0%	0.0%		70	16.7%
	自覚症状・不明・その他	46.3%	15.2%	5.5%	25.0%	2.4%	5.5%		164	39.0%
	死亡票のみ							12	12	2.9%
	小計	280	53	11	49	4	11	12	420	100.0%

AYA 世代（15-29 歳）のがん罹患数（資料 F）

AYA 世代（15 歳-29 歳）のがん罹患数（上皮内がんを含む）は 130 件で、三重県全体の登録数の（13587 件）の約 1%を占める。上皮内がん以外では骨軟部がんや白血病・悪

性リンパ腫が多いが、上皮内がんを含めると女性の子宮頸部がんが最も多く、AYA 世代のがん全体の約 4 割（AYA 世代女性のがんの約 6 割）を占めている。

資料 F. AYA 世代（15-29 歳）のがん罹患数（上皮内がんを含む）

部位	ICD10	男	女	男女計
子宮頸部	C53+D06		55	55
骨・軟部	C40,C41,C47-C49	7	5	12
白血病	C91-C95	7	2	9
甲状腺	C73	3	5	8
精巣	C62	7		7
悪性リンパ腫	C81-C85,C96	4	3	7
大腸	C18-C20,D010-D012	2	3	5
卵巣	C56		5	5
脳・中枢神経	C70-C72	2	2	4
その他	—	9	9	18
全部位	C00-C96,D00-D09	41	89	130

主要部位別診断根拠（資料 G）

国内 DCO（死亡情報のみの登録）を除いたがんの診断根拠を見ると、主要 5 部位のうち大腸、胃、乳房の 9 割以上で組織診による確定診断がなされているが、肺では組織診ありの割合は約 6 割、肝では約 3 割である。肝がんの多くを占める肝細胞癌では、

主として画像診断（臨床検査に分類）により確定診断が行われ、治療も肝動脈塞栓術（TAE）などの血管内治療が主体で、外科的切除標本による病理学的診断が行われる機会が比較的少ないためである。

資料 G. 主要部位別診断根拠（上皮内がんを含む）

部位	ICD10	診断根拠					不明	総計
		組織診	細胞診	臨床検査	その他			
大腸	C18-C20,D010-D012	95.4%	0.4%	2.2%	0.1%	1.8%	2282	
胃	C16	95.7%	0.3%	2.3%	0.3%	1.4%	1737	
気管支・肺	C33-C34,D021-D022	63.5%	19.3%	14.4%	0.7%	2.1%	1454	
乳房	C50+D05	94.8%	3.2%	0.8%	0.0%	1.2%	1111	
前立腺	C61	88.2%	0.2%	6.5%	1.7%	3.3%	841	
肝・肝内胆管	C22	30.1%	2.5%	55.2%	4.5%	7.6%	551	
膀胱	C67+D090	92.1%	2.3%	3.6%	0.0%	1.9%	470	
膵	C25	45.2%	10.2%	39.1%	2.0%	3.4%	442	
子宮頸部	C53+D06	96.3%	2.5%	0.7%	0.0%	0.5%	408	
胆嚢・肝外胆管	C23+C24	60.5%	9.3%	26.7%	0.6%	2.9%	311	
甲状腺	C73	85.4%	12.4%	2.2%	0.0%	0.0%	178	
全部位	C00-C96,D00-D09	83.7%	4.6%	8.9%	0.7%	2.1%	12312	

事業報告

三重県届出件数：遡り調査を含まず

医療圏	医療機関名称	2011年度届出数
北勢保健医療圏	県立総合医療センター	1,319
	市立四日市病院	3,239
	鈴鹿中央総合病院	906
	四日市羽津医療センター	1,070
	桑名西医療センター	238
	鈴鹿回生病院	67
	桑名東医療センター	75
	重盛医院・乳腺クリニック	31
	青木記念病院	1
	小計	6,946
中勢伊賀保健医療圏	三重大学附属病院	1,935
	三重中央医療センター	1,098
	岩崎病院	9
	草川医院	2
	紀平医院	9
	小計	3,053
南勢志摩保健医療圏	松阪中央総合病院	1,457
	松阪市民病院	316
	済生会松阪総合病院	1,495
伊勢志摩サブ保健医療圏	伊勢赤十字病院	1,509
	市立伊勢総合病院	100
	県立志摩病院	41
	小計	4,918
東紀州保健医療圏	紀南病院	198
	尾鷲総合病院	17
	小計	215
県外		111
届出総数		15,243

* 登録開始後の2011年7月～2012年3月までの提出分

死亡小票処理件数（2011年死亡）

死亡年	保健所									全県
	桑名	四日市	鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	尾鷲	熊野	
2011	2,563	2,990	2,147	3,135	2,479	3,278	1,997	727	716	20,032
がん死亡再掲	747	898	608	887	690	941	631	202	176	5,780
県外、対象外	42	51	25	32	32	40	86	16	13	337
合計	2,521	2,939	2,122	3,103	2,447	3,238	1,911	711	703	19,695

廻り調査（平成 25 年度実施、2011 年死亡小票由来）

	医療機関名	依頼数	回答数	回答割合
	桑名西医療センター	28	28	100%
	桑名東医療センター	52	52	100%
	桑名南医療センター	1	1	100%
	いなべ総合病院	97	97	100%
☆	四日市社会保険病院(四日市羽津医療センター)	26	26	100%
	山中胃腸科病院 ※	25	25	100%
☆	市立四日市病院	51	51	100%
	菰野厚生病院 ※	52	52	100%
★	三重県立総合医療センター	40	40	100%
★	三重県厚生連鈴鹿中央総合病院	40	40	100%
☆	鈴鹿回生病院	90	90	100%
	遠山病院	84	84	100%
	武内病院 ※	48	48	100%
	永井病院 ※	37	37	100%
★	国立大学法人三重大学医学部附属病院	26	26	100%
	津生協病院 ※	40	40	100%
★	国立病院機構三重中央医療センター	67	67	100%
	藤田保健衛生大学七栗サナトリウム ※	93	93	100%
☆	松阪市民病院	60	60	100%
☆	恩賜財団済生会松阪総合病院	23	23	100%
★	三重県厚生連松阪中央総合病院	35	35	100%
	市立伊勢総合病院	91	91	100%
★	伊勢赤十字病院	70	70	100%
	岡波総合病院	113	113	100%
	寺田病院 ※	56	56	100%
	名張市立病院 ※	57	57	100%
	伊賀市立上野総合市民病院 ※	56	56	100%
	三重県立志摩病院	48	48	100%
	尾鷲総合病院 ※	92	92	100%
	紀南病院 ※	55	55	100%
	合計	1,653	1,653	100%

※印の病院については、病院側の協力を元に、地域がん登録室で出張採録を行った。

★ 都道府県がん診療連携拠点病院(平成 23 年度)

☆ 県指定がん診療連携推進病院（平成 23 年度）

●三重県の市町と所轄保健所

保健所	市町村
四日市市保健所	四日市市(H17. 2. 7 合併 四日市市、楠町)
桑名保健所	桑名市(H16. 12. 6 合併 桑名市、多度町、長島町)、 いなべ市(H15. 12. 1 合併 北勢町、員弁町、大安町、藤原町)、 木曾岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町
鈴鹿保健所	鈴鹿市、亀山市(H17. 1. 11 合併 亀山市、関町)
津保健所	津市(H18. 1. 1 合併 津市、久居市、河芸町、芸濃町、安濃町、 美里村、香良洲町、白山町、一志町、美杉村)
伊賀保健所	名張市、伊賀市(H16. 11. 1 合併 上野市、伊賀町、島ヶ原村、阿山町、 大山田村、青山町)
松阪保健所	松阪市(H17. 1. 1 合併 松阪市、嬉野町、三雲町、飯南町、飯高町)、 多気町(H18. 1. 1 合併 多気町、勢和村)、明和町、 大台町(H18. 1. 10 合併 大台町、宮川村)
伊勢保健所	伊勢市(H17. 11. 1 合併 伊勢市、二見町、小俣町、御菌村)、 鳥羽市、志摩市(H16. 10. 1 合併 浜島町、大王町、志摩町、阿児町、 磯部町)、玉城町、南伊勢町(H17. 10. 1 合併 南勢町、南島町)、度会 町、大紀町(H17. 2. 14 合併 大宮町、紀勢町、大内山村)
尾鷲保健所	尾鷲市、紀北町(H17. 10. 11 合併 紀伊長島町、海山町)、
熊野保健所	熊野市(H17. 11. 1 合併 熊野市、紀和町) 御浜町、紀宝町(H18. 1. 10 合併 紀宝町、鵜殿村)

・二次保健医療圏およびサブ保健医療圏

- 北勢保健医療圏 = 四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、
(桑名郡)木曾岬町、(員弁郡)東員町、
(三重郡)菰野町、朝日町、川越町
- 中勢伊賀保健医療圏 = 津市
(伊賀サブ保健医療圏) = 伊賀市、名張市
- 南勢志摩保健医療圏 = 松阪市、(多気郡)多気町、明和町、大台町、
(度会郡)大紀町
(伊勢志摩サブ保健医療圏) = 伊勢市、鳥羽市、志摩市、
(度会郡)玉城町、度会町、南伊勢町
- 東紀州保健医療圏 = 尾鷲市、熊野市、(北牟婁郡)紀北町、
(南牟婁郡)御浜町、紀宝町

*なお、本県では、社会的、歴史的な日常生活圏、行政の圏域との整合性を図るという観点から、
伊賀サブ保健医療圏、伊勢志摩サブ保健医療圏を設定しています。

三重県地域がん登録

三重県地域がん登録事業実施要綱

三重県地域がん登録事業届出票記入要領

三重県悪性新生物患者届出票

三重県地域がん登録事業実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、三重県地域がん登録事業（以下「がん登録事業」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 三重県におけるがん対策は、県民の保健・医療上重要な課題となっていることから、がんに関わる医療情報を収集、解析することにより、がんの罹患の実態を把握し、効果的ながん対策の推進を図ることを目的とする。

(実施主体)

第3条 三重県は、医療機関をはじめとする関係機関（以下「医療機関等」という。）の協力を得て、がん登録事業を実施するものとする。

(委員会の設置)

第4条 三重県は、がん登録事業を効果的・効率的に実施するため、別に設置する三重県地域がん登録事業運営委員会の指導・助言を得てがん登録事業を実施するものとする。

(地域がん登録室)

第5条 三重県は、地域がん登録室（以下「登録室」という。）を国立大学法人三重大学医学部附属病院（以下「三重大学医学部附属病院」という。）内に置く。

2 登録室に係る業務は、三重大学医学部附属病院に委託する。

3 三重大学医学部附属病院は、登録室に管理・運営に係る責任者を置くこととし、委託業務の遂行に際して医学的指導に当たる医師及び登録作業等を行う実務担当者を複数名配置し、業務の円滑な実施に努めるものとする。

4 登録室には、委託業務の遂行に必要な地域がん登録標準データベースシステムに係る機器を設置する。

5 三重県は、登録室の情報管理について所管するものとし、三重大学医学部附属病院はがん登録事業に係る届出票等個人情報資料の保管・管理等を行なう。

(対象疾患)

第6条 登録の対象は、県内に居住する者が医療機関で次のとおり診断されたものとする。

- (1) 上皮内がんを含む全悪性新生物（疑診は含まない）
- (2) 頭蓋内の良性腫瘍

(登録の方法)

第7条 次の各号に掲げる手順により、がん患者にかかわる情報の届出及び人口動態調査死亡票（人口動態調査令施行規則〔昭和23年厚生省令第6号〕第6条に定める様式第2号。以下「死亡票」という。）による全死亡についての確認を行い、個々の患者情報等を平成23年診断症例から登録するものとする。

(1) 医療機関等からの届出

ア 医療機関の医師は、前条に規定する疾患を診断したときは、悪性新生物届出票（以下「届出票」という。）（様式第1号）に所要事項を記載のうえ、登録室に提出するものとする。

イ がん診療連携拠点病院等にあつては、院内がん登録システムを利用して地域がん登録に必要な情報を電子データ及び、当該データを出力した届出票を登録室へ提出するものとする。

(2) 出張採録

原則として医療機関からの届出により登録を行うものとするが、必要な場合は、医療機関の協力を得て、出張採録を行うものとする。

(3) 死亡小票の提出

ア 各保健所は、市町から提出された当該月分の死亡票転写票（以下、「死亡小票」という。）を電子データにて作成し、登録室へ送付するものとする。

イ 登録室は、各保健所から送付された死亡小票の電子媒体において必要な事項の確認を行い登録

室は、確認終了後は直ちに送付された電子媒体から死亡小票転写票データの完全消去処分を行う。

(4) 遡り調査

死亡小票のデータから把握したがんの罹患者の中で、医療機関からの届出及び出張採録による登録が行われていない者については、死亡小票のデータから把握した当該死亡者を診療した医療機関に対して、遡り調査を実施する。

依頼された医療機関は、届出票に所要事項を記入の上、登録室に提出するものとする。

(5) 生存確認調査

生存確認調査は、登録後死亡情報を把握していない者について、必要な時点で関係市町へ照会を行い、生死の状況を確認するものとする。

(6) 登録

登録室は、第1号から第5号により情報を取得したときは、内容を精査し、患者ごとに所要事項を登録する。

(集計、解析)

第8条 登録室は、前条の方法により登録した情報について、必要な集計、解析を行い、その結果を取りまとめて三重県へ報告する。

(評価及び検討)

第9条 県は集計した結果に基づき、三重県がん対策推進協議会等で検討し、がん対策の評価等を行う。

(結果の公表)

第10条 三重県は、集計、解析した結果を公表する。

(情報の利用)

第11条 がん登録事業で得た情報は、三重県個人情報保護条例（平成14年三重県条例第1号）の趣旨に鑑み、個人情報の保護に十分配慮しつつ、がんの原因の究明、がん予防活動の評価、医療活動の評価等、がん予防の推進ならびにがん医療の向上に寄与する目的に資すると認められる場合は、利用することができる。

2 利用方法等その手続きについては、別に定めるものとする。

(事業の周知)

第12条 がん登録事業の周知については、三重県が関係機関の協力を得て行うものとする。

(秘密の保持)

第13条 がん登録事業の実施に携わる者は、この業務に関連して得た秘密は他に漏らしてはならない。また、その職務を退いた後も同様とする。

(届出票等の保存)

第14条 届出票等の保存は、次のとおりとする。

(1) 届出票 永年

(2) 登録した電子媒体 永年

(その他)

第15条 この要綱に定めるもののほか地域がん登録事業の実施に関し必要な事項は、三重県がん対策推進協議会地域がん登録事業運営部会と協議の上、別に定めるものとする。

附則

この要綱は、平成23年7月1日から適用する。 —

三重県地域がん登録事業届出票記入要領

(2011年7月1日)

三重県内の医療機関で発見(診断)された、すべての原発悪性新生物(上皮内がん含む)を対象とし、転移性のものは除きます。

頭蓋内腫瘍は、原則的に良性・良悪性不詳の場合でも登録対象とします。

他医療機関と重複してもかまいません。なお、疑診例・自施設で確定診断がつかず、他施設へ紹介した後、「がん」が確定した場合など、紹介先のレポートを参照に届出していただいてもかまいません。

【届出対象条件】

1. 県内医療機関で発見(診断)されたすべての原発悪性新生物患者
2. 疾患：(1) 全悪性新生物(上皮内がんを含む)
(2) 頭蓋内の新生物(良性及び性状不詳の新生物を含む)

【届出票の作成】 [1腫瘍につき1枚の届出票の作成をお願いします]

1. 自施設における初回の腫瘍の診断・治療終了時
入院患者：新発生のがんに対する一連の治療が終了した時
外来患者：(1) 外来治療終了時
(2) 検査・治療のために他院に紹介した時
2. 多重がんの診断時
多重がん(互いに独立した複数のがん)の場合は、診療内容が全く同じであっても、それぞれの部位について届出票を作成してください。
なお、多重がんにつきましては、主治医・病理医の判断を優先してください。

【記入上の注意】

1. ボールペンを用いて、楷書で、正確にご記入ください。
2. 届出票は、折り曲げないようにしてください。
3. 「医療機関」～診断情報の「発見経緯」(黄色の枠)までの*印は必須の記入項目です。
記入漏れや不備がある場合には、問い合わせさせていただきます。
4. 用語・略語の利用は、学会・研究会などによる「癌取扱い規約」に記載されている範囲とします。
なお、同じ略語が臓器によって別の意味で用いられる場合がありますので、臓器名を必ず明記してください。

【届出票の用紙】

標準様式の届出票を使用いたします。

届出票は三重県地域がん登録室にご請求いただくか、以下のホームページアドレスの三重県地域がん登録事業バナーからダウンロードし、A4用紙に印字してお使い下さい。

コピーしてご使用いただくことも可能です。

<http://www.medic.mie-u.ac.jp/ca-center/> (三重大学医学部附属病院がんセンターHP)

【問い合わせ先】

届出票・専用封筒の請求、届出票の記載方法

三重県地域がん登録室(三重大学医学部附属病院内)

電話 059(231)5817(直通) [不在時:059(231)5296(がんセンター)]

ファックス 059(231)5818

E-mail chiiki-canet@clin.medic.mie-u.ac.jp

【記入のポイント】

[患者情報]

1. 医療機関 自施設名称・所在地（ゴム印でも可）及び届出者（記入者）の所属、氏名ご記入ください。（地域がん登録室から問い合わせる際の方を記載願います。）
2. 自施設患者ID 自施設で患者を確認するために便利な番号をご記入ください。
例) ID番号、カルテ番号、院内がん登録の登録番号 など
3. 患者姓名 漢字（楷書）で姓名をご記入ください。
上の欄に“フリガナ”もご記入ください。
4. 性別 「1 男」「2 女」のどちらかを○印をつけてください。
5. 生年月日 西暦、和暦のどちらかを○印をつけて、年月日をご記入ください。
6. 診断時住所 診断時に居住していた住所をご記入ください。市郡からのご記入で構いません。
現住所を正確に町名、丁、番地、マンション名、号室までご記入ください。

[診断名]

7. 左右 対になっている臓器の場合のみ、該当する側性を○印をつけてください。肺と乳房については必須の記入項目です。
注1) 「3 両側」は卵巣腫瘍、ウィルムス腫瘍（腎芽腫）、網膜芽細胞腫のいずれかで、同時に左右に腫瘍が認められた場合に選択してください。
注2) 上記①～③以外の腫瘍では、対になっている臓器（特に肺と乳房）で、同時に両側に腫瘍が診断された場合は、左右各々について届出票を作成してください。
ただし、いずれか一方が転移の場合は、原発した側のみ作成してください。
8. 部位 腫瘍が原発した部位の臓器名と詳細部位をご記入ください。
9. 病理診断名 形態、性状、分化度、リンパ腫と白血病の由来細胞（B-cell、T-cell等）を記入してください。
例：高分化腺癌、乳頭（状）腺癌（低分化）、粘液癌など

[診断情報]

10. 初発・治療開始後 初発（治療開始前）と治療開始後または再発を区別する項目になります。
 1. 初発……………自施設で診断し、初回治療を自施設または他施設で行った場合
他施設で診断され、自施設で初回治療を行った場合
 2. 治療開始後……他施設で初回治療が実施され、自施設で再発と診断された場合
・再発 他施設で初回治療が実施され、自施設で治療を継続した場合
11. 診断方法 患者の全経過を通じて、前医の情報も含め、診断の根拠となった検査を数字の小さい方を優先して一つを○で囲んでください。（初回治療前の診断に限定しません）
 1. 原発巣の組織診……………原発巣からの病理組織診断によるがんの診断。白血病の骨髄穿刺も含む。
 2. 転移巣の組織診……………転移巣からの病理組織診断によるがんの診断。
 3. 細胞診……………喀痰、尿検査、膣分泌物などによる剥離細胞診、TVブラッシ、ファイバースコープなどによる擦過あるいは吸引細胞診などを含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も含む。
 4. 部位特異的腫瘍マーカー……前立腺がんのPSA、肝がんのAFP、絨毛がんのHCG、神経芽細胞腫のVMAなど。
(CEAやCA19-9は含まない。)
 5. 臨床検査……………画像診断（特殊撮影、造影、MRI、RI、PET、超音波検査含む。部位特異的腫瘍マーカー以外の腫瘍マーカー。
(CEA、CA19-9など)
 6. 臨床診断……………上記1～5を伴わない視触診 など

12. 自施設診断日 「初発・治療開始後」の項目が「1 初発」の場合、腫瘍の診断日をご記入ください。その際、自施設で初回治療前の診断のために行った検査のうち「がん」と診断する根拠となった検査を行った日
- ・「診断方法」欄で1～3を選択した場合は、検体採取日
 - ・「診断方法」欄で4～5を選択した場合は、検査日
 - ・「診断方法」欄で6を選択した場合は、入院日、初診日
- をご記入ください。
- 「初発・治療開始後」の項目が「2 治療開始後・再発」の場合、自施設の初診日をご記入ください。
13. 初回診断日 「初発・治療開始後」の項目が「2 治療開始後・再発」の場合で、他施設にて治療前の診断のために行った検査のうち「がん」と診断する根拠となった検査を行った日をご記入ください。
- 不明な場合は、他施設での初回治療日等をご記入ください。
14. 発見経緯 当該がんが診断される発端となった状況について、いずれかに○印をつけてください。

[病 期]

15. 病巣の拡がり 腫瘍の原発部位での拡がりの程度と、所属リンパ節、遠隔臓器への有無に基づき、分類してください。術後病理学的診断による進展度があればそれを優先し、無ければ治療前の進展度を用いてください。ただし、腫瘍の縮小を目的とした放射線治療等の後に手術した場合は、治療前の進展度を優先してください。
0. 上皮内……………がん病巣が上皮内にとどまり、基底膜を貫通していない場合。
 1. 限局……………原発臓器または組織内に腫瘍が局在している場合。
 2. 所属リンパ節転移……………原発臓器の所属リンパ節に転移がみられるが、それ以上拡がっていない場合。
 3. 隣接臓器浸潤……………原発臓器から、隣接する臓器または組織へ直接浸潤がある場合。
 4. 遠隔転移……………リンパ節転移がある場合。
遠隔臓器への転移がある場合。
播種性転移（がん性腹膜炎、がん性胸膜炎など）がある場合。
 9. 不明……………その他
16. UICC TNM 別表U I C Cの分類を使用してわかる範囲で記入してください。
17. その他 深達度、腫瘍径など病巣の拡がりの判定に役立つ情報があれば、記入してください。

[初 回 治 療]

18. 観血的治療
- 手術 自施設での初回治療における外科的治療の有無を記入ください。
 - 体腔鏡的 自施設での初回治療における体腔鏡的治療（胸腔鏡・腹腔鏡）の有無を記入ください。
 - 内視鏡的 自施設での初回治療における内視鏡的治療の有無を記入してください。
 - 観血的治療を総合した治療結果 ※治癒切除、非治癒切除の定義：領域（所属リンパ節）までの切除は以下のように定義します。
治癒切除：腫瘍を完全に摘除した場合（相対、絶対切除を含む）
非治癒切除：腫瘍の切除が不完全であった場合（切除し切れなかった場合）
姑息・対症療法：転移巣切除（原発巣の切除は行わず、転移巣のみを切除した場合）など

19. その他の治療

- 放射線 自施設で初回治療における放射線治療の有無を記入してください。
 - 化学療法 自施設で初回治療における化学療法の有無を記入してください。
化学療法については、定義が曖昧な部分がありますが、免疫療法・BRMや内分泌療法を包含しないことに留意願います。
(例：【包含】ハーセプチンによる乳がん治療、肝臓のTAI)
 - 免疫療法 自施設で初回治療における免疫療法・BRMの有無を記入してください。
BRMについては、「腫瘍細胞に対する宿主の生物学的応答を修飾することによって、治療効果をもたらす物質または方法」いわゆる非特異的な免疫賦活療法とします。
 - 内分泌療法 自施設で初回治療における内分泌療法の有無を記入してください。
がん組織に対し、ホルモンバランスを変えることにより何らかの効果を求めた療法で、ホルモン投与、ホルモン代謝を拮抗する薬剤、抗ホルモン剤、エストロゲン依存性腫瘍に対する卵巣摘出術等が該当します。
 - その他 自施設で初回治療における上記以外の治療内容を記入してください。
TAE（肝動脈塞栓術）、PEIT（経皮的エタノール注入療法）、温熱療法、レーザー等治療（焼灼）等を含みます。
21. 死亡年月日 死亡日が判明している場合に記入してください。
西暦・和暦のチェックをし、どちらかで記入してください。
22. オプション
自由記載欄 紹介元・紹介先医療機関、死因、剖検の有無など記入項目以外の補足事項について記入してください。
また、貴院の覚書として利用していただいても結構です。

※別表 TNM分類：UICCによる悪性腫瘍の進展度に関する国際分類

T分類： 原発腫瘍の拡がり	TO	原発腫瘍を認めない
	Tis	上皮内がん
	T1～4	原発腫瘍の大きさ、また局所進展度を順次表す
	TX	原発腫瘍の評価が不可能
N分類： 所属リンパ節転移の有無と拡がり	NO	所属リンパ節転移なし
	N1～3	所属リンパ節転移の程度を順次表す
	NX	所属リンパ節転移の評価が不可能
リンパ節への原発腫瘍の直接浸潤はリンパ節転移に分類 所属リンパ節以外のリンパ節への転移は遠隔転移に分類		
M分類： 遠隔転移の有無	MO	遠隔転移なし
	M1	遠隔転移あり
	MX	遠隔転移の評価が不可能

詳細は「TNM悪性腫瘍の分類—日本語版」をご参照ください。

三重県悪性新生物患者届出票 秘

事務局 使用欄	受付番号
	受付年月日

使
事
務
局

医療機関	* 名称		照会先所属	届出者	
貴院患者ID	*		性別*	生年月日*	
フリガナ	*		1 男 2 女	0 西暦 1 明治 2 大正 年 月 日 3 昭和 4 平成	
姓・名 (漢字)	*				
診断時住所	*				
診断名	左右 両側臓器のみ記載	1 右 2 左 9 不明 3 両側(卵巣, 腎芽腫, 網膜芽腫)	* 病理診断名 詳細をお願いします		
	部位 臓器名と詳細部位	(例 胃U, 肺S2, など) 悪性リンパ腫は「主病変の部位」を記載			
診断情報	初発・ 治療開始後	* 1 初発(自施設で診断かつ/もしくは初回治療) 2 治療開始後(前医で当該腫瘍の初回治療を開始した以降)・再発			
	診断根拠 (複数回答可)	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー(PSA, AFP, HCG, VMA, 免疫グロブリン高値) 5 臨床検査 6 臨床診断		患者の全経過を通じてがんを診断する根拠となった検査に○(初回治療前の診断に限定しない)	
	診断日	自施設 診断日	* 0 西暦 1 昭和 年 月 日 2 平成	・初回治療前に自施設で実施した検査のうち、 診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日 ・他施設診断の場合は、当該腫瘍自施設初診日	
		初回 診断日	0 西暦 1 昭和 年 月 日 2 平成	他施設診断の場合、その診断日をわかる範囲で必ず記入	
発見経緯	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 剖検 9 自覚症状・その他・不明				
病期	病巣の拡がり	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明		初発の場合、病巣の拡がりかUICC/TNMのどちらかは必ず記入	
	UICC TNM	T <input type="text"/> N <input type="text"/> M <input type="text"/> ステージ <input type="text"/>		(地域がん登録では病巣の拡がりを集計する。病巣の拡がりに記入がなければTNM分類やその他の情報からコード化する。)	
	その他	深達度、腫瘍径など病巣の拡がりの判定に役立つ情報があれば、ご記入ください。			
初回治療	観血的治療	手術	1 有 2 無		
		体腔鏡的	1 有 2 無		
		内視鏡的	1 有 2 無		
		観血的治療を総合した治療結果	原発巣切除 (1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明) 4 姑息・対症療法・転移巣切除・試験開腹 9 不詳		
	その他の治療	放射線	1 有 2 無		
		化学療法	1 有 2 無		
免疫療法		1 有 2 無			
内分泌療法	1 有 2 無				
その他					
死亡年月日	0 西暦 年 月 日 1 平成				
オプション (自由記載欄)					

三重県のがん 2011 (平成 23 年)

三重県地域がん登録室

〒514-8507

津市江戸橋 2 丁目 174 番地
三重大学医学部附属病院内
